

第五次行橋市総合計画実施計画

令和元年度 ～ 令和3年度



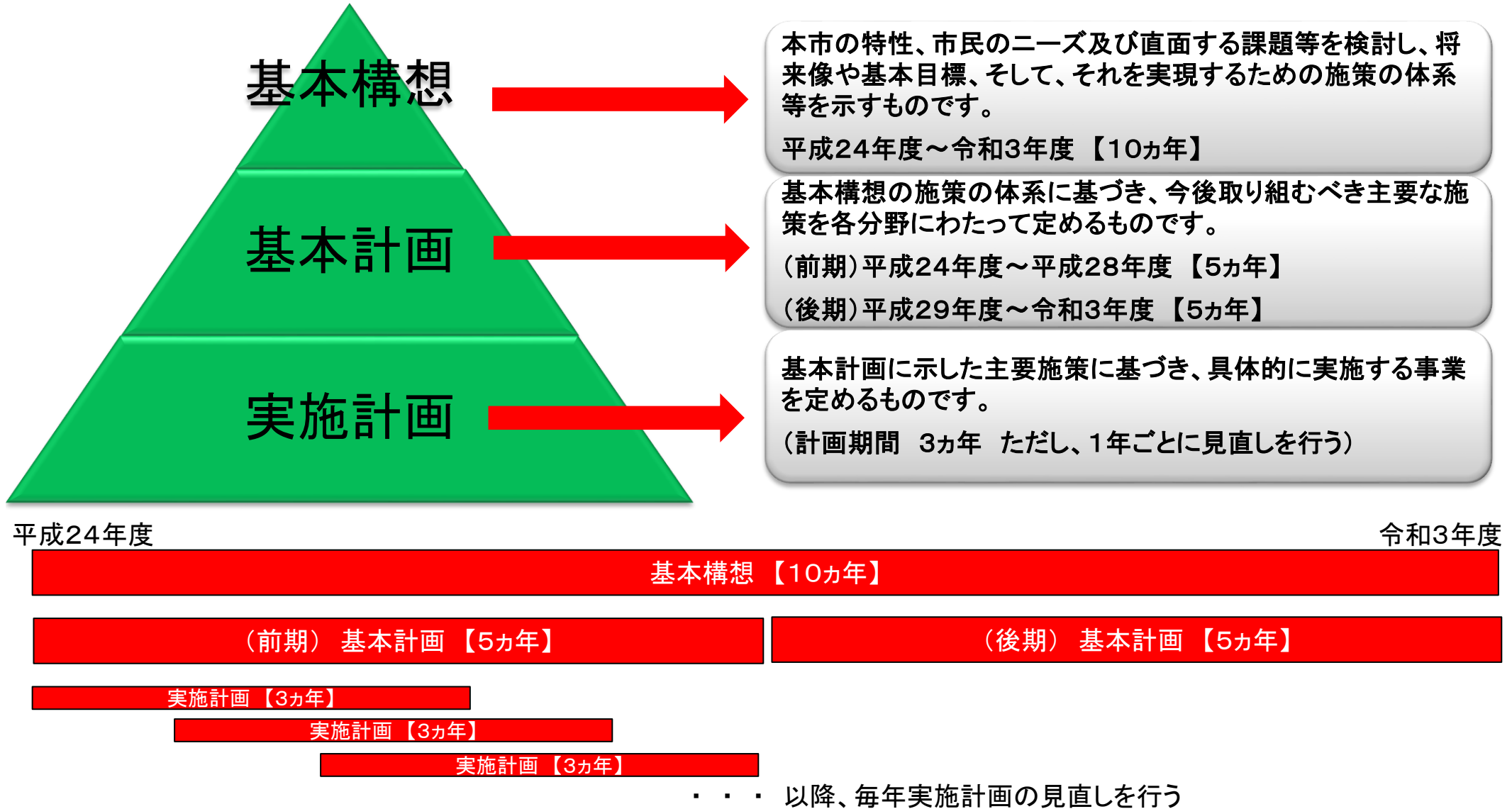
“魅力がいっぱい 人が集まる **パワフル** ゆくはし”

行 橋 市

○ 実施計画について

第五次行橋市総合計画において、実施計画は以下のように位置づけられています。

【総合計画の構成】



実施計画は、基本計画に示した主要施策に基づき、具体的に実施する事業を定めるものであり、事業の優先順位や具体的な事業内容、財源等を示すことにより、予算編成の指針となるものです。3ヵ年計画として策定し、ローリング方式(毎年見直す方式)により毎年見直しを行い、目標数値(指標)との連携を図って、総合計画の進行管理を行います。

○ 実施計画の対象事業

この計画の対象事業は、第五次行橋市総合計画の基本計画に位置づけられた下記の事業とします。

- (1) 総合計画で掲げた各施策の目標を達成するために市が実施する主要な事業及び政策的事業
- (2) 新規事業

○ 実施計画書

- (1) 実施計画事業は、第五次総合計画施策の体系図で示された各施策項目単位順に掲載しています。

(体系図については次ページ参照)

- (2) 事業費について、令和元年度については予算現額を、令和2年度については当初予算額を、令和3年度については計画額を記載しています。ただし、計画額については実施計画策定時の予定事業費です。そのため、予算査定の過程で、厳しい財政状況や計画策定後の事業の進捗状況を考慮し、更に精査を行っていきます。

第五次行橋市総合計画施策の体系図

<将来像>

魅力がいっぱい 人が集まる パワフル ゆくはし

<基本目標>

ひとが賑わうまち

ひとを育むまち

ひとをつなぐまち

<基本施策>

【基本施策1】
インフラ整備
プロジェクト

【基本施策2】
産業活性化
プロジェクト

【基本施策3】
ライフステージ支援
プロジェクト

【基本施策4】
心から育てる
プロジェクト

【基本施策5】
地域コミュニティ
プロジェクト

【基本施策6】
行政経営
プロジェクト

<施策項目>

- ① 適正な土地利用の推進
- ② 住環境の充実
- ③ 公園の整備
- ④ 景観・自然環境の保全
- ⑤ 道路の整備
- ⑥ 公共交通の充実
- ⑦ エネルギ―対策の推進
- ⑧ 上下水道の整備
- ⑨ ごみ処理・リサイクル対策の推進

- ① 農業の振興
- ② 水産業の振興
- ③ 商業・サービス業の振興
- ④ 工業の振興と企業誘致の推進
- ⑤ 観光の振興

- ① 地域福祉の推進
- ② 子育て支援・児童福祉の推進
- ③ 高齢者福祉の充実
- ④ 障がい者福祉の充実
- ⑤ 健康対策と医療体制の充実
- ⑥ 保険・年金の安定
- ⑦ 低所得者の自立支援

- ① 保・幼・小・中の連携した教育の推進
- ② 学校教育の充実
- ③ 青少年の育成
- ④ 生涯学習・生涯スポーツの推進
- ⑤ 地域文化の振興と文化財の保護・継承
- ⑥ 多文化共生・国際交流の推進
- ⑦ 人権・男女共同参画対策の充実

- ① 地域コミュニティ活動の充実
- ② ボランティア活動・市民活動の充実
- ③ 防災対策の充実
- ④ 防犯・交通安全対策の充実

- ① 情報公開と情報発信の充実
- ② 市民参加の推進
- ③ 広域行政の推進
- ④ 健全な財政運営
- ⑤ 効率的な行政運営

施策体系ごとの予算額及び計画額

(単位:千円)

施策体系	令和元年度	令和2年度	令和3年度	小計
ひとが賑わうまち				
【基本施策1】 インフラ整備プロジェクト	2,509,496	2,508,314	2,951,090	7,968,900
【基本施策2】 産業活性化プロジェクト	485,698	617,042	527,596	1,630,336
小計	2,995,194	3,125,356	3,478,686	9,599,236
ひとを育むまち				
【基本施策3】 ライフステージ支援プロジェクト	105,445	512,335	421,576	1,039,356
【基本施策4】 心とからだ育成プロジェクト	418,686	955,491	1,048,039	2,422,216
小計	524,131	1,467,826	1,469,615	3,461,572
ひとをつなぐまち				
【基本施策5】 地域コミュニティプロジェクト	31,910	104,913	48,354	185,177
【基本施策6】 行政経営プロジェクト	124,137	519,539	168,250	811,926
小計	156,047	624,452	216,604	997,103
総計	3,675,372	5,217,634	5,164,905	14,057,911

ひとが賑わうまち

【基本施策1】
インフラ整備プロジェクト

事業番号	事業名 行橋市都市計画道路見直し事業				新規・既存の別	新規			
課名	都市政策課		係名	都市政策係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 4 年度			
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	都市計画法			
事業概要	将来の少子高齢化社会に対応した財政面・経済面で持続可能な都市経営が課題となっており、現在、公共施設総合管理計画、立地適正化計画を策定された。これらの計画と整合をとるため、集約型都市という新しい都市像に合った都市計画道路網の整備・見直しが必要であり、また、長期間未着手の都市計画道路については適正な土地利用の推進の観点からも見直しが急務となっている。 よって、都市計画道路網全体を見直し、存続・変更・廃止の路線検討や存続路線の整備順位付けを行う。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	令和5年度で事業を完了する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項	関係部署と調整が必要。								
期待する効果	将来の集約型都市に合った交通体系を確立し、持続可能な都市経営の実現を図る。適正な土地利用の推進を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
		進捗率 30%	進捗率 65%	進捗率 100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路の整備状況の把握 検討対象路線（区間）の整理 検討対象路線（区間）の必要性和評価 	<ul style="list-style-type: none"> 将来交通量配分 変更・廃止に向けた具体的な検討 検討委員会（2回） 	・都市計画道路見直し （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	2,884	11,065	26,016				
	合計	0	2,884	11,065	26,016				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3423	事業名	今川PA交流拠点整備事業			新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課PA事業推進室		係名	PA事業推進係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	5	年度
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等	都市公園法					
事業概要	地方都市における高速道路開通のデメリット要素となる通過点、通過都市化に伴う交流人口の減少等を防ぐため、市場性が担保された既存のストックである今川PAと連結した交流拠点（ハイウェイ・オアシス）を官民連携で整備し、その運営を通じて「地域経済活性化」に寄与する新たな玄関口とする。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	交流拠点整備が完了したとき				●	1 継続性のある事業					
留意事項	財源負担を最大限に抑えた事業スキームの構築、当該スキームにおけるリーガル対応、新たな投資対効果の考え方、他の産業振興施策からの後方支援等				●	2 緊急性の高い事業					
					●	3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	賑わいによる外貨の取得、地域内循環構造への貢献、市民のクオリティ・オブ・ライフの向上				●	4 住民サービス向上事業					
					●	5 防災関連事業					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	20%		40%		50%		100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		交流拠点整備完了を100%として、進捗率により達成度を測る。								
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	基本計画を含むランドデザインの策定 経済波及効果の算出 （平成30年度からの繰越）		都市計画決定 PFI+Park-PFI公募指針の策定 公募前サウンディング型市場調査の実施 都市公園整備事業認可の取得 基盤整備費等補助金要求		事業対象用地測量 地質調査 都市公園整備事業認可の取得（継続） 都市公園事業概算要求		地域経済活性化に寄与する都市公園「ハイウェイ・オアシス」の整備 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）				
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	12,766	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	35,815	3,192	30,000	0	0	0	0	0	0	
	合計	35,815	15,958	30,000	0	0	0	0	0	0	
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	0 千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0 千円	
地方債	あり	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	3010	事業名	耐震促進事業			新規・既存の別	既存			
課名	建築政策課		係名	建築係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 26 年度	～	令和 4 年度			
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	行橋市耐震改修促進計画/建築基準法				
事業概要	<p>【耐震改修・耐震シェルター等設置】昭和56年5月31日以前に着工した木造戸建て住宅の耐震診断に係る費用6,000円、耐震診断の結果、耐震性がない住宅を耐震改修する工事費の50%に相当する額（上限金額60万円）及び耐震シェルター・防災ベット設置費の46%に相当する額（上限金額30万円）を補助する。（H26～R4年度）</p> <p>【ブロック塀等撤去】道路に面する高さが1メートル以上のブロック塀等で診断カルテで40点未満のもの撤去、又は、事業完了後に診断カルテで70点以上となるもの一部撤去に係る費用の50%に相当する額（上限金額10.9万円）を補助する。（R1～R2年度）</p>				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	令和4年度までに耐震化率90%を目標とする。（行橋市耐震改修促進計画） 令和2年度までに危険なブロック塀等をゼロにする。（建築基準法）				<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
留意事項					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）				
期待する効果	木造戸建て住宅の耐震化率の向上により、地震に強い安全・安心なまちを整備する。市民の耐震に対する意識啓発を図る。災害時における通学路や避難路等の安全と通行を確保するため、地震による倒壊の危険性が高いブロック塀の改善を加速し、安全・安心のまちづくりを推進する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
					4					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	耐震5件/ブロック塀10件		耐震5件/ブロック塀20件		耐震5件		木造戸建て住宅耐震化率90% /危険なブロック塀等をゼロにする			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		予算計上の耐震改修補助及びブロック塀等撤去補助件数分の改修進める。							
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	耐震診断費補助金(20件)	120千円	耐震診断費補助金(20件)	120千円	耐震診断費補助金(20件)	120千円	耐震診断・耐震改修を進めることにより耐震化率を向上させる。（目標90%） 危険なブロック塀等を撤去することにより、地震に強い安全・安心なまちづくりを目指す。（この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
耐震改修工事費補助金(3件)	1,800千円	耐震改修工事費補助金(3件)	1,800千円	耐震改修工事費補助金(3件)	1,800千円					
耐震シェルター等設置補助金(2件)	600千円	耐震シェルター等設置補助金(2件)	600千円	耐震シェルター等設置補助金(2件)	600千円					
ブロック塀等撤去補助金(10件)	1,090千円	ブロック塀等撤去補助金(20件)	2,180千円	耐震シェルター等設置補助金(2件)	600千円					
事務費	59千円	事務費	59千円	事務費	59千円					
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	1,090	1,580	600	6,870					
	県	1,490	1,780	1,200	11,700					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,089	1,399	779	7,831					
	合計	3,669	4,759	2,579	26,401					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木費	費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金 福岡県木造戸建て住宅耐震促進事業補助金 福岡県ブロック塀等撤去促進事業補助金	対象事業費	2400/2180 2400千円 2180	補助率(%)	25.0%/45.0% 50.0% 27.5%	補助予定額	600/980 1200千円 580
地方債		⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

事業番号	3250	事業名	市営住宅長寿命化改修事業			新規・既存の別	既存				
課名	建築政策課		係名	市営住宅係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	28	年度	～	平成	33	年度
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	公営住宅法/公営住宅等整備事業対象要綱					
事業概要	行橋市営住宅長寿命化計画に基づく外壁・屋根等改修事業。（H28～R3年度） 入居者の退去に伴い、耐用年数を経過した住宅の解体を行う。（H27年度～）				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	平成28年度より事業着手し、一定の居住性や安全性が確保されている住宅について耐久性の向上、設備の改修を行う。 老朽化して危険な住宅を解体する。				<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）					
留意事項	市営住宅の耐用年限が経過する前に予防保全的な改修を行う。 防犯、安全対策のため早急に解体を完了させる。										
期待する効果	予防保全的な改修を行うことで、耐久性・防水性を高め建物の長寿命化を図る。 老朽化し安全性に問題のある住宅を解体することにより、安全性、防災性の向上をはかる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標							
	長寿命化94%/解体7%	長寿命化100%/解体9%	長寿命化100%/解体12%	100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと			個別改善計画の総事業費190,811千円と終了分事業費により達成度を測る。 平成26年度策定長寿命化計画より用途廃止及び建替えに指定された家屋戸数(369戸)の除却により達成度を測る。							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ							
	寺畔第2団地(3戸)、東大橋団地(3戸) 鳥井原第三団地(6戸)、福永第二団地(5戸) 福富団地(8戸)、桜町団地4号棟(30戸) 住宅解体(草野6戸) 長寿命化計画見直業務委託	今川団地改修(3戸) 4,800,000円 住宅解体(6戸) 3,600,000円 桜町団地送水ポンプ交換 4,512,000円	東大橋第2団地改修(6戸) 9,600,000円 住宅解体(6戸) 3,600,000円	長寿命化型改善の考え方にそって改修工事をおこない、 安全で快適な住まいを長期的に確保する。 老朽化した住宅を解体し、安全性、防災性の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
3											
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費							
	国	24,597	2,945	4,540	154,970						
	県	0	0	0	0						
	地方債	40,400	1,900	3,800	81,800						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	19,395	8,142	4,936	172,925						
合計	84,392	12,987	13,276	409,695							
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	6,545 千円	補助率(%)	45.0%	補助予定額	2,945 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公営住宅整備事業債	対象事業費	3,545 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	1,950 千円	

事業番号	3293	事業名	空家対策事業			新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	環境係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等				
事業概要	適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることからその対策を行う。 条例等に基づき、老朽危険家屋に対して除却費用の助成を行う。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	適切な管理が行われていない空家等の対策を行う。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）				
留意事項										
期待する効果	適切な管理が行われていない空家等の対策を行うことより、地域住民の生活環境の向上が図れる。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標			
	管理されていない空き家の対策		管理されていない空き家の対策		管理されていない空き家の対策		管理されていない空き家の対策			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ			
	老朽危険家屋除却助成金 老朽家屋 640件×0.1×0.1=6.4 老朽危険家屋(6件) 6件×300千円=1,800千円 老朽危険家屋解体費用 2,000千円×2件=4,000千円 事務費 456千円		老朽危険家屋除却助成金 老朽家屋 640件×0.1×0.1=6.4 老朽危険家屋(6件) 6件×300千円=1,800千円 老朽危険家屋解体費用 2,000千円×1件=2,000千円 事務費 460千円		老朽危険家屋除却助成金 老朽家屋 640件×0.1×0.1=6.4 老朽危険家屋(6件) 6件×300千円=1,800千円 老朽危険家屋解体費用 2,000千円×2件=4,000千円 事務費 456千円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費			
	国	900	900	900	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	5,356	3,360	5,356	0	0	0	0	0	
	合計	6,256	4,260	6,256	0	0	0	0	0	
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	1,800千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	900千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3430	事業名	長浜公園整備事業			新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	30	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等	都市公園法					
事業概要	本市の都市公園は、現在、32箇所、29.72haで、人口1人当たりの面積は4.08㎡/人であり、福岡県平均8.35㎡と比較して公園が不足している状況です。本事業は、行事団地跡地を活用して本市の公園の不足解消を図ると共に行事北校区の防災・健康増進に寄与する新たな都市公園を整備するものです。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	公園の整備が完了すること。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）						
留意事項											
期待する効果	都市公園面積の増加及び行事北校区の防災・健康増進に寄与				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標							
	10%	55%	100%	100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ							
	実施設計	水路切回工事 開発造成工事 道路拡幅工事 電気設備工事	植栽工事 遊具設置工事 管理室建築工事	公園整備 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費							
	国	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	150,000	0	150,000						
	一般財源	409	57,446	100,300	191,218						
	合計	409	207,446	100,300	341,218						
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3584	事業名	長井浜公園維持管理事業			新規・既存の別	新規
課名	都市政策課		係名	市街地整備係			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度	
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等		
事業概要	本市の都市公園は、現在、32箇所、29.72haで、人口1人当たりの面積は4.08㎡/人であり、福岡県平均8.35㎡と比較して公園が不足している状況です。本事業は、本市の公園不足の解消及び海岸地域での観光振興及びスポーツイベントにも寄与するよう海岸地域に新たに整備した都市公園（長井浜公園）の柿落イベントを執り行うものです。				事業の性質（複数選択可）		
達成のめやす	4月から6月まで維持管理を行い、指定管理者に引き渡す				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）		
留意事項					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）		
期待する効果	長井浜公園供用開始までの維持管理				3		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標			
		100%		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ			
		維持管理		維持管理 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）							
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	588	0	588		
	合計	0	588	0	588		
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木	
補助金	あり	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率（%）	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率（%）	
						補助予定額 千円	
						充当予定額 千円	

事業番号	3585	事業名	長井浜公園誘導板設置事業			新規・既存の別	新規	
課名	都市政策課		係名	市街地整備係				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度		
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等			
事業概要	本市の都市公園は、現在、32箇所、29.72haで、人口1人当たりの面積は4.08㎡/人であり、福岡県平均8.35㎡と比較して公園が不足している状況です。本事業は、本市の公園不足の解消及び海岸地域での観光振興及びスポーツイベントにも寄与するよう海岸地域に新たに整備した都市公園（長井浜公園）の柿落イベントを執り行うものです。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	長井浜公園への誘導板設置				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）			
留意事項					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
期待する効果	長井浜公園までの道のりがわかりやすくなり、施設の利用向上に寄与する。				3			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
		100%		100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
		誘導板設置		長井浜公園誘導板設置 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）								
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費				
	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	400	0	400			
	合計	0	400	0	400			
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	土木	費		
補助金	あり	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	2935	事業名	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿命化対策支援事業)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	公園・道路維持係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	26	年度	～	令和	5	年度
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等	都市公園法					
事業概要	公園施設長寿命化対策支援事業とは、大地震に備えた市街地の防災性の向上や、公園施設の戦略的な機能確保・向上対策による安全性の確保等、都市公園における総合的な安全・安心対策事業を緊急かつ計画的に実施し、子供や高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を行うことを目的とする。平成25年度に行橋市公園施設長寿命化計画に基づいて事業を推進する。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	平成26年度より令和5年度までの10年間で事業を行う。				●	1 継続性のある事業					
留意事項	行橋総合公園内における教育委員会所管の施設については、連携を図り事業を行う。					2 緊急性の高い事業					
						3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	施設維持管理予算の縮減や平準化を図りつつ、都市公園の改築・更新を行うことにより、安全性、防災性、バリアフリー化等の向上が期待できる。				●	4 住民サービス向上事業					
						5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
					2						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標							
	進捗率59%	進捗率68%	進捗率100%								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ							
	・都市公園(1公園) 休養施設 N=1箇所	・都市公園(5公園) 遊戯施設 N=13基 休養施設 N=12箇所	・都市公園長寿命化計画作成委託 ・都市公園(2公園) 遊戯施設 N=2基	・事業対象都市公園(32公園) ・事業対象施設(25公園 307施設) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費							
	国	16,000	22,000	22,000	108,000						
	県	0	0	0	0						
	地方債	14,400	19,800	19,800	97,200						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	4,180	3,200	3,200	11,800						
	合計	34,580	45,000	45,000	217,000						
予算費目	会計	会計	費目名	費							
補助金	なし	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	44,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	22,000 千円	
地方債	なし	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	22,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	19,800 千円	

事業番号	2169	事業名	児童遊園施設補修工事費			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	公園・道路維持係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	26	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等	都市公園法				
事業概要	市内の児童遊園165箇所内、遊具設置遊園(116箇所、407施設)について安全点検(平成30年度に実施)に基づき危険判定施設より撤去または更新を行い、利用者が安心して利用できる公園環境づくりを行うもの。また、危険遊具の撤去後に地元より遊具の再設置要望もあるため、遊具の更新についても検討していく。将来的には遊具を減少させ維持費用のコスト縮減を計る。また必要最低限の施設を把握することにより利用価値の高いものにしていくものである。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	児童遊園内での事故発生の未然防止、利用者が安心して利用できる公園施設の実現。					●	1 継続性のある事業				
留意事項							2 緊急性の高い事業				
							3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	安全点検を実施し、危険と診断された遊具を撤去および更新することにより、安全な公園環境づくりが実現できる。					●	4 住民サービス向上事業				
							5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
	事故件数 0件		事故件数 0件		事故件数 0件		2				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		児童遊園内での事故件数を0とすること。									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	遊具撤去工事(C判定) 10基 * 100,000=1,000,000円		遊具撤去工事(C判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具撤去工事(C判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具1基あたり10万円の撤去費計上。4年に1度で遊具の安全点検を実施。(以前はH26,30年度)開発行為により、児童遊園数は増加する。また期間設定できる事業ではないため全体事業費の見積不能。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,000	3,500	3,500	3,500	3,500	0	0	0	0	
	合計	1,000	3,500	3,500	3,500	3,500	0	0	0	0	
予算費目	会 計	会 計	費目名	費							
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	事業名 街路樹維持管理事業				新規・既存の別	新規			
課名	土木課	係名	公園・道路維持係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 年度			
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等				
事業概要	本事業は街路樹において、すでに枯損した樹木を植樹し毎年適切な維持管理を行うものです。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす					●	1 継続性のある事業			
留意事項					●	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
					●	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	街路樹を維持管理することで歩道の安全性・快適性を確保する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		枯損木の植樹 N=25本 24本*80,000円=1,920,000円（ハナミズキ） 1本*3,000,000円=3,000,000円（楠木） 樹木の維持管理 N=1,000本 1,000本*10,000円=10,000,000円 （剪定、防除、施肥）	樹木の維持管理 N=1,000本 1,000本*10,000円=10,000,000円	樹木 N=1,000本	（この欄には事業全体の内容を記載のこと）				
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	14,920	10,000	0				
	合計	0	14,920	10,000	0				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2242	事業名	火葬場施設設備工事			新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等				
事業概要	施設の延命化を図る改修工事を行うとともに、炉を1基増設し、近年の火葬件数の増加等に対応するものです。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	火葬場を延命するとともに、近年の火葬件数の増加等に対応するもの				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	火葬場を延命するとともに、規格の異なる1号炉運転中に不測の事態が生じた際に互換性が確保できる。				<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標		
	火葬場を延命する		火葬場を延命する		火葬場を延命する				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ		
	2・4号炉セラミック張替工事【2,200,000】		5号炉新設工事【44,820,000】 1・3号炉セラミック張替工事【2,200,000】 待合ホール備品購入(パテーション他)【2,149,400】		2・4号炉セラミック張替工事【2,200,000】		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,200	49,170	2,200	2,200	0	0	0	
	合計	2,200	49,170	2,200	2,200	0	0	0	
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2252	事業名	環境対策事業			新規・既存の別	新規				
課名	環境課		係名	環境係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	16	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等						
事業概要	樺市地区地下水水質検査業務				事業の性質（複数選択可）						
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
					<input type="radio"/>	7 その他（ ）					
達成のめやす	検査結果が基準値内であること。										
留意事項											
期待する効果	地域住民の安心・安全				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標				
			井戸水検査を行う		井戸水検査を行う						
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ				
			地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 小計 194,900円 194,900円×3箇所=584,700円 採水経費 4,800円 合計 589,500円 税 58,950円 総合計 648,450円		地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 小計 194,900円 194,900円×4箇所=779,600円 採水経費 6,400円 合計 786,000円 税 78,600円 総合計 864,600円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		649		865		0			
	合計	0		649		865		0			
予算費目	会計		会計		費目名		費				
補助金	⇒ 名称				対象事業費	千円	補助率(%)			補助予定額 45,000 千円	
地方債	⇒ 名称				対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%		充当予定額 0 千円	

事業番号	2245	事業名	環境美化運動				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等				
事業概要	市有地草刈業務					事業の性質（複数選択可）				
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	4月から11月の期間に2回草刈業務を行う					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
留意事項						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="radio"/>	7 その他（ ）			
期待する効果	繁茂した雑草を刈り取ることにより、生活環境の改善が図れる。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標			
	市有地の草刈りを行い環境を改善する		市有地の草刈りを行い環境を改善する		市有地の草刈りを行い環境を改善する					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ			
	延べ179,602㎡×25.63円 ≒4,603千円		延べ206,068㎡×40.63円 ≒8,373千円 乗用草刈機購入 1,232千円		延べ206,068㎡×40.63円 ≒8,373千円					
							(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費			
	国	0	900	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	4,603	8,705	8,373	8,373	8,373	8,373	0		
	合計	4,603	9,605	8,373	8,373	8,373	8,373	0		
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	900千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	900千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 道路維持工事費				新規・既存の別	新規			
課名	土木課		係名	公園・道路維持係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 6 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等				
事業概要	本事業は過去の要望案件を整備し安心・安全な街づくりを行うものである。 道路維持工事 N=3件 4,000,000円				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす					●	1 継続性のある事業			
留意事項						2 緊急性の高い事業			
					●	3 人口増加に寄与する事業			
					●	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	要望案件を整備することで安全性・快適性を確保する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
					2				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		要望案件 N=3件	要望案件 N=19件	要望案件 N=95件					
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)									
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	4,000	20,000	103,000				
	合計	0	4,000	20,000	103,000				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3513	事業名	道路舗装工事(大橋二丁目・寅新地線)公共施設等管理推進事業債			新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 31 年度	～	令和 25 年度		
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等				
事業概要	舗装修繕:58路線 ①大橋二丁目・寅新地線:本路線は主要地方道直方・行橋線と国道10号バイパスを結び、北九州市や苅田町から行橋市中心部へとアクセスする重要な路線である。工事長L=970m A=5,626㎡ ②駅西大通り線:行橋駅西口と安川通りを結び、多くの住民が通勤・通学を利用する重要な路線である。工事長L=270m×2 A=4,050㎡(歩道部)				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	①路線の舗装修繕は令和2年度完了予定である。 ②路線の舗装修繕は令和3年度完了予定である。				● 1 継続性のある事業 2 緊急性の高い事業 3 人口増加に寄与する事業 4 住民サービス向上事業 5 防災関連事業 6 総合戦略対象事業 7 その他()				
留意事項	平成29年度までは、舗装修繕(アスファルト表層のみ打換等)を社会資本整備総合交付金事業の交付金を活用することができたが、平成30年度からは路床からの全面的な改良が認められなくなった。また、社会資本でのこの事業の内示率が極端に悪く、交付金を活用することが難しい状況である。そのため、公共施設等管理推進事業債を活用し、舗装修繕事業を行いたい。								
期待する効果	平成26年度に行った道路ストック総点検により得られた評価をもとに効率的・効果的な舗装修繕を計画的に実施することで、コストの平準化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	1路線	2路線(計3路線修繕完了)	2路線(計5路線修繕完了)	58路線修繕完了					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	道路舗装:L=810m、A=5,751㎡	道路舗装①:L=810m、A=5,752㎡ 歩道舗装②:L=270m、A=2,025㎡	道路舗装①:L=270m、A=1,620㎡ 歩道舗装②:L=270m、A=2,025㎡	道路舗装:L=82,000m、A=497,102㎡ 路線数:58路線 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	22,500	22,500	22,500	518,200				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	3,100	3,100	3,100	73,800				
	合計	25,600	25,600	25,600	592,000				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	0千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共施設等管理推進事業債	25,000千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	22,500千円

事業番号	3494	事業名	市道整備計画作成事業			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	2	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	本市が管理する市道は2,236路線(1級:25路線、2級:38路線、その他:2,173路線)となっており、具体的な整備計画は策定されておらず、地域住民からの要望を受けての陳情事業が基礎となっている。今回市道路線の各種別の見直しを行い適正化を図った後、道路の整備計画を策定し、今後の維持管理の在り方やメンテナンスサイクル構築を検討し、総合計画のインフラ整備プロジェクトに基づく道路整備を実施するためのもの。					事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす						●	1 継続性のある事業					
留意事項							2 緊急性の高い事業					
							3 人口増加に寄与する事業					
						●	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	人・物の流動性の向上、暮らし・安全を支える交通ネットワークの形成。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標						
		50%		100%		100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと												
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ						
		市道路線見直し(各種別)適正化業務(基礎資料作成) 1級市道:25路線(36195.3m) 2級市道:38路線(45092.3m) その他:2,173路線(489,605m)		市道整備計画策定業務委託:一式		市道路線の見直しを行い、整備計画を策定する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費						
	国	0	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0	0						
	一般財源	0	1,600	15,000	0	0						
	合計	0	1,600	15,000	0	0						
予算費目	会計	一般			会計	費目名						
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円			
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円			

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(前田・綿打線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 27 年度	～	令和 9 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	本路線は国道496号と県道 長尾稗田平島線を結ぶ路線であり、交通量に対して幅員が狭く離合も困難であり、また通学路でもあるため、現道拡幅することにより、1車線から2車線に整備し歩道を設置する。(4種2級) 工事長L=330m W=12.5m(車道W=7.0m、歩道W=3.5m、2.0m)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					●	1 継続性のある事業				
留意事項	社会資本整備総合交付金事業の本パッケージについては、平成29年度の内示率が悪いいため、他事業との調整が必要となる。平成30年度からは別パッケージで施工。					2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	本路線は泉小学校に向かう通学路になっており、歩道が未設置であり車道部も幅員が狭く、歩行者の安全性が危惧されているため、道路拡幅工事を行うことにより、人口が増加する泉地区の交通需要に対応するとともに、安全な歩行空間の創出に寄与できる。				4 住民サービス向上事業					
					5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	20%		26%		37%		3			
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	交差点設計一式 物件調査一式 用地買収:A=194㎡(6筆) 物件補償:N=1件 歩道設置工事:L=100m		用地測量一式 物件調査一式 用地買収:A=80㎡(2筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=100m		用地買収:A=167㎡(2筆) 物件補償:N=2件		測量設計:一式 用地買収:A=2,500㎡(17筆) 物件補償:N=13件 改良工事:L=330m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	44,824	49,445	52,250	623,792					
	県	0	0	0	0					
	地方債	33,000	36,400	38,400	458,700					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	5,975	6,055	6,950	81,985					
	合計	83,799	91,900	97,600	1,164,477					
予算費目	会計	一般		会計	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	92,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	50,600 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	41,400 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	37,200 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(宮市橋)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 30 年度	～	令和 3 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	市道 西宮市1号線は、行橋市の玄関口である行橋駅のメインストリートであり、行橋市立行橋小学校の通学路に指定されているが、宮市橋のみ歩道が未設置であり、歩行者の安全性が危惧されている。そこで、宮市橋の拡幅を行うことにより、安全な歩行空間の創出と地域住民の安全安心かつ快適な交通環境の確保を図るものである。 工事長L=30m W=8.5m(車道W=6.0m、歩道W=2.5m)				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
					3					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	34%	68%	100%	100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	歩道橋下部工(右岸側):一式	歩道橋下部工(左岸側):一式	歩道橋上部工:L=30m	測量設計:1橋 歩道橋設置:L=30m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	15,950	23,870	22,000	68,365					
	県	0	0	0	0					
	地方債	11,700	17,500	16,200	50,200					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,075	4,330	3,900	11,584					
	合計	29,725	45,700	42,100	130,149					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	41,300 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	22,715 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	18,585 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	16,700 千円

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(前田川)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22 年度	～	令和 10 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	排水路整備事業 L=1,140m(河川幅W=8.3(7.0)m、河床幅W=6.0(5.3)m、高さH=2.3(1.7)m)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	冠水対策であり、緊急性は高いが、他事業との調整が必要である。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
	66%	73%	81%	3			最終目標			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	修正測量設計:一式 河川改修工事:L=80m 用地補償:N=1件	物件調査:一式 河川改修工事:L=130m	用地補償:N=1件 河川改修工事:L=80m	測量設計:一式、物件調査:一式 河川改修工事:L=1140m(橋梁9橋) 用地買収:A=8843㎡(70筆) 物件補償:N=9件 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	67,300	78,200	68,800	925,105					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	3,300	3,900	3,900	41,124					
	合計	70,600	82,100	72,700	966,229					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	78,200 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	78,200 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(長野間川)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	排水路整備事業 L=600m(河川幅W=12.3m、河床幅W=9.1m、高さH=3.2m)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	冠水対策であり、緊急性は高いが、他事業との調整が必要である。				<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
	66%	73%	81%	4						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと			最終目標			100%			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		河川改修工事:L=33m	河川改修工事:L=50m	測量設計:一式 河川改修工事:L=600m 用地買収:A=1883㎡(22筆)						
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	0	22,000	30,900	364,016					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	2,700	2,800	13,748					
	合計	0	24,700	33,700	377,764					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	22,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	22,000 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(新田原駅周辺道路改良事業)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 30 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	新田原周辺道路改良事業:L=70m				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
留意事項	基本設計作成後、地元協議が必要となり、構外移転もあると思われるので、交渉が困難となる可能性がある。				<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	新田原駅は通勤通学時に利用者が多いが、車道・歩道・駐車場の区切り線がなく事故の危険性があるため、道路整備を実施し交通安全の向上を期待するものである。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
					4					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	5%	9%	26%	100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	(債務負担) 測量設計:一式	物件調査:一式	用地・補償:1件	測量設計:一式 用地・補償:4件 道路改良工事:L=70m 転回場所整備:一式 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
令和元年度							令和2年度	令和3年度	全体事業費	
財源内訳	国	0	5,600	44,300	255,656					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	8,531	400	800	6,200					
	合計	8,531	6,000	45,100	261,856					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	5,600 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,600 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(文久・上新地線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 22 年度	～	令和 10 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	県道 門司・行橋線関連道路新設改良工事(3種2級) 工事長L=1,120m W=10.5m(車道W=8.0m、歩道W=2.5m)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項	本路線は県道と接道するものであり、県と連携をとりながら事業を進める必要あり。									
期待する効果	本路線は、北九州空港周辺の工業地帯と市内の稲重工業団地を結ぶ路線であり、当該箇所を拡幅することにより、大型車の通行が容易になり工業団地の部品メーカーから工業地帯への物流の強化、円滑化が図られ「北部九州自動車150万台生産拠点」の推進に寄与する。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	30%	35%	40%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	測量設計:一式 改良工事:L=100m	用地買収:A=841㎡(1筆) 改良工事:L=100m	改良工事:L=80m	測量設計:一式 用地買収:A=11,381㎡(46筆) 物件補償:N=4件 改良工事:L=1,120m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
財源内訳	国	21,300	25,000	20,000	510,391					
	県	0	0	0	0					
	地方債	19,100	22,500	18,000	437,100					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	5,100	5,400	5,000	84,299					
	合計	45,500	52,900	43,000	1,031,790					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	50,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	25,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	25,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	22,500 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(出店・新地線ほか2路線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	28	年度	～	令和	5	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	通学路の交通安全を確保するための事業である。 横断防止柵設置:L=550m 歩道床版設置工:L=160m 歩道設置工事:L=70m、舗装工:L=630m、ゲート工:1式、ボックスカルバート工:L=70m、カラー舗装:L=300m 張出歩道設置工事:L=150m					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。					5						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標						
	49%	55%		76%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ								
	ボックスカルバート工(下検地):L=20m カラー舗装(泉):L=300m	ボックスカルバート工(下検地):L=30m 信号機移設(下検地):一式 張出歩道設置工事(新地):L=50m	張出歩道設置工事(新地):L=100m	測量設計:一式、用地買収:A=50㎡(2筆) 横断防止柵設置:L=550m、歩道床版設置工:L=160m、歩道設置工事:L=70m、舗装工:L=630m、ゲート工:1式、ボックスカルバート工:L=70m、カラー舗装:L=300m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費							
財源内訳	国	7,700	13,750	11,000	91,300							
	県	0	0	0	0							
	地方債	5,600	10,100	8,100	67,000							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	1,500	1,950	1,700	14,499							
	合計	14,800	25,800	20,800	172,799							
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	25,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	13,750 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	11,250 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	10,100 千円		

事業番号	2372	事業名	再編交付金事業(石佛・一丁田原線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 31 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	道路改良舗装工事 L=300m W=7.5m(車道5.0m、歩道2.5m)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	大雨時には道路冠水が起きている箇所があるため、排水路改良も行う必要がある。				<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	本路線は仲津小中学校の通学路に指定されているが、道幅が狭いため児童が危険な状況である。また、車の離合が困難な箇所もあるため、部分的に道路拡幅と歩道を設置することで周辺住民の安全が確保される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	5%	28%	69%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	測量設計:一式	用地買収:A=540㎡ 改良工事:L=100m	改良工事:L=100m	測量設計:一式 用地買収:A=540㎡(13筆) 改良工事:L=300m 排水路改良工事:L=300m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	8,000	6,300	63,000	153,000					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,000	1,800	7,000	15,200					
	合計	9,000	8,100	70,000	168,200					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木	費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	6,300 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	6,300 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2372	事業名	民生安定施設整備事業(道場寺・袋迫線)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	23	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	道路改良舗装工事 L=804m W=9.5m(車道W=7.0m、歩道W=2.5m)					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
留意事項	平成27年度まで再編交付金事業で実施していたが、平成28年度より防衛8条で実施している。JR踏切の拡幅施工年度では施工費が膨大なものとなる。					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業					
						<input type="checkbox"/>	7 その他()					
期待する効果	道路の拡幅・舗装整備、歩道を設置することにより周辺住民の安全確保が期待される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
						5						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標						
	90%	100%				100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ						
	踏切拡幅工事:一式 改良工事:L=10m	改良工事:L=194m				測量設計:一式 用地買収:A=2,485㎡(47筆) 物件補償:N=16件 改良工事:L=804m、踏切拡幅工事:一式 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費						
財源内訳	国	104,790	12,012		0		500,259					
	県	0	0		0		0					
	地方債	0	0		0		0					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	49,910	7,948		0		0					
	一般財源	0	0		0		116,775					
	合計	154,700	19,960		0		617,034					
予算費目	会計	一般			会計	費目名		土木			費	
補助金	あり	⇒	名称	民生安定施設整備事業	対象事業費	18,920 千円	補助率(%)	70.0%	補助予定額	13,244 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	2372	事業名	再編交付金事業(東徳永8号線排水路)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 30 年度	～	令和 2 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	排水路改良工事 L=230m				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和2年度完了予定				<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	東徳永一地区の冠水対策事業である。大雨時には、道路が冠水しており、原因としては、主排水路の水位が高い状況では、支流の排水路は十分に流れないので側溝から排水があふれて冠水が起きている状況である。さらに、H29で東徳永5号線が完成したことで、排水路が整備され、主排水路に排水が早く流れることで支流への影響が懸念される。支流排水路の改修では家屋の補償があり、コストが増大なものとなる。そこで、道路内にバイパスの排水管を設けることで、冠水の解消をしたい。				<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	77%	令和2年度	100%	令和3年度	最終目標	100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	排水路改良工事:L=180m	令和2年度	排水路改良工事:L=50m	令和3年度	全体事業の位置づけ				
					測量設計:一式 排水路改良工事:L=230m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度	10,800	令和2年度	4,150	令和3年度	0	全体事業費	13,950		
	国									
	県	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	1,600	600	0	0	0	0	2,200		
	合計	12,400	4,750	0	0	0	0	16,150		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	4,150 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	4,150 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2372	事業名	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(樋満・キド線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～	令和 2 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	道路改良工事 L=114m W=4.0m				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
期待する効果	稲童下地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、本路線は集落の中心に位置する道路であるため、緊急車両が本路線を利用し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	70%	100%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	用地買収:A=310㎡(5筆) 物件補償:N=5件	改良工事:L=114m		測量設計:一式 用地買収:A=310㎡(5筆) 物件補償:N=5件 改良工事:L=114m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	29,900	14,600	0	13,950					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,500	2,700	0	2,200					
	合計	31,400	17,300	0	16,150					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	14,600 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	14,600 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(橋梁修繕事業)			新規・既存の別	既存					
課名	土木課		係名	土木係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	27	年度	～	令和	10	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	長寿命化修繕計画:44橋 本市が管理する道路橋は、現在347橋あり、その中で主要道路(交通量が多い等)に架かる橋梁112橋のうち、長寿命化修繕計画で調査した健全度80以下の橋梁44橋を修繕し長寿命化を図る。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	令和3年度までに緊急性の高い橋梁(点検判定区分Ⅲ)を中心に橋梁修繕を行っていく。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
留意事項	現在の橋梁長寿命化修繕計画は遠望目視の点検による計画であるが、平成26年度の道路法施行規則の改正により近接目視による点検が義務付けられた。これにより、平成31年までに近接目視の点検による橋梁長寿命化修繕計画を策定しなければ、社会資本整備総合交付金事業の補助要綱を満たさないことになる。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
	13橋		16橋		18橋		5					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					最終目標						
	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ					
橋梁補修工事:2橋 橋梁補修設計:1橋		橋梁補修工事:3橋 橋梁補修設計:2橋 橋梁定期点検:37橋		橋梁補修工事:2橋 橋梁補修設計:2橋		測量設計:一式 用地買収:A=4,108㎡(30筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=850m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費					
	国	33,000	38,500	29,150	417,829							
	県	0	0	0	0							
	地方債	24,300	22,200	21,400	304,500							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	4,500	11,500	4,450	49,971							
	合計	61,800	72,200	55,000	772,300							
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	70,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	38,500 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	24,750 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	22,200 千円		

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(広ワラ・上花松線)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	25	年度	～	令和	5	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	本路線は国道201号バイパスと県道 直方行橋線を結ぶ路線であり、交通量に対して幅員が狭く離合も困難であり、また通学路でもあるため、現道拡幅及び歩道設置を行うものである。(3種5級) 工事長L=700m W=6.25m				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項	社会資本整備総合交付金事業の本パッケージについては、平成29年度の内示率が悪いいため、他事業との調整が必要となる。平成30年度からは別パッケージで施工。										
期待する効果	本路線の現道拡幅及び歩道設置することにより、学童の安全確保と地域住民の安心安全かつ快適な交通環境の確保が期待できる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標					
	30%	38%		46%		100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ					
	物件調査:N=1件 用地買収:A=113㎡(3筆) 物件補償:N=1件 改良工事:L=100m	改良工事:L=50m		改良工事:L=70m		測量設計:一式 用地買収:A=198㎡(7筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=330m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費					
	国	14,524	11,000		11,000		103,236				
	県	0	0		0		0				
	地方債	10,600	8,100		8,100		75,700				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	0	0		0		0				
	一般財源	2,585	2,200		2,200		15,216				
	合計	27,709	21,300		21,300		194,152				
予算費目	会計	一般			会計	土木					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	20,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	11,000 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	9,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	8,100 千円	

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(塩焼・カシ上線)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	24	年度	～	令和	6	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	本路線は、県道 長尾稗田平島線と市街地を結ぶ路線であるが、狭隘路線であるため離合も困難にもかかわらず、通勤時間を中心に県道の迂回路として通行量が多く通行に支障をきたしているため現道拡幅するものである。(3種4級) 工事長L=850m W=7.0m				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
期待する効果	現道拡幅により通行の円滑化及び歩行者の安全性の向上が期待できる。				5						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標							
	56%	67%	75%	100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ							
	改良工事:L=90m	改良工事:L=90m	改良工事:L=90m	測量設計:一式 用地買収:A=4,108㎡(30筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=850m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費							
財源内訳	国	9,500	12,500	9,500	119,602						
	県	0	0	0	0						
	地方債	8,500	11,200	8,500	99,000						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	2,000	2,000	2,200	24,034						
	合計	20,000	25,700	20,200	242,636						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	25,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	12,500 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	12,500 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	11,200 千円	

事業番号	事業名 国有地管理事業				新規・既存の別	新規		
課名	基地対策室	係名	基地対策係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度		
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等			
事業概要	市が防衛省より借り受け、民間団体へ使用、管理させていた国有地について、民間団体にかわり、使用期間の満了する令和3年3月末まで除草作業等を行う。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	雑草等が繁茂する時期にあわせ、除草作業等を行い、景観を保全する。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	近隣住民の生活環境の向上				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
	施設管理運営委託							
（この欄には事業全体の内容を記載のこと）								
事業計画（事業費、単位：千円）								
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費				
	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	5,000	0	5,000			
	合計	0	5,000	0	5,000			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3069	事業名	道路整備事業(県営事業:行橋停車場線)			新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	都市計画道路事業は、これまで、東九州自動車道(国事業)、国道201号バイパス(国事業)、行事西泉線(県事業)、行橋駅西口地区土地区画整理事業地内道路、東大橋西宮市線、駅東通り線を実施してきており、引き続き街路整備プログラムによる事業推進の観点から、都市計画道路、行橋停車場線について街路事業(県事業)による整備を実施するものである。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	平成33年度で事業を完了する予定である。					● 1 継続性のある事業					
						2 緊急性の高い事業					
留意事項	周辺用地取得が事業遂行に影響する。					● 3 人口増加に寄与する事業					
						● 4 住民サービス向上事業					
期待する効果	行橋駅東側における中心市街地の再生に寄与するものである。					● 5 防災関連事業					
						● 6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	61.1%		87.7%		100%		2				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						最終目標				
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	(用地及び物件補償費)負担金		(用地及び物件補償費)負担金		(用地及び物件補償費)負担金		・(用地補償・委託・工事等)負担金				
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)											
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	151,400		144,800		30,000		531,200			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		16,242		0		0			
	一般財源	16,996		0		3,500		59,759			
	合計	168,396		161,042		33,500		590,959			
予算費目	会 計	一般会計			会 計	費目名	土木費				
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	補助率(%)		補助予定額	千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	160,983 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	144,800 千円	

事業番号	3260	事業名	JR行橋駅高架橋耐震補強事業			新規・既存の別	既存	
課名	都市政策課		係名	市街地整備係				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～ 令和 4 年度		
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等	国土交通省 特定鉄道等施設に関する耐震省令		
事業概要	国土交通省が定めた「特定鉄道等施設に関する耐震省令」に基づき、九州旅客鉄道株式会社の行う耐震工事に対し、地元自治体として補助をする。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	平成34年度で事業を完了する。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
留意事項	H28年度に実際の設計工事を行った際に、想定のコシ筋よりも大きなものを使用する必要がでたり、地下水位が高く矢板等が必要になり、全体事業費が約2億4千万円増額となり市負担分が約4千万円増額となっている。				<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	JR行橋駅高架橋の耐震化				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
					1			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
	53%	68%	84%	進捗率 100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
	行橋駅高架橋耐震	行橋駅・田町・西宮市高架橋耐震	行事・博多町・西宮市第二・大宮高架橋耐震	JR行橋駅高架橋耐震補強に係る補助金 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）								
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	25,350	25,400	25,250	162,090			
	合計	25,350	25,400	25,250	162,090			
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木費		
補助金		⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	3133	事業名	次世代自動車普及事業			新規・既存の別	既存	
課名	環境課		係名	環境係				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	年度	～ 令和	
	施策項目	7. エネルギー対策の推進			根拠法令等			
事業概要	地球温暖化の原因となる温室効果ガス削減のため、次世代自動車の普及を促進させることを目的とした補助金交付事業				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	次世代自動車を普及させる。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）			
留意事項								
期待する効果	次世代自動車を普及させることにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスが削減される。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年	令和2年	令和3年	最終目標				
	次世代自動車を普及させる		次世代自動車を普及させる	次世代自動車を普及させる				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年	令和2年	令和3年	全体事業の位置づけ				
	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）								
財源内訳	令和元年	令和2年	令和3年	全体事業費				
	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	4,200	4,200	4,200	0			
	合計	4,200	4,200	4,200	0			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3372	事業名	下水道ストックマネジメント支援制度(雨水ポンプ場・雨水幹線・都市下水路)			新規・既存の別	既存				
課名	下水道課		係名	下水道係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等					
事業概要	市民の快適な生活環境を保護し、浸水から生命・財産を守る。雨水ポンプ場および都市下水路について、老朽化した設備等の改築・更新を計画的に進め、持続的な機能の確保と、ライフサイクルコストの低減を図る。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	各処理区域において浸水被害を出さない。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
							3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測しながら、老朽化した下水道施設(雨水ポンプ場および雨水都市下水路)の計画的・効率的な改築・更新ができる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
						1					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	・施設改築・更新工事(西部ポンプ場) ・耐震設計(北部ポンプ場)		・雨水幹線改築工事(東部雨水幹線)(資1-1,7) ・基本設計(東部ポンプ場)(資1-1,7) ・施設改築・更新工事(西部ポンプ場:電気施設)(資1-1,3~6) ・事業認可取得業務委託(南部ポンプ場)(資1-1)		・ストックマネジメント計画委託 ・雨水幹線改築工事(東部雨水幹線) ・詳細設計(東部ポンプ場) ・施設改築・更新工事(北部・西部)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	99,000	47,800	266,000	2,897,500						
	県	0	0	0	0						
	地方債	89,100	43,000	239,400	2,607,750						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	10,953	16,450	27,129	358,726						
	合計	199,053	107,250	532,529	5,863,976						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備交付金	対象事業費	95,600 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	47,800 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	47,800 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	43,000 千円	

事業番号	新規	事業名	行事雨水幹線建設事業(仮称:浦川ポンプ場)				新規・既存の別	新規		
課名	下水道課		係名	下水道係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 2 年度	～ 令和 8 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	平成30年7月6日の豪雨にて裏川沿いの水路があふれ床下浸水及び道路冠水が発生。それに伴い周辺の雨水対策検討およびポンプ場の建設					事業の性質(複数選択可)				
						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	各処理区域において浸水被害を出さない。					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
留意事項						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="checkbox"/>	7 その他()				
期待する効果	雨水幹線ならびに雨水ポンプ場を建設することにより、浸水被害及び事故発生等が回避できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
					1					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		・管渠・雨水ポンプ場 概略設計(補助事業)(資7-1~4) ・雨水幹線施設改修工事(資7-1,3,5)	・管渠・雨水ポンプ場 認可変更	・雨水ポンプ場建設 ・雨水幹線整備 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	6,140	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	5,500	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	4,030	10,000	0					
	合計	0	15,670	10,000	0					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備交付金	対象事業費	12,280 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	6,140 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	6,140 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	5,500 千円

事業番号	2383	事業名	都市下水路施設補修工事費			新規・既存の別	既存	
課名	下水道課		係名	下水道係				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 5 年度	～ 令和 年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等			
事業概要	都市下水路、雨水幹線、雨水ポンプ場、西泉調整池の維持管理補修。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	各処理区域において浸水被害を出さない。				●	1 継続性のある事業		
留意事項					●	2 緊急性の高い事業		
						3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	都市下水路、雨水幹線、雨水ポンプ場、西泉調整池の予防保全的な管理が実施でき、浸水被害及び事故発生ならびに設備の機能停止等が回避できる。					4 住民サービス向上事業		
					●	5 防災関連事業		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス（ハード事業のみ）	
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						1	
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標	
	<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場 修繕費 雨水ポンプ場 樹木管理委託料 東部雨水幹線 管内調査業務委託料 みやこ都市下水路 管理道維持管理委託 西泉調整池 維持浚渫工事費 雨水ポンプ場 維持管理工事費 南部都市下水路 防護柵更新工事費 		<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場 修繕費(南・北・西)(資8-1、3、7、8) 都市下水路 施設改修工事(南)(資8-1、4～6) 雨水ポンプ場 場内整備工事(北)(資8-1、7) 西泉調整池 維持浚渫工事(資8-1、9) 都市下水路 管理道維持管理工事(みやこ)(資8-1、9) 		<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場 修繕費(東・西) 雨水ポンプ場 樹木維持管理委託(南) 西泉調整池 維持浚渫工事 都市下水路 管理道維持管理工事(みやこ) 		全体事業の位置づけ	
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費	
	国	1,650	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	7,275	14,329	5,500	0	0		
	合計	8,925	14,329	5,500	0	0		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木	費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	2959	事業名	みやこ雨水幹線建設事業			新規・既存の別	既存					
課名	下水道課		係名	下水道係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	27	年度	～	令和	1	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等						
事業概要	津田・長江地区の浸水防止対策事業					事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
留意事項	ピーク流入量の減量を目的としている施設。						3 人口増加に寄与する事業					
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
期待する効果	津田・長江地区の浸水被害の減災。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
						2						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ					
	・工事費（調整池付帯工） ・事後調査委託費 10件 ・損失補償費 10件		・制御盤機能増設工事（資17-1、2） ・保安施設工事（資17-1、2） ・事後調査委託費 8件（資17-1、2） ・損失補償費 8件（資17-1、2）				（この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）												
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費					
	国	8,350	0	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0	0	0					
	地方債	11,200	0	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0	0	0					
	一般財源	18,318	7,730	0	0	0	0					
	合計	37,868	7,730	0	0	0	0					
予算費目	会計	一般			会計	費目名	土木		費			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	事業名	総係費(財務会計システムリース)			新規・既存の別	既存			
課名	上水道課		係名	管理係					
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 7 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法			
事業概要	前回5年間(H27年9月1日～H32年8月31日)契約を締結していた財務会計システムを再度5年間(R2年9月1日～R7年8月31日)締結するもの				事業の性質(複数選択可)				
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
留意事項					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="radio"/>	7 その他()			
期待する効果	上水道の会計事業を的確かつスムーズに行うことにより健全かつ正確な経営ができる				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		令和2年9月1日～令和7年8月31日までの契約締結						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	(4-9月)システムハードウェア保守料 30,258円 (10-3月)システムハードウェア保守料 30,822円 (4-9月)アプリケーション保守委託 250,062円 (10-3月)アプリケーション保守委託 254,694円 (4-9月)システムリース 507,186円 (10-3月)システムリース 516,582円	(4-8月)システムハードウェア保守料 25,658円 (9-3月)システムハードウェア保守料 35,959円 (4-8月)アプリケーション保守委託 212,245円 (9-3月)アプリケーション保守委託 297,143円 (4-8月)システムリース 430,485円 (9-3月)システムリース 602,679円 カスタマイズ経費 1,628,000円	財務会計システムハードウェア保守料 61,644円 財務会計アプリケーション保守委託 509,388円 財務会計システムリース 1,033,164円	財務会計システムハードウェア保守料 210,617円 財務会計アプリケーション保守委託 1,740,409円 財務会計システムリース 3,529,977円 残り3年5ヶ月分(41ヶ月) 5,481,003円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	1,590	3,233	1,605	5,482				
	合計	1,590	3,233	1,605	5,482				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 老朽管更新事業費				新規・既存の別	既存					
課名	上水道課		係名	上水道係							
総合計画	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法					
	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	22	年度	～	令和	7	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法					
事業概要	本市は老朽管が多く残存しており、管路更新を推進することにより、漏水防止、断水被害の減少及び耐震性の向上を図るものである。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	老朽管布設替延長 L=14,044m				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
					<input type="radio"/>	7 その他（ ）					
留意事項											
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	L=360m		L=731m		L=970m		有収率の向上				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	・配水管布設替工事 L=360m ・舗装工事 A=3,900㎡ ・測量設計 L=3,600m		・配水管布設替工事 L=731m ・舗装工事 A=2,030㎡		・配水管布設替工事 L=970m ・舗装工事 A=2,900㎡		・配水管布設替工事 L=14,044m ・測量設計 L=14,044m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	34,606	34,490	31,621	433,455						
	県	0	0	0	0						
	地方債	34,600	34,400	31,600	433,400						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	41,066	13,253	12,015	363,819						
合計	110,272	82,143	75,236	1,230,674							
予算費目	会 計	水道事業		会 計	費目名	資本的支出		費			
補助金	なし	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	68,980 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	34,490 千円	
地方債	なし	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	68,980 千円	充当率(%)	50.0%	充当予定額	34,400 千円	

事業番号	事業名				重要給水施設配水管整備事業(行橋北)	新規・既存の別	既存					
課名	上水道課		係名	上水道係								
総合計画	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	水道法					
	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	24	年度	～	令和	7	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	水道法					
事業概要	本市は平成22年3月に地域防災計画を策定し、災害時において重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点など、給水優先度が特に高い施設への配水管を整備することにより、人命の安全確保を図るものである。					事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	老朽管布設替延長 L=12,000m					●	1 継続性のある事業					
留意事項						●	2 緊急性の高い事業					
							3 人口増加に寄与する事業					
						●	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上						5 防災関連事業					
							6 総合戦略対象事業					
							7 その他（ ）					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
	L=345m		L=472m		L=60m		2					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					最終目標					
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ					
	・配水管布設替工事 L=345m ・舗装工事 A=1,500㎡		・配水管布設替工事 L=472m ・舗装工事 A=1,520㎡ ・測量設計 1.0式(万年橋添架管) ・建物調査 1.0式		・配水管布設替工事 L=60m (万年橋添架管)		・配水管布設替工事 L=12,000m ・測量設計 L=12,000m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費					
	国	18,700	19,900	26,400	270,000							
	県	0	0	0	0							
	地方債	37,400	39,800	52,800	540,000							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	10,603	27,228	9,765	90,000							
合計	66,703	86,928	88,965	900,000								
予算費目	会 計	水道事業		会 計	費目名	資本的支出		費				
補助金	なし	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	59,700 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	19,900 千円		
地方債	なし	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	59,700 千円	充当率(%)	66.6%	充当予定額	39,800 千円		

事業番号	事業名				新規・既存の別		既存		
課名	上水道課		係名	上水道係					
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法			
事業概要	老朽による漏水頻度の高い管の布設替えを行う事で漏水事故の発生を抑制し、給水過多となっている管の増口径及び新規に配水管を布設することにより水道水の安定供給を図る。				事業の性質（複数選択可）				
					●	1 継続性のある事業			
					●	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	有収率の向上				●	4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
留意事項						6 総合戦略対象事業			
						7 その他（ ）			
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
					2				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標		
	L=4,095m		L=3,812m		L=3,900m		有収率の向上		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ		
	・配水管布設替工事 L=3,755m ・配水管切廻工事 L=340m ・舗装工事 A=8,725㎡ ・高架水槽解体工事 1.0基 ・測量設計 L=1,355m		・配水管布設替工事 L=3,380m ・配水管切廻工事 L=280m ・舗装工事 A=12,840㎡ ・橋梁添架管布設替工事 L=152m ・測量設計 L=1,960m		・配水管布設替工事 L=3,600m ・配水管切廻工事 L=300m ・舗装工事 A=15,000㎡ ・測量設計 L=600m		漏水件数の減少と給水件数の増加 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	9,000	6,230	8,435	23,665				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	326,287	385,683	274,661	986,631				
	合計	335,287	391,913	283,096	1,010,296				
予算費目	会 計	会 計	費 目 名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

v		事業名	配水設備費(浄水場設備整備費)			新規・既存の別	既存		
課名		上水道課		係名	浄水場係				
		施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法			
事業概要		施設の老朽化が進み水の安定供給に支障をきたす可能性があるため整備を行うもの。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす		水道法第1条「正常にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与すること」				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）			
留意事項		上水道事業全体の経営を見直し、広域化等含めた更なる検討を行わなければならない。							
期待する効果		①水の安定供給 ②省エネルギー				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標		
	15.00		20.00		25.00		100.00		
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		維持管理継続事業であるため数値目標は20年で100%を目指す。					
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ		
	送水ポンプ更新工事 1式 取水塔監視カメラ設置工事(2台) 1式 矢留浄水場電気設備更新設計業務委託 1式 その他		2系沈澱池排泥弁取替工事 中間水槽サンプリングポンプ設置工事 送水ポンプ更新工事 その他		高圧受変電設備更新工事1式 2系沈澱池排泥弁取替工事 表洗ポンプ更新工事 その他		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	43,966		12,327		163,627		0	
	合計	43,966		12,327		163,627		0	
予算費目	会計	会計		費目名		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 第5次拡張事業				新規・既存の別	既存					
課名	上水道課		係名	上水道係							
総合計画	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法					
	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	8	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法					
事業概要	本市は昭和26年に水道事業を創設し、これまで第四次にわたる拡張事業を完了した。その後、平成8年度より開始した第五次拡張事業、水道広域化施設整備では、近年における住宅開発や都市化の進行による給水人口の増加や平成13年度末の公共下水道供用開始に伴う水需要の増加により今後予測される供給量の不足に対応するため、配水管などを整備することにより公衆衛生の向上、生活環境の改善及び給水の確保を図るものである。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	計画給水人口60,000人と計画1日最大給水量23,800t				●	1 継続性のある事業					
留意事項					●	2 緊急性の高い事業					
						3 人口増加に寄与する事業					
					●	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					5 防災関連事業					
						6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	L=685m		L=460m		L=1360m		1 最終目標 有収率の向上				
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	・配水管布設工事 L=685m ・舗装工事 A=4,100㎡		・配水管布設工事 L=460m ・配水管測量設計委託 L=1,360m		・配水管布設工事 L=1,360m ・舗装工事 A=7,300㎡		・配水管布設工事 ・配水池築造工事 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	15,100	8,200	24,520	377,866						
	県	0	0	0	0						
	地方債	15,100	8,200	24,500	377,800						
	負担金	0	0	0	0						
	その他(一般会計出資金)	15,100	8,200	24,500	377,800						
	一般財源	23,337	9,907	26,630	514,996						
合計	68,637	34,507	100,150	1,648,462							
予算費目	会 計	水道事業		会 計	費目名	資本的支出		費			
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道事業運営基盤強化推進等事業	対象事業費	24,600 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	8,200 千円	
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	24,600 千円	充当率(%)	33.3%	充当予定額	8,200 千円	

事業番号	事業名 汚水管路建設改良費				新規・既存の別	既存			
課名	下水道課		係名	下水道係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 5 年度	～ 令和 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	下水道法			
事業概要	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした管渠の建設を行い、下水道の整備を図る。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	平成37年度、認可区域下水道整備率86.6%				●	1 継続性のある事業			
						2 緊急性の高い事業			
					●	3 人口増加に寄与する事業			
					●	4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
						6 総合戦略対象事業			
						7 その他（ ）			
留意事項	平成31年3月事業認可区域の拡大。現事業認可区域：421ha								
期待する効果	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上ならびに公共水域の水質保全。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	77.6%	80.0%	81.9%	86.6%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	・汚水管渠 L=1,855m ・実施設計委託（開削）L=2,000m ・家屋調査委託 N=120件	・汚水管渠 L=2,405m（資22-1、2） ・実施設計委託（開削）L=3,938m（資22-1、2） ・家屋調査委託 N=172件（資22-1）	・汚水管渠 L=1,572m ・実施設計委託（開削）L=1,080m ・家屋調査委託 N=120件	・汚水幹線 L=41,500m ・汚水面整備 A=1,618ha ・汚水中継ポンプ場 2箇所 ・終末処理場 1箇所 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	100,000	160,600	120,000	26,363,350				
	県	0	12,654	0	0				
	地方債	119,800	177,600	108,000	23,727,000				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	30,588	38,263	35,000	2,636,350				
	一般財源	50,180	40,055	40,000	15,216,300				
	合計	300,568	429,172	303,000	67,943,000				
予算費目	会計	公共下水道事業	会計	費目名	資本的支出	費			
補助金	あり	⇒ 名称	社会資本整備交付金	対象事業費	321,200 千円	補助率（%）	50.0%	補助予定額	160,600 千円
地方債	あり	⇒ 名称	下水道事業債	対象事業費	394,600 千円	充当率（%）	45.0%	充当予定額	177,600 千円

事業番号	事業名				下水道ストックマネジメント支援制度(行橋浄化センター・西宮市中継ポンプ場)	新規・既存の別	既存			
課名	下水道課		係名	下水道係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 29 年度	～ 令和 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止し、計画的な点検・調査及び修繕・改築を行うことにより持続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの低減を図る。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測しながら、老朽化した下水道施設の計画的・効率的な改築・更新ができる。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
						1				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	・施設改築・更新(行橋浄化センター) ・実施設計(行橋浄化センター)	・施設改築・更新(行橋浄化センター・西宮市中継ポンプ場)(資2-1~3) ・実施設計(行橋浄化センター・西宮市中継ポンプ場)(資2-1~3)		・施設改築・更新(行橋浄化センター・西宮市中継ポンプ場)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	75,100	6,440		162,200		652,240			
	県	0	0		0		0			
	地方債	64,500	5,800		133,650		587,010			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	7,400	1,780		4,150		79,230			
	合計	147,000	14,020		300,000		1,318,480			
予算費目	会計	公共下水道事業		会計	費目名	資本的支出				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備交付金	対象事業費	12,880 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	6,440 千円
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	12,880 千円	充当率(%)	45.0%	充当予定額	5,800 千円

事業番号	事業名 行橋浄化センター処理場費				新規・既存の別	既存	
課名	下水道課	係名	処理場係				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度 ~ 平成 年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等		
事業概要	行橋浄化センター施設・設備の維持管理及び工事修繕等を行う。				事業の性質（複数選択可）		
達成のめやす					●	1 継続性のある事業	
留意事項					●	2 緊急性の高い事業	
						3 人口増加に寄与する事業	
						4 住民サービス向上事業	
期待する効果	下水道の整備を図り、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資する。行橋浄化センターの予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等による下水道使用者への影響が回避できる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ			
	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	・消耗品、光熱水費等 ・管理委託料、保守点検業務委託料、水質分析業務委託料等 ・行橋浄化センター維持管理費等	（この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）							
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費			
	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	150,588	146,587	146,587	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計	150,588	146,587	146,587	0		
予算費目	会計	公共下水道事業	会計	費目名	収益的支出	費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%) 0.0%	補助予定額 0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%) 0.0%	充当予定額 0千円

事業番号	事業名 西宮市中継ポンプ場費				新規・既存の別	既存	
課名	下水道課	係名	処理場係				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度 ~ 平成 年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等		
事業概要	汚水中継ポンプ場の維持管理及び工事修繕等を行う。				事業の性質（複数選択可）		
達成のめやす					●	1 継続性のある事業	
留意事項					●	2 緊急性の高い事業	
						3 人口増加に寄与する事業	
						4 住民サービス向上事業	
期待する効果	下水道の整備を図り、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資する。汚水中継ポンプ場の予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等が回避できる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ			
	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	・光熱水費等 ・管理委託料、保守点検委託料 ・汚水中継ポンプ場維持管理費等	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)							
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費			
	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	6,721	7,820	7,820	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計	6,721	7,820	7,820	0		
予算費目	会計	公共下水道事業	会計	費目名	収益的支出	費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%) 0.0%	補助予定額 0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%) 0.0%	充当予定額 0千円

事業番号	3294	事業名	じん芥収集車購入事業(福祉収集車両)			新規・既存の別	新規			
課名	環境課		係名	管理係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
事業概要	行橋市ごみ処理計画に基づき、高齢化社会に対応したサービスとして、市内の一般廃棄物の福祉収集を開始するため、それに対応する車両を購入する。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	福祉収集用車両を購入することにより、ごみ出しが困難な高齢者等の家庭から排出される廃棄物を、個別に収集運搬することができる。					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他 ()			
留意事項										
期待する効果	高齢者等に対して廃棄物収集の個別収集を行うことにより、ごみ出しが困難な高齢者等のサービス向上を図ることができる。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	福祉収集運搬を円滑にする		福祉収集運搬を円滑にする		福祉収集運搬を円滑にする					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		福祉収集車(軽ダンプ)を購入する。 2,094千円								
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	0	1,700	0	1,700					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	394	0	395					
	合計	0	2,094	0	2,095					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金、再編交付金	対象事業費	1,100千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	1,100千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3294	事業名	じん芥収集車購入事業			新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	管理係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
事業概要	行橋市ごみ処理基本計画に基づき、市内の一般廃棄物を収集運搬処理することにより生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、じん芥収集車等を購入する。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	じん芥収集車等を購入することにより、効率的に収集運搬できる。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	一般廃棄物を効率的に収集運搬することができ、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができる。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
	ごみ収集運搬を円滑にする		ごみ収集運搬を円滑にする		ごみ収集運搬を円滑にする		5			
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	じん芥収集車1台購入		じん芥収集車2台購入 @10,900千円×1台=10,900千円 軽トラック1台購入 @1,328千円 旅費 27千円		じん芥収集車2台購入		全体事業の位置づけ (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	9,000	11,000		20,000		0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	1,334	1,255		1,800		0			
	合計	10,334	12,255		21,800		0			
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金	対象事業費	11,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	11,000 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 蛍光管・乾電池回収ボックス設置事業				新規・既存の別	新規		
課名	環境課	係名	管理係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 31 年度	～ 平成 年度		
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
事業概要	拠点回収を実施している蛍光管・乾電池の回収ボックスが老朽化しているため、計画的に更新する。				事業の性質（複数選択可）			
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						3 人口増加に寄与する事業		
達成のめやす	全26箇所(28台)更新				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						5 防災関連事業		
留意事項	現設置箇所の必要性について精査する。					6 総合戦略対象事業		
						7 その他（ ）		
期待する効果	蛍光管・乾電池の分別収集が効果的に行える。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
					5			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
		9箇所更新	9箇所更新	合計26箇所(28台)更新				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
		特に痛みが激しいもの、利用頻度が高いもの、早急な対応が必要と思われる箇所を更新する。	痛みが激しいもの、利用頻度が高いもの、早急な対応が必要と思われる箇所を更新する。	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	2,258	1,911	6,427			
	合計	0	2,258	1,911	6,427			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2272	事業名	音無苑施設整備事業			新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	管理係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	平成	48 年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
事業概要	老朽化したし尿処理施設音無苑の延命化を図るため、施設を整備する工事					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	老朽化したし尿処理施設音無苑の延命化					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
留意事項										
期待する効果	老朽化したし尿処理施設音無苑の延命化が図れる。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	音無苑を延命化する	音無苑を延命化する	音無苑を延命化する	概ね令和18年まで現施設を使用する。						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	細砂除去装置増設及び前処理制御盤更新工事 55,550,000円	窒素リン計他更新工事 40,700,000円 倉庫屋根改修工事 0円	水中攪拌機設置 30,800,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	31,200	22,800	17,300	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	13,887	10,175	7,700	0					
	一般財源	10,463	7,725	5,800	0					
	合計	55,550	40,700	30,800	0					
予算費目	会 計	会 計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	305,250 千円	充当率（%）	75.0%	充当予定額	228,000 千円		

ひとが賑わうまち

【基本施策2】

産業活性化プロジェクト

事業番号	2309	事業名	経営体育成基盤整備事業(県営事業)			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	産業土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 26 年度	～	令和 3 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	辻垣・道場寺・高瀬地区36ha 国50%、県30%、市12.5%、地元7.5% 農地の区画整理と集積を図り圃場整備を推進し、農業経営の効率化、担い手の育成、後継者の育成等の地域農業の確立を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	圃場整備の完了。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項	農山漁村地域整備交付金の削減により、H29年度より農地耕作条件改善事業(非公共)へ載せ替えて施工。									
期待する効果	収益性の高いゆとりある農業経営の確立、安全で安心できる農産物の生産を目的とし農業・農村の経営安定化への支援を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度		最終目標					
	①進捗率:66%(23.8/36ha)	①進捗率:100%(36/36ha)	②進捗率:100% ③進捗率:100%		①区画整理36ha ②附帯工1式 ③確定測量・登記					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度		全体事業の位置づけ					
	①換地業務、区画整理10.0ha 200,000千円 国100,000、県60,000、市25,000、地元15,000	①換地業務、区画整理12.2ha 240,000千円 国120,000、県72,000、市30,000、地元18,000 ※賦課金(0.0015)360	②附帯工1式 ③確定測量・登記 100,000千円 国50,000、県30,000、市12,500、地元7,500 ※賦課金(0.0015)150		測量・設計1式、換地業務1式、区画整理36ha 附帯工1式、確定測量・登記 ※対象事業費691,000千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和元年度	令和2年度	令和3年度		全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	25,000	18,750	12,650		96,375				
	合計	25,000	18,750	12,650		96,375				
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	農林水産費				
補助金	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	補助率(%)	—	補助予定額	— 千円
地方債	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	充当率(%)	—	充当予定額	— 千円

事業番号	2290	事業名	農業者育成支援事業				新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	農業振興係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成	22	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等					
事業概要	販売価格が生産コストを恒常的に下回っている農作物を対象として、その差額を国が補償する制度。対象作物は、米、麦、大豆、飼料作物、飼料用米、なたね、加工用米、地域特産物など。補償単価は、10a当たり、麦・大豆・飼料作物 35,000円、飼料用米55,000円～105,000円等。補償金は、販売農家が対象。国から申請者口座に直接振込み。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	制度加入率の増加。					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項											
期待する効果	農業経営の安定と国内生産力確保に伴う食料自給率の向上。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年	令和2年	令和3年	最終目標							
	550件/550戸（販売農家）	550件/550戸（販売農家）	550件/550戸（販売農家）								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年	令和2年	令和3年	全体事業の位置づけ							
	申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。	申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。	申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年	令和2年	令和3年	全体事業費							
	国	0	0	0	0						
	県	20,630	16,241	16,941	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	1,176	1,689	1,243	0						
	合計	21,806	17,930	18,184	0						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	農林水産業	費					
補助金	あり	⇒	名称	経営所得安定対策事業等	対象事業費	16,241 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	16,241 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	2310	事業名	ため池等整備事業(県営事業)			新規・既存の別	既存				
課名	農林水産課		係名	産業土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	26	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等						
事業概要	老朽化による機能低下。国50%、県30%、市20% 前田地区 前田大池(H26～R3):堤体150m、取水設備1式、洪水吐1式、波受1式、仮設工1式					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	機能回復の完了。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="checkbox"/>	7 その他()				
期待する効果	施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	進捗率:60%		進捗率:100%				進捗率:100%				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	堤体:L=70m,取水設備1式、34,000千円 国17,000、県10,200、市6,800 ※賦課金(0.0015)50		堤体:L=80m,波受工1式、60,000千円 国30,000、県18,000、市12,000 ※賦課金(0.0015)90				計画事業費:205,000千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0					
	県	0		0		0					
	地方債	6,100		10,800		0		57,600			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	50		1,285		0		6,724			
	合計	6,150		12,085		0		64,324			
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名	農林水産費				
補助金	なし	⇒	名称	-		対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債		対象事業費	12,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	10,800 千円

事業番号	3402	事業名	農村地域防災減災事業			新規・既存の別	既存							
課名	農林水産課		係名	産業土木係										
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）									
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	1	年度	～	令和	年度				
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等									
事業概要	農村地域防災減災事業(調査計画事業):市内重点ため池90箇所 令和2年度までは、国100% 令和3年度以降 定率国50% 平成30年7月豪雨により多くのため池が決壊し、防災重点ため池ではない小規模なため池で甚大な被害が生じた。これを踏まえ、国が示す新たな選定基準及び方針に基づき、防災重点ため池について緊急時の迅速な避難行動につなげる対策、施設機能の適切な維持・補強に向けた対策を効果的に推進するものである。					事業の性質（複数選択可）								
達成のめやす						危険性の高い防災重点ため池のハザードマップ作成完了。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業							
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業							
期待する効果	防災・減災対策の推進。					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業							
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業							
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）								
						令和元年度					令和2年度			
年度の事業内訳	令和元年度					令和2年度								
	大池(天生田)外8箇所					前田大池(前田)外40箇所								
					令和3年度					全体事業の位置づけ				
					重点ため池70箇所の内優先度の高い池10箇所程度					防災重点ため池の、防災・減災対策の推進に努める。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)														
					令和元年度					令和2年度				
					令和3年度					全体事業費				
財源内訳	国	27,000			32,000			15,000			0			
	県	0			0			9,000			0			
	地方債	0			0			0			0			
	負担金	0			0			0			0			
	その他										0			
	一般財源	3,000			4,000			10,000			0			
	合計	30,000			36,000			34,000			0			
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名			農林水産費					
補助金	あり	⇒	名称	農村地域防災減災事業		対象事業費	32,000 千円		補助率(%)	100.0%		補助予定額	32,000 千円	
地方債	なし	⇒	名称	-		対象事業費	- 千円		充当率(%)	-		充当予定額	- 千円	

事業番号	2303	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	産業土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	再編関連訓練移転等交付金事業の一環として農道、水路改良工事等を行う。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	年度事業の完了。				1 継続性のある事業					
					● 2 緊急性の高い事業					
					3 人口増加に寄与する事業					
					4 住民サービス向上事業					
					5 防災関連事業					
					6 総合戦略対象事業					
留意事項					7 その他（ ）					
期待する効果	基地周辺地区における農業用施設を整備し農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標				
	3事業/3事業 100%	2事業/2事業 100%		1事業/1事業 100%		100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	①辻垣踏切改良 電気設計・材料調達 ②稲童上農道 工事190m ③稲童出屋水路 工事204m	①辻垣踏切拡幅 拡幅工事 ②道場寺本区 水路 測量設計100m		①道場寺本区 水路 工事100m		再編関連訓練移転等交付金を活用し農業用施設の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）										
令和元年度 令和2年度 令和3年度 全体事業費										
財源内訳	国	40,000	78,600	10,000	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	3,000	7,072	2,000	0					
	合計	43,000	85,672	12,000	0					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	農林水産費		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	78,600 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	78,600 千円
地方債	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	充当率(%)	—	充当予定額	— 千円

事業番号	2298	事業名	特定防衛施設周辺整備事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	産業土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	防衛施設周辺整備事業の一環として農道、水路、井堰改良工事等を行う。					事業の性質（複数選択可）				
						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	年度事業の完了。					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
留意事項						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
期待する効果	基地周辺地区における農業用施設を整備し農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	4事業/4事業 100%		4事業/4事業 100%		3事業/3事業 100%		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	①稲童下井堰 工事1基 ②長井農道 工事296m ③竹田農道 用地買収170m ④新地農道 実施設計85m		①竹田農道 用地買収 510㎡ ②新地農道 工事 L=85m ③下検地農道 測量設計105m		①竹田農道 用地買収170m ③下検地農道 用地買収105m ④新地農道 工事85m		再編関連訓練移転等交付金を活用し農業用施設の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。			
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)									
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	20,000		12,000		20,000		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	7,400		4,037		7,400		0		
	合計	27,400		16,037		27,400		0		
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名	農林水産費			
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	12,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	12,000 千円
地方債	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	充当率(%)	—	充当予定額	— 千円

事業番号	3382	事業名	農業用施設管理適正化事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	農業振興係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	29	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	農林水産課で管理している市内の共同利用施設2箇所並びに共同育苗施設の適正な管理と今後の管理方法について関係機関を含めて検討していく。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	施設の払い下げ、解体等により市の直接管理外となる。				<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）				
留意事項										
期待する効果	施設の適正な管理				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年	令和2年	令和3年	最終目標						
	延永共同作業所 農機具倉庫	延永共同作業所 農機具倉庫	椿市共同作業所 農機具倉庫							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				行橋市内の共同作業所数と払い下げ実施箇所					
年度の事業内訳	令和元年	令和2年	令和3年	全体事業の位置づけ						
	農機具倉庫の解体費 延永共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費	農機具倉庫の解体費 延永共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費	農機具倉庫の解体費 延椿市共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費	共同作業所の地域農業での役割を整理し適正な運営を検討していく。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年	令和2年	令和3年	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	7,268	6,950	6,950	0					
	合計	7,268	6,950	6,950	0					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	農林水産業					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2753	事業名	農村環境整備事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	産業土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	農業・農村が有する多面的機能の維持増進及び農業生産の安全を図るため水路、農道、ため池等の農業用施設の改善を行う。 補助率 かんがい排水40%、農道40%、ため池50%				事業の性質（複数選択可）					
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
達成のめやす	年度事業の完了。				<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
留意事項										
期待する効果	収益性の高いゆとりある農業経営の確立、安全で安心できる農産物の生産を目的とし農業・農村の振興を図る。維持管理に苦慮している施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	5事業/5事業 100%		6事業/6事業 100%		7事業/7事業 100%		100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	かん排改良 延永工事100m、辻垣揚水機1箇所、西福富工事100m ため池改修 稲童中2工事堤体工1式、福富浚渫1式 ※賦課金(0.002～0.0015+20)		かん排改良 辻垣揚水機1箇所、元永工事50m、平島工事50m、 ため池改修 二塚堤体1式、長木浚渫1式、福富浚渫1式 ※賦課金(0.002～0.0015+20)		かん排改良 延永工事100m、長木工事140m、西谷工事270m、今井工事200m、前田工事45m ため池改修 福富堤体1式、入党3堤体1式 ※賦課金(0.002～0.0015+20)		土地改良施設維持管理適正化事業補助金を活用し土地改良施設（井堰等）の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	21,400		20,500		21,000		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	28,400		26,923		25,600		0		
	合計	49,800		47,423		46,600		0		
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名	農林水産費			
補助金	あり	⇒	名称	農村環境整備事業補助金	対象事業費	45,500 千円	補助率(%)	40%or50%	補助予定額	20,500 千円
地方債	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	充当率(%)	—	充当予定額	— 千円

事業番号	3217	事業名	多面的機能支払交付金事業				新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	農業振興係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成	19	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等	農地・水保全管理支払交付金交付要綱				
事業概要	農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ごとの共同活動と営農活動を支援する。農業者だけでなく地域の自治会等も参加する活動団体を設置し、農地や農道の雑草対策などの保全活動を実施する場合、対象農地面積（農振農用地のみ）に応じて交付金を交付する。 交付単価は、田 1a当たり450円、畑 1a当たり290円。 各団体ごとで、対象保全活動項目の半分以上の実施が交付要件。交付金の補助率は、国 1/2、県 1/4、市 1/4。						事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	農地・水・環境の良好な保全と質的向上						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
							<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
							<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
							<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
							<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
							<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
							<input type="radio"/>	7 その他（ ）			
留意事項											
期待する効果	地域団体の積極的な活動による農地や農業用施設等の資源の保全、環境にやさしい農業の推進、地域のつながりを通じた農村地域の活性化。						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年	令和2年		令和3年		最終目標					
	田 138,716 a 畑 4,634 a	田 130,133 a 畑 4,258 a		田 130,133 a 畑 4,258 a		農地・水・環境の良好な保全と質的向上					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年	令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ					
	申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分8,329千円 （総事業費×1/4） 23団体	申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分7,774千円 （総事業費×1/4） 22団体		申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分7,774千円 （総事業費×1/4） 22団体		農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ごとの共同活動と営農活動を支援する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	25,221	23,482	23,482	23,482	23,482	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	8,329	7,771	7,771	7,771	7,771	0	0	0	0	
	合計	33,550	31,253	31,253	31,256	31,256	0	0	0	0	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	農林水産業		費			
補助金	あり	⇒	名称	多面的機能支払交付金	対象事業費	30,931 千円	補助率(%)	75.0%	補助予定額	23,198 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	2282	事業名	中山間地域等直接支払事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	農業振興係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	12	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等	福岡県中山間地域等直接支払交付金等交付要綱				
事業概要	平地よりも不利な自然的、社会的条件を強いられる中山間地域の農業経営を、交付金の直接支払いにより支援する。交付単価は、次のとおり。 ・急傾斜(20/100) 1㎡当たり21円 ・緩傾斜(8/100) 1㎡当たり8円 交付金の補助率は、国 1/3, 県 1/3, 市 1/3。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	中山間地域農家の営農継続、農業経営の安定および中山間地域内耕作放棄地の抑制。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業					
					<input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業					
					<input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業					
					<input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業					
					<input type="radio"/> 5 防災関連事業					
					<input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業					
					<input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	交付金による地域格差是正効果で、中山間地域の将来的耕作放棄地を抑制し、営農意欲の継続、向上を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標			
	急傾斜 550,000 ㎡ 緩傾斜 320,000 ㎡		急傾斜 541,836 ㎡ 緩傾斜 311,737 ㎡		急傾斜 541,836 ㎡ 緩傾斜 311,737 ㎡		耕作放棄地の抑制			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ			
	申請面積, 交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		申請面積, 交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		申請面積, 交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		平地よりも不利な自然的、社会的条件を強いられる中山間地域の農業経営を、交付金の直接支払いにより支援する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	9,706		9,548		9,548		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	4,704		4,676		4,676		0		
	合計	14,410		14,224		14,224		0		
予算費目	会計	一般		会計	農林水産業		費			
補助金	あり	⇒	名称	中山間地域等直接支払交付金	対象事業費	14,224 千円	補助率(%)	67.1%	補助予定額	9,548 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2300	事業名	土地改良施設維持管理適正化事業			新規・既存の別	既存				
課名	農林水産課		係名	産業土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	6	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等						
事業概要	土地改良施設の機能回復を図るため本事業を適用し計画的な整備を行う。交付決定後5カ年の何れかの年において施工を行う。 国30%、県30%、市40% ※市（負担金）40%の内30%を5カ年で割り当て支出し、残り10%を実施年度に支出する。 ※実施年度に事務費として福岡県土地改良事業団体連合会に事業費の5%を支出する。 ※補助金の減額はできない。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	機能回復の完了。					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項											
期待する効果	維持管理に苦慮している施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	2事業/2事業 100%		3事業/3事業 100%		2事業/2事業 100%		100%				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	福富（コモソリー井堰） 新地（新地ゲート） 39期生～43期生の拠出金		長音寺（長音寺ゲート） 高来（宇土井堰） 津積（伴助井堰） 40期生～44期生の拠出金		北大野井（北大野井樋門） 辰下（排水機場） 41期生～45期生の拠出金		土地改良施設維持管理適正化事業補助金を活用し土地改良施設（井堰等）の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	6,510		0		9,000		0			
	県	6,510		0		9,000		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	6,510		16,650		9,000		0			
	一般財源	14,000		12,333		15,000		0			
	合計	33,530		28,983		42,000		0			
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名	農林水産費				
補助金	あり	⇒	名称	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	対象事業費	18,500 千円	補助率（%）	60.0%	補助予定額	11,100 千円	
地方債	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	充当率（%）	—	充当予定額	— 千円	

事業番号	2308	事業名	土地改良区負担金			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	農業振興係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	3	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	県営ほ場整備事業を推進するために、地元において設立された土地改良区に対し、その運営費の一部（人件費、需用費、役務費等）を補助する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	土地改良区の運営が円滑に行われ、早期に解散する。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
期待する効果	農業基盤整備（ほ場整備）を推進し、農用地の区画整理と集積を図り、農業経営の効率化、担い手の育成、後継者の育成等、地域農業の確立を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年	令和2年		令和3年		最終目標				
	3団体／5団体	3団体／5団体		3団体／5団体		5団体／5団体				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
		（団体）：県営ほ場整備事業により設立された土地改良区の内、解散した改良区数								
年度の事業内訳	令和元年	令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ				
	御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円	御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円		御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円		地元土地改良区に対し、設立から解散まで、1改良区あたり年間180～325万円を補助。 （ほ場整備事業実施中：325万円、整備完了後解散まで180万円） ※地元借入金償還終了後1年を目途に解散 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）				
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年	令和2年		令和3年		全体事業費			
財源内訳	国	0	0		0		0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	5,784	5,784		5,784		5,784			
	合計	5,784	5,784		5,784		5,784			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	農林水産業			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3050	事業名	活力ある高収益型園芸産地育成対策事業				新規・既存の別	既存				
課名	農林水産課		係名	農業振興係								
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成	年度	～	平成	年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等						
事業概要	活力ある園芸産地育成対策、重点品目産地強化の取組みを行なう農家、農業法人に補助金を交付する。補助金の補助率は県1/3または1/2、市1/6で残りは経営体の自己負担						事業の性質（複数選択可）					
							<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
							<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
							<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	経営体の作業効率の向上、経営の改善						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
							<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
留意事項							<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
							<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）				
期待する効果	生産量の向上等による競争力の強化						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標					
	個人経営体 4件		団体 1件 個人経営体 1件		個人経営体 2件		経営体の作業効率の向上、経営の改善					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ					
	新品種キウイ(あまうい)の予冷庫やいちご(あまおう)の加温施設等を整備する。県1/3と市1/6の計21,500千円を交付(対象事業費)43,000千円		小松菜、きゅうり等施設野菜のパイプハウス及び付帯施設また乗用草刈り機を整備する。県1/3又は1/2と市1/6の計14,019千円を交付(対象事業費)27,732千円		新品種キウイ(あまうい)の果樹棚を整備する。県1/3と市1/6の計3,000千円を交付(対象事業費)6,000千円		活力ある園芸産地育成対策、重点品目産地強化の取組みを行なう農家、農業法人に補助金を交付する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費					
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	県	14,333	9,398	2,000	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	7,167	4,621	1,000	0	0	0	0	0	0		
	合計	21,500	14,019	3,000	0	0	0	0	0	0		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	農林水産業		費				
補助金	あり	⇒	名称	活力ある高収益型園芸産地育成対策事業補助金	対象事業費	27,732 千円	補助率(%)	33.8%	補助予定額	9,398 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	2286	事業名	水田農業担い手機械導入支援事業			新規・既存の別	既存														
課名	農林水産課		係名	農業振興係																	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）																
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	18	年度	～	平成	年度											
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等																
事業概要	水田農業の継続的発展のためには、永続性のある個別大規模農家と法人化された営農組織が中心となる生産構造の実現が必要であり、今後、地域農業の担い手となる安定的な経営体を対象に農業用機械導入費用等の支援を行う。補助金の補助率は、県1/3、市1/6、又は国1/2、市1/6で残は経営体の自己負担。					事業の性質（複数選択可）															
達成のめやす						経営体の作業効率の向上、経営の改善					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業									
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業														
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業														
期待する効果	米・麦・大豆の品質向上、経営の改善					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業														
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業														
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業														
						<input type="radio"/>	7 その他（ ）														
年度の事業内訳	令和元年					令和2年					令和3年					最終目標					
	個人経営体 3件 組織経営体 3件					個人経営体 1件 組織経営体 2件					個人経営体 3件 組織経営体 3件					経営体の作業効率の向上、経営の改善					
年度の事業内訳	令和元年					令和2年					令和3年					全体事業の位置づけ					
	農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計12,440千円を交付：(対象事業費)24,882千円 農業用機械の購入費用の国1/2と市1/6の計5,529千円を交付：(対象事業費)8,293千円					農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計11,968千円を交付：(対象事業費)20,018千円					農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計11,968千円を交付：(対象事業費)20,018千円					地域農業の担い手の生産性向上と経営力強化のため農業用機械導入費用等の支援を行う (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）																					
財源内訳	令和元年					令和2年					令和3年					全体事業費					
	国	4,146					0					0					0				
	県	8,290					5,238					7,977					0				
	地方債	0					0					0					0				
	負担金	0					0					0					0				
	その他	0					0					0					0				
	一般財源	5,533					2,621					3,991					0				
合計	17,969					7,859					11,968					0					
予算費目	会計	一般			会計	費目名	農林水産業			費											
補助金	あり	⇒	名称	水田担い手機械導入支援事業負担金 強い農業・担い手づくり総合支援交付金		対象事業費	5,238 千円			補助率(%)	100.0%			補助予定額	5,238 千円						
地方債	なし	⇒	名称			対象事業費	0 千円			充当率(%)	0.0%			充当予定額	0 千円						

事業番号	3051	事業名	ふくおかの畜産競争力強化対策事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	農業振興係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	県内の畜産物の生産量を確保し、競争力を強化するための、飼養規模拡大に係る飼養管理施設等の整備					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	施設等の設置により乳質の改善と乳量の増加を図る。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
留意事項										
期待する効果	畜産の向上等による競争力の強化					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標			
	個別経営体 2件 組織経営体 1件		個別経営体 1件		個別経営体 2件		畜産の向上等による競争力の強化			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ			
	搾乳機の設置等費用の県1/3と市1/6の計5,057千円を交付 (対象事業費)16,300千円 ①有限会社馬場牧場②田中③竹本		搾乳機の設置等費用の県1/3と市1/6の計1,650千円を交付 (対象事業費)2,980千円 ①竹本		搾乳機の設置費用の県1/3と市1/6を交付		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県	3,372	993	2,200	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,685	496	1,100	0	0	0	0	0	0
	合計	5,057	1,489	3,300	0	0	0	0	0	0
予算費目	会計	一般			会計	費目名	農林水産業			
補助金	あり	⇒	名称	ふくおかの畜産競争力強化対策事業負担金	対象事業費	2,980 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	993 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2769	事業名	農業用排水機場改修事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	産業土木係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	1	年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	市内の農業用排水機場（文久、金屋、辰下、石田新開、沓尾）において機能回復を図り、正常な運転を保つため計画的に改修を行う。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	機能回復の完了。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	維持管理に苦慮している施設の改善を行い施設の円滑な運転を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	3事業/3事業 100%	3事業/3事業 100%	-事業/-事業 100%	100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	沓尾 蓄電池交換 金屋 蓄電池交換 石田新開 エンジン冷却水温調節弁更新	沓尾 排水地浚渫 辰下 排水地浚渫、水位計交換 石田新開 2号ポンプオーバーホール	各排水機場	施設の改修を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	3,000	3,000	3,000	3,000					
	合計	3,000	3,000	3,000	3,000					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	農林水産費	費			
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	事業名 機構関連農地整備事業(県営事業)				新規・既存の別	新規				
課名	農林水産課	係名	産業土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 26 年度	令和 3 年度				
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	稲童地区53ha 国57.5%、県30%、市12.5% 農地の区画整理と集積を図り圃場整備を推進し、農業経営の効率化、担い手の育成、後継者の育成等の地域農業の確立を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	圃場整備の完了。				1 継続性のある事業					
留意事項					2 緊急性の高い事業					
期待する効果	収益性の高いゆとりある農業経営の確立、安全で安心できる農産物の生産を目的とし農業・農村の経営安定化への支援を図る。				3 人口増加に寄与する事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				①区画整理53ha ②附帯工1式 ③確定測量・登記					
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		地形図作成130ha 調査委託(減水深調査、土壌調査) 農地集団化計画	事業計画図作成 申請図面等作成	測量・設計1式、換地業務1式、区画整理53ha 附帯工1式、確定測量・登記 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	21,549	8,000	0					
	合計	0	21,549	8,000	0					
	予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	農林水産費	費			
補助金	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	補助率(%)	—	補助予定額	— 千円
地方債	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	充当率(%)	—	充当予定額	— 千円

事業番号	事業名 振興作物推進事業				新規・既存の別	新規				
課名	農林水産課		係名	農業振興係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	31	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	行橋市内野菜生産の中心地区である長井地区において、高齢化、担い手不足等により耕作放棄地が増加しているため、長年その要因となっている水不足を解消するため、その対策としボーリング調査を行い水を引き耕作放棄地をなくし、野菜の生産を増加する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	長井地区における作付面積を100%とする				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	農業の担い手の増加に伴う耕作放棄地の解消、野菜生産量の増加				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標			
			作付面積85%				全農地において作付面積を100%にする			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ			
			<ul style="list-style-type: none"> 水を引くことができるかのボーリング調査委託 水を汲む場所の用地購入、ポンプ等設置工事 				間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林の整備及びその促進 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		3,840		0		0		
	合計	0		3,840		0		0		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	農林水産業		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3527	事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	農業振興係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	31	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等	農地・水保全管理支払交付金交付要綱				
事業概要	対象農地面積に応じて交付金を交付する。 交付単価は、田・畑 1a当たり800円。 有機農業など自然環境の保全に資する農業生産活動実施が交付要件。 交付金の補助率は、国 1/2, 県 1/4, 市 1/4。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	CO2削減や減農薬・減化学肥料での栽培など、自然環境の保全に資する農業生産活動の実施に伴う追加的コストを支援					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
留意事項										
期待する効果	地域団体の積極的な活動による農地や農業用施設等の資源の保全、環境にやさしい農業の推進、地域のつながりを通じた農村地域の活性化。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年	令和2年		令和3年		最終目標				
	182 a	230 a		250 a		CO2削減や減農薬・減化学肥料での栽培など、自然環境の保全に資する農業生産活動の実施に伴う追加的コストを支援				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年	令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ				
	申請面積, 交付単価に基づいた交付金の交付。 138,000円	申請面積, 交付単価に基づいた交付金の交付。 184,000円		申請面積, 交付単価に基づいた交付金の交付。 200,000円		環境とひとに優しい農業を推奨し、持続可能な農地の保全活動を推進し、地域団体ごとの営農活動を支援する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年	令和2年		令和3年		全体事業費			
財源内訳	国	0	0		0		0			
	県	109	230		150		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	37	91		80		0			
	合計	146	321		230		0			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	農林水産業		費	
補助金	あり	⇒	名称	環境保全型農業直接支払交付金事業	対象事業費	321 千円	補助率(%)	66.3%	補助予定額	213 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 海岸線地域振興事業(簗島地区)				新規・既存の別	新規		
課名	農林水産課	係名	水産振興係					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度		
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等			
事業概要	簗島地域において行橋が誇る農水産物を活かし、食の魅力を高め、年間を通じて食事や休憩、買い物等ができる拠点づくりの可能性について調査・検討する。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
留意事項					<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業		
期待する効果					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
		調査委託料 1,320千円等		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	1,532	0	0			
	合計	0	1,532	0	0			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	充当予定額	0千円

事業番号	3383	事業名	牡蠣養殖推進事業			新規・既存の別	既存				
課名	農林水産課		係名	水産振興係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等						
事業概要	行橋市の特産海産物である牡蠣の生産向上を図り、地域漁業の活性化とともに市の魅力向上に資するため、新規に牡蠣養殖を行う。また当初は10基増設予定だが、さらなる漁業活性化及び漁業者育成のため事業の継続を行う。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	地域漁業の活性化					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
留意事項											
期待する効果	水産物生産コストの削減、漁獲機会の増大、漁獲物の付加価値化、労働環境の改善					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標					
	30% 3基	30% 3基		10% 1基		進捗率100%					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ					
	1基：1,690,440円×3基×1/2 ≒2,536,000円 期間 1ヶ月	1基：1,690,440円×3基×1/2 ≒2,536,000円 期間 1ヶ月		1基：1,690,440円×1基×1/2 ≒845,000円 期間 1ヶ月		行橋市の特産海産物である牡蠣の生産向上を図り、地域漁業の活性化とともに市の魅力向上に資するため、牡蠣養殖を行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）											
事業計画（事業費、単位：千円）											
事業計画（事業費、単位：千円）											
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	2,536		2,536		845		0			
	合計	2,536		2,536		845		0			
予算費目	会計	会計			費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費		千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2323	事業名	水産物供給基盤機能保全事業（行橋地区）			新規・既存の別	既存				
課名	農林水産課		係名	産業土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	30	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等		漁港漁場整備法				
事業概要	整備後の施設の老朽化とともに、施設の更新を必要とする施設が増加してきていることから、管理を体系的に捉えた計画的な取り組みにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化、縮減を図るため、策定した計画書に基づき保全工事を行う。 国50%、市50%				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	機能保全計画に基づき、保全工事を実施する。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）						
留意事項	重要度A判定の施設については策定時より4年以内に補修工事を行う。										
期待する効果	施設の長寿命化、更新コストの縮減				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標							
	計画実施率15%	計画実施率45%	計画実施率75%	計画実施率100%							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ							
	・葦島物揚場保全工事：1式 ・沓尾泊地・航路保全工事：1式	・伊那道漁港 泊地保全工事 1式	・葦島漁港 航路保全工事 1式	沓尾漁港・葦島漁港・稲童漁港 航路・泊地保全工事 漁港施設保全工事 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費							
	国	40,100	0	102,000	207,100						
	県		44,000	0	0						
	地方債	36,100	39,600	91,800	226,000						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	9,100	7,800	20,600	98,000						
	合計	85,300	91,400	214,400	531,100						
予算費目	会計	会計	費目名	費							
補助金	あり	⇒	名称	水産基盤整備事業	対象事業費	88,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	44,000 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	44,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	39,600 千円	

事業番号	2318	事業名	豊前海におけるアサリ資源づくり推進事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	水産振興係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 1 年度	～	令和 2 年度			
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等					
事業概要	袋網育成の範囲と規模拡大により、豊前海のアサリ資源の回復を図る。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	水産物生産コストの削減、漁獲機会の増大、漁獲物の付加価値化、労働環境の改善					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	アサリ袋網 2,000袋		アサリ袋網 2,000袋							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	500,000円		500,000円							
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	500	500	0	0					
	合計	500	500	0	0					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	豊前海におけるアサリ資源づくり推進事業	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3530	事業名	漁港施設機能強化事業（沓尾・蓑島地区）			新規・既存の別	既存				
課名	農林水産課		係名	産業土木係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	元	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等		漁港漁場整備法				
事業概要	近年、低気圧や台風の大規模化、潮位の上昇等自然条件の変化により、全国各地で被害が発生しているところであるが、平成23年3月に発生した東日本大震災を踏まえ、漁港及び背後集落の安全確保のための避難施設・避難路の整備、地震・津波に対応した外郭・係留施設の機能強化整備を推進する。 国50%、市50%				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす					● 1 継続性のある事業						
					2 緊急性の高い事業						
留意事項	拠点漁港（沓尾漁港、蓑島漁港）については令和2年度までに計画策定を行う。重要度A判定の施設については策定時より4年以内に補修工事を行う。				3 人口増加に寄与する事業						
					4 住民サービス向上事業						
期待する効果	耐震・耐津波				● 5 防災関連事業						
					6 総合戦略対象事業						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
	計画策定率50%		計画策定率100%				9				
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	・耐震・対津波機能診断 【沓尾漁港】		・耐震・対津波機能診断 【蓑島漁港】 ・施設整備工事 【沓尾漁港】				・耐震・対津波機能診断 【沓尾漁港、蓑島漁港】 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	9,000	0	0	9,000						
	県	0	70,300	0	0						
	地方債	8,100	35,700	0	43,800						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	2,300	12,000	0	14,300						
	合計	19,400	118,000	0	67,100						
予算費目	会計	会計	費目名	費							
補助金	あり	⇒	名称	水産基盤整備事業	対象事業費	110,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	55,000 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	55,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	49,500 千円	

事業番号	3221	事業名	行橋プレミアム商品券事業			新規・既存の別	既存				
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	26	年度	～	平成	年度	
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等						
事業概要	商店街をはじめ地域経済の活性化を図るため、商工会議所が発行主体となり、プレミアム商品券を発行する。そのプレミアム率の一部を補助する。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	プレミアム商品券販売による消費喚起促進及び地域経済の活性化				1 継続性のある事業						
					2 緊急性の高い事業						
					3 人口増加に寄与する事業						
					4 住民サービス向上事業						
					5 防災関連事業						
					6 総合戦略対象事業						
					7 その他（ ）						
留意事項											
期待する効果	消費喚起及び地域経済の活性化				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	行橋プレミアム商品券販売実施		行橋プレミアム商品券販売実施		行橋プレミアム商品券販売実施						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券を販売し、消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	7,500		7,350		0		14,850			
	一般財源	3,000		3,150		10,500		16,650			
	合計	10,500		10,500		10,500		31,500			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	商工				
補助金	なし	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3344	事業名	中心市街地活性化事業			新規・既存の別	既存			
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	29	年度	～	平成	年度
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等					
事業概要	今後の将来を担う学生の視点及び外部の目（虫の目）から、本市の中心市街地の問題点及び今後の方針を商店主、商工会議所、地域住民と伴に実施するワークショップ「未来構想会議」により中心市街地の活性化に向けたコンセプトづくりを行う。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす						市民参加によるワークショップ「未来構想会議」により、中心市街地の活性化に向けた明確なコンセプトを設定する。				
留意事項						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	市民参加によるコンセプトに基づき魅力あるまちづくりをおこない、図書館等整備事業及び停車場線整備事業と連動して、回遊性を向上させると共に学生と地域住民がお互いに交流し、その科学反応により、地域が活性化するプロセスの構築。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	ミニ・シンポジウムの実施 提言書の作成		取組効果の検証		まちづくりのモデル形成					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	「未来構想会議」負担金		「未来構想会議」負担金		「未来構想会議」負担金		ワークショップ「未来構想会議」を実施し中心市街地の活性化を図る (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	500		350		0		0		
	一般財源	0		150		500		1,500		
	合計	500		500		500		1,500		
予算費目	会計	一般			会計	費目名	商工		費	
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3154	事業名	イルミネーション事業			新規・既存の別	既存			
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	年度
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等					
事業概要	年末年始に行橋市をPRし地域を活性化するためのイルミネーションの実施支援					事業の性質（複数選択可）				
							1 継続性のある事業			
							2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
							4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
							6 総合戦略対象事業			
							7 その他（ ）			
達成のめやす	帰省客及び市内外に行橋市をPRし、地域を活性化する。									
留意事項										
期待する効果	帰省客及び市内外に行橋市をPRし、地域を活性化する。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	イルミネーションの実施支援		イルミネーションの実施支援		イルミネーションの実施支援					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	イルミネーション実行委員会補助金		イルミネーション実行委員会補助金		イルミネーション実行委員会補助金		年末年始にイルミネーションを実施し、行橋市をPRし、地域の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	1,500		1,050		0		1,500		
	一般財源	0		450		1,500		3,000		
	合計	1,500		1,500		1,500		4,500		
予算費目	会計	一般			会計	費目名	商工		費	
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3128	事業名	今川PA利活用事業			新規・既存の別	既存			
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	年度
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等					
事業概要	東九州自動車道の今川PAを利用し、観光・文化・産業の振興など地域社会の活性化を目的に、関係市町と協議会を設置して活用の検討、実施を行う。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	東九州自動車道利用者を中心に行橋市及び周辺地域をPRし、地域を活性化する。				1 継続性のある事業					
					2 緊急性の高い事業					
					● 3 人口増加に寄与する事業					
					4 住民サービス向上事業					
					5 防災関連事業					
					6 総合戦略対象事業					
					7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	行橋市及び周辺地域の観光客の増加及び特産物の販売増加。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	地域PR及び特産品PR実施		地域PR及び特産品PR実施		地域PR及び特産品PR実施					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	今川PA利活用協議会負担金		今川PA利活用協議会負担金		今川PA利活用協議会負担金		東九州自動車道の今川PAを利用し、観光・文化・産業の振興など地域社会の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	200	100	100	100	100	400	400	400	
	合計	200	100	100	100	100	400	400	400	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2362	事業名	工業団地整備事業(調整池浚渫)			新規・既存の別	既存				
課名	企業立地課		係名	企業立地係							
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	元	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	4. 工業の振興と企業誘致の推進			根拠法令等						
事業概要	稲童工業団地の環境美化と防災力の向上を図るため、浚渫工事を行うものである。					事業の性質(複数選択可)					
						1 継続性のある事業					
						2 緊急性の高い事業					
						3 人口増加に寄与する事業					
達成のめやす	工業団地内4ヶ所の調整池の浚渫工事の完了。					4 住民サービス向上事業					
						● 5 防災関連事業					
留意事項						6 総合戦略対象事業					
						7 その他()					
期待する効果	工業団地内の景観の向上を図るとともに、生い茂った雑草による防火水槽の機能低下を解消する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
						9					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	調整池浚渫完了:5,892m ³		調整池浚渫完了:3,194m ³				調整池浚渫完了:9,086m ³				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		工業団地内で浚渫をする調整池の容積								
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	浚渫:5,892m ³		浚渫:3,194m ³				稲童工業団地内にある4ヶ所の調整池のうち、2ヶ所を令和元年度に、残りの2ヶ所を令和2年度に浚渫し、景観の向上、防火水槽としての機能低下を解消する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	1,270		1,000		0		2,270			
	合計	1,270		1,000		0		2,270			
予算費目	会 計	一般会計			会 計	費目名	商工費		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3219	事業名	観光協会推進事業			新規・既存の別	既存			
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	28	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	行橋市観光協会の組織強化と観光PRやイベント開催、特産品開発などの事業の活性化を図り、観光客数の増加、地域経済の発展、さらに観光協会の自立をめざす。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	観光協会の自立				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
留意事項					<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	観光PRによる行橋市の認知度向上、特産品の開発と販売促進等を実施することにより、行橋市に多くの観光客が訪れ、地域経済を向上させる。				<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
					<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）				
期待する効果	観光PRによる行橋市の認知度向上、特産品の開発と販売促進等を実施することにより、行橋市に多くの観光客が訪れ、地域経済を向上させる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	35.00	32.00								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				観光協会全体事業費に占める市補助金の割合（%）					
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	行橋市観光協会補助金	行橋市観光協会補助金 14,000,000 - (9,050,000 × 0.8) = 6,760,000円 H30ふるさと納税事業収入 ÷ 9,050,000円	行橋市観光協会補助金 14,000,000 - (3,000,000 × 0.8) = 11,600,000円 R1ふるさと納税事業収入（見込） ÷ 3,000,000円	観光協会を支援し、組織の強化と事業の拡大を図り、自主財源の増収を目指す。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	11,280	6,760	11,600	0					
	合計	11,280	6,760	11,600	0					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	商工	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3156	事業名	観光PR事業			新規・既存の別	既存			
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	行橋市の観光資源をPRし、観光客の誘致を図る。				事業の性質（複数選択可）					
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input checked="" type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
達成のめやす	観光客の増加									
留意事項										
期待する効果	観光PRを実施することにより、行橋市に多くの観光客が訪れ、地域経済が活性化する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	観光パンフレット印刷	観光パンフレット印刷	観光パンフレット印刷	行橋市の知名度の向上						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	観光パンフレット印刷 990,000円 観光PR出店経費 60,000円 デザインソフト使用料 91,000円 事務費 36,000円 旅費 56,000円	観光パンフレット印刷 330,000円 デザインソフト使用料 106,260円 観光PR出店経費 60,000円 事務費 37,000円 旅費 56,000円	観光パンフレット印刷	行橋市のPRのために観光パンフレット等を作成し、市内外でのPRを実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,233	590	1,500	0					
	合計	1,233	590	1,500	0					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	商工	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3317	事業名	観光振興事業			新規・既存の別	既存			
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	28	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	地方創生加速化交付金事業を活用し、広域での観光事業の推進を図る。					事業の性質（複数選択可）				
						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
達成のめやす	DMO組織の設立					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
留意事項										
期待する効果	観光事業を推進するための組織が確立することで、京築地域外からの集客が増加し、地域経済を向上させる。					最終目標				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度		令和3年度						
	50.00	60.00		70.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					DMO組織確立への進捗度 %				
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	先進地視察 京築地域での協議・研修	先進地視察 京築地域での協議・研修		京築地域での協議・研修		京築地域でのDMO設立について検討する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）										
	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
	一般財源	109	105	105	105	0				
	合計	109	105	105	105	0				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3396	事業名	海岸地域活性化事業			新規・既存の別	既存			
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	海岸地域を楽しむためイベントを開催し、豊前海に面した海岸地域の観光資源化を図る。					事業の性質（複数選択可）				
	※令和2年度より、ビーチバレーボールフェスティバルの関連イベントとしてではなく、単独のイベントとしてゆくはしシーサイドフェスティバルを開催予定。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
達成のめやす	海岸地域をPRし、観光資源化及び地域を活性化する。					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
留意事項						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
期待する効果	海岸地域への観光客の増加、海岸スポーツの普及・振興。					<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	ビーチバレーボールフェスティバルの関連イベントの開催		海岸線を活用した、食と音楽が一体となったイベントの開催		海岸線を活用した、食と音楽が一体となったイベントの開催					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル実行委員会負担金		ゆくはしシーサイドフェスティバル補助金		ゆくはしシーサイドフェスティバル補助金		イベントの開催により、海岸地域をPRし、観光資源化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	4,000	4,800	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,000	1,200	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	合計	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3425	事業名	観光用トイレ改修等事業			新規・既存の別	新規			
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度	
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	来訪者が快適に過ごすことができるように環境整備を行う。					事業の性質（複数選択可）				
						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
達成のめやす	洋式トイレの増設					<input checked="" type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
期待する効果	インバウンドをはじめ、観光客の増加及び再来訪を促す。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		公衆トイレの便器増設、洋式化							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
			菟島旧錦海荘前公衆トイレの便器増設 2,850,100円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	2,565	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	286	0	0					
	合計	0	2,851	0	0					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	2,565 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	2,565 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

ひとを育むまち

【基本施策3】

ライフステージ支援プロジェクト

事業番号	事業名 総合福祉センター管理費(実施計画)				新規・既存の別	新規			
課名	地域福祉課	係名	管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度			
	施策項目	1. 地域福祉の推進			根拠法令等	行橋市総合福祉センター設置条例			
事業概要	総合福祉センター研修室の移動式パーティション及び研修机に老朽化による不具合が生じているため、改修工事及び更新を行う。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	設備・備品の補修・更新を行い、利用者が快適に施設を利用するための空間づくりを行う。経年劣化による施設の老朽化部分を改修することにより、安全面を確保する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項									
期待する効果	研修室の老朽化部分を改修・更新する事により、利用者が安全、快適に施設を利用することができる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年	令和2年	令和3年	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		数値化困難	改修の確実な実施					
年度の事業内訳	令和元年	令和2年	令和3年	全体事業の位置づけ					
		研修机更新 1,128千円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	1,128	0	0				
	合計	0	1,128	0	0				
	予算費目	会計	一般	会計	費目名	民生	費		
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2141	事業名	総合福祉センター整備事業			新規・既存の別	既存				
課名	地域福祉課		係名	管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	23	年度	～	令和	10	年度
	施策項目	1. 地域福祉の推進			根拠法令等	行橋市総合福祉センター設置条例					
事業概要	行橋市総合福祉センターは地域福祉の中核施設として平成7年に運営が開始されました。これまでも設備、空調機器等につきまして適宜改修を行ってきましたが、施設開設より約20年経過する事から、平成25年度に施設の全般的な点検について専門業者に委託を行い総合的な整備計画を策定し、平成26年度より順次劣化箇所の補修に取り組んでいるところです。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	総合福祉センターの施設改修を行い、利用者が快適に施設を利用するための空間づくりを行う。経年劣化による施設の老朽化部分を改修することにより、安全面を確保する。				● 1 継続性のある事業						
					● 4 住民サービス向上事業						
留意事項					5 防災関連事業						
期待する効果	総合福祉センターの老朽化部分を改修する事により、利用者が安全、快適に施設を利用することができる。				6 総合戦略対象事業						
					7 その他（ ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年		令和2年		令和3年		最終目標				
							改修の確実な実施				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ				
	外壁等改修工事(3工区) サービスゾーン 23,005千円 外灯改修工事 486千円 点字ブロック改修工事 911千円 娯楽室照明改修工事 795千円 1F廊下及び2F各室の照明のLED化 5,500千円 場内整備工事 500千円		外壁等改修工事(4工区) デイサービスゾーン、センターホール 28,076千円 旅費 53千円		空調機器更新 多目的ホール、事務所、デイサービスの更新及び保全部品交換等 19,861,200円(8%)		平成30年度以降 外壁・屋根補修・内装等 平成23年度～平成30年度 169,694千円 令和元年度～令和10年度 230,306千円 計 400,000千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費				
	国	26,640	0	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	4,557	28,129	19,862	19,862	19,862	0	0	0		
	合計	31,197	28,129	19,862	19,862	19,862	0	0	0		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	2766	事業名	集会所施設整備助成事業			新規・既存の別	既存				
課名	地域福祉課		係名	管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	25	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	1. 地域福祉の推進			根拠法令等	行橋市総合福祉センター設置条例					
事業概要	行橋市内の集会所（現在47箇所）については、そのほとんどが建設より30年以上経過し、維持管理費用についても施設の老朽化とともに今後も顕著な増加が見込まれる。大規模補修が必要な集会所について地元と補修に係る経費の一部を補助金として支出することを条件とした払い下げの交渉を行い、行政コストのスリム化を図る。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	今後10年間を目処として市内の集会所の約半数を目標として地元（地縁団体）への払い下げを行っていく。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項											
期待する効果	集会所を地元へ払い下げる事により、今後予想される集会所の維持管理経費の節減に繋がる。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年	令和2年		令和3年		最終目標					
	1.00	1.00		1.00		20.00					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		市内集会所の地元払い下げの件数。								
年度の事業内訳	令和元年	令和2年		令和3年		全体事業の位置づけ					
	5,000千円×1件=5,000千円 登記委託料100千円×1件=100千円	5,000千円×1件=5,000千円 登記委託料100千円×1件=100千円		5,000千円×1件=5,000千円 登記委託料100千円×1件=100千円		集会所1件あたりの施設整備（大規模補修、付帯設備整備）につき、上限500万円の補助金支出を行う。 平成25年度10,063千円 平成26年度 5,098千円 平成27年度 10,095千円 平成28年度 10,095千円 平成29年度 5,088千円 平成30年度 1,019千円 令和元年度以降 46,026千円 全体事業費 96,656千円 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年		令和2年		令和3年		全体事業費				
	国	0	0		0		0				
	県	0	0		0		0				
	地方債	0	0		0		0				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	0	0		0		0				
	一般財源	5,100	5,100		5,100		96,656				
	合計	5,100	5,100		5,100		96,656				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費			
補助金	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	03338	事業名	ファミリーサポートセンター事業			新規・既存の別	既存			
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	子ども・子育て支援法				
事業概要	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者や主婦等を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。援助を行う方への研修が義務付けられており、その研修会の開催も行う。平成29年度開設。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	安心して子育てを行うことのできる環境整備。				1 継続性のある事業					
					● 2 緊急性の高い事業					
留意事項	総合計画、総合戦略において実施すると位置づけられている事業。子ども子育て支援事業計画において実施すると位置づけられている事業。				● 3 人口増加に寄与する事業					
					● 4 住民サービス向上事業					
期待する効果	育児の支援を受けたい「おねがい会員」が、育児の支援をしたい「サポート会員」のサポートを得て、相互援助活動やサポート会員の自宅等での一時預かりを利用することにより、安心して子育てができる環境を整える。				● 5 防災関連事業					
					● 6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	150名		170名		200名		300名			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				登録者人数(支援を受けたい人・支援したい人の合計)				
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	センター運営 サポート会員育成講座 サポート会員研修		センター運営 サポート会員育成講座 サポート会員研修		センター運営 サポート会員育成講座 サポート会員研修		「おねがい会員」「サポート会員」合計300名の登録 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	666	933	933	0					
	県	666	933	933	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	2,718	0	0					
	一般財源	4,235	1,165	3,883	0					
合計	5,567	5,749	5,749	0						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費		
補助金	あり	⇒	名称	子ども子育て支援交付金 (ファミリーサポートセンター事業)	対象事業費	2,800 千円	補助率(%)	66.6%	補助予定額	1,866 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	03339	事業名	子育てコンシェルジュ事業			新規・既存の別	既存			
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	子ども・子育て支援法				
事業概要	市役所窓口・ウィズゆくはしで、子育て中のお母さんたちや子育ての関係者の様々な声をお聴きし、それぞれのご家庭のニーズに応じた、子育てサービスの案内や保育園、幼稚園、一時預かり施設、子育て支援センター等の施設案内及び情報提供を行う事業。あわせて、子育てポータルサイトを活用してタイムリーな情報発信を行い、子育て世代が安心して子育てできる環境を整備する。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	いつでも気軽に子育てに関するサービスの相談を受けることが出来、また、インターネットを通じ、いつでも最新の子育て情報が手に入る環境を実現。					1 継続性のある事業				
						● 2 緊急性の高い事業				
						● 3 人口増加に寄与する事業				
						● 4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
						● 6 総合戦略対象事業				
						7 その他 ()				
留意事項	子育て支援センター事業とは違い、この補助は基幹型として市役所窓口が基本の事業。平成30年度よりウィズゆくはしに定期的に出向き、保育施設のご案内等の相談を行っている。									
期待する効果	現在実施している様々な子育てサービスを、それぞれの家庭ニーズに合わせて紹介し、多くの人が様々なサービスを受けることのできる環境の整備を行う。					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	年間相談件数1,200件		年間相談件数1,200件		年間相談件数1,200件					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと			窓口や電話での相談件数						
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	子育てに関する相談 子育てサイト管理		子育てに関する相談 子育てサイト管理		子育てに関する相談 子育てサイト管理		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	1,272	975	975	0					
	県	1,272	975	975	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,274	2,132	2,132	0					
	合計	3,818	4,082	4,082	0					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費		
補助金	あり	⇒	名称	子ども子育て支援交付金 (利用者支援事業)	対象事業費	2,926 千円	補助率(%)	66.6%	補助予定額	1,950 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	03127	事業名	保育士処遇改善事業			新規・既存の別	既存			
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	行橋市保育士処遇改善事業補助金交付要綱				
事業概要	本市の保育園入所者数は増加しており、現在、行橋市保育施設整備計画により、定員増を伴う施設整備を年次計画で行い定員増を図っているが、全国的な保育士不足は本市においても深刻であり、定員増に対応した保育士の確保が急務となっている。このため、平成27年度から本事業を実施し、保育士の確保に努めているが、今年4月から待機児童が発生しており、今後も継続して支援の必要がある。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	待機児童の解消。				1 継続性のある事業					
					2 緊急性の高い事業					
留意事項	近年、年度当初での待機児童はなかったものの、平成31年4月1日で待機児童が0歳児1名、1歳児5名、2歳児2名、3歳児2名が発生した。				3 人口増加に寄与する事業					
					4 住民サービス向上事業					
期待する効果	離職防止・待遇改善など保育士の確保による待機児童の解消				5 防災関連事業					
					6 総合戦略対象事業					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標				
	待機児童 0人	待機児童 0人		待機児童 0人						
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(12園/199人) 基本地域加算(12園) 特別加算地域手当(9園)	保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(12園/211人) 基本地域加算(12園) 特別加算地域手当(9園)		保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(15園/225人) 基本地域加算(15園) 特別加算地域手当(15園)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	0	0		0		0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	11,000	8,459		0		0			
	一般財源	2,458	3,625		13,590		0			
合計	13,458	12,084		13,590		0				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費		
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	02964	事業名	私立保育園施設整備推進事業			新規・既存の別	既存			
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	25	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法				
事業概要	社会情勢の変化を背景とした核家族化や共働き世帯の増加等による保育園就園率の増に伴い、緊急的な環境整備を行う必要が発生している。そのため地域の保育需要に即した定員管理を行う為の施設整備と併せ、老朽施設の建替えを計画的に推進する事業である。令和2年度整備予定の真光院保育園、令和2年度整備予定の小規模保育事業所3園により、定員60名程度の増が見込まれると同時に待機児童解消に大きく寄与する。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	行橋市保育施設整備計画で掲げた事業及び安全面及び衛生面を全園が等しく整備し、安心して市民に保育環境を提供する事。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()				
留意事項	来年度以降の施設整備については、老朽化対策及び待機問題も踏まえて定員増の検討をしていく予定である。									
期待する効果	待機児童の発生を防止し、良質な保育環境を維持する。また老朽施設については、増改築することで児童の安全安心な保育環境を確保することができる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標				
	—	4施設		1施設						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					施設整備事業実施の施設数				
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	—	真光院保育園建替工事 総事業費363,348千円 延床面積730.09㎡ 整備後定員90名(整備前80名) 小規模保育事業所整備事業(3園) 総事業費148,027千円 整備後定員49~57名増		いずみ保育園建替工事(概算)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳		令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	0	236,946		0		0			
	県	0	22,624		71,712		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	21,827		0		0			
	一般財源	0	10,619		35,856		0			
	合計	0	292,016		107,568		0			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	民生		費	
補助金	あり	⇒	名称	保育所等整備交付金など	対象事業費	471,320千円	補助率(%)	66.6%	補助予定額	259,570千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	02821	事業名	地域子育て支援拠点事業			新規・既存の別	既存			
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法及び子ども・子育て支援法				
事業概要	子育てに関する情報提供及び相談機能の充実に取組む推進機関として「地域子育て支援センター」の役割は非常に重要である。行橋市子ども・子育て支援事業計画（平成27年3月策定）に準じ、地域子育て支援センターを増設するもの。また、より充実した子育て支援事業ができるよう、イベント開催に関しての市単独補助枠を設け、子育て支援の強化にも取り組むものである。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす						拠点施設の充実	<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
							<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
留意事項							<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
							<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
							<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
期待する効果						地域ごとに子育て支援センター機能（相談・支援・交流・情報提供機能）を強化し、地域で子育てしやすい環境の整備を行うことで、子育てしやすい街「ゆくはし」を目指し、子育て世帯の定住を促進する。	<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業		
	<input type="radio"/>	7 その他（ ）								
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	5施設	5施設	7施設	8施設						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	○コスモス ○むつみ ○ときいろ ○行事 ○みのり	○コスモス ○むつみ ○ときいろ ○行事 ○みのり	○コスモス ○むつみ ○ときいろ ○行事 ○みのり ○おおぞら（開設準備含む）	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	9,733	10,015	13,156	0					
	県	9,733	10,015	13,156	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	10,234	10,515	13,656	0					
	合計	29,700	30,545	39,968	0					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費		
補助金	あり	⇒	名称	子ども子育て支援交付金 （地域子育て支援拠点事業）	対象事業費	30,045 千円	補助率（%）	66.6%	補助予定額	20,030 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 保育補助者雇上強化事業				新規・既存の別	新規				
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	保育対策総合支援事業費補助金要綱				
事業概要	保育所等における保育士の負担を軽減し、保育士の離職防止を図ることを目的として、保育士の雇用管理改善や労働環境改善に積極的に取り組んでいる保育事業者に対し、保育士資格を持たない短時間勤務の保育補助者の雇い上げに必要な費用を支援する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	待機児童の解消。				1 継続性のある事業					
					● 2 緊急性の高い事業					
留意事項	令和元年度当初では、数年ぶりに待機児童が発生した。今後、年度途中からの育休復帰などにより、私的待機も含め待機児童が0歳、1歳、2歳児を中心に増加する見込みである。				● 3 人口増加に寄与する事業					
					4 住民サービス向上事業					
期待する効果	保育士の負担軽減による離職防止及び保育補助者の保育士資格取得促進による継続勤務を目指す。結果的に保育士確保の実現による待機児童の解消を図る。				5 防災関連事業					
					6 総合戦略対象事業					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	4.1時点 待機児童 10人		4.1時点 待機児童 0人		4.1時点 待機児童 0人		4.1時点 待機児童 0人			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと			待機児童数							
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
			保育補助者賃金1名分2,215千円 （定員121人以上は、2名分4,430千円） を上限に国3/4、県1/8、市1/8 を負担 定員121人未満 6園 定員121人以上 5園 計 11園		保育補助者賃金1名分2,215千円 （定員121人以上は、2名分4,430千円） を上限に国3/4、県1/8、市1/8 を負担 定員121人未満 7園 定員121人以上 5園 計 12園		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	31,010	32,947	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	4,430	4,708	0	0	0	0	0	
	合計	0	35,440	37,655	0	0	0	0	0	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費		
補助金	あり	⇒	名称	保育対策総合支援事業費補助金	対象事業費	35,440 千円	補助率(%)	87.5%	補助予定額	31,010 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 児童クラブ民間活力導入事業				新規・既存の別	新規				
課名	学校管理課		係名	学務係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等					
事業概要	直営の児童クラブ12箇所について、民間事業者に運営を委託することにより、保育の質の改善をはかる一方、保育従事者の管理のアウトソーシングにより、業務の効率化をすすめるものです。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	12箇所の民営化				1 継続性のある事業					
					2 緊急性の高い事業					
					3 人口増加に寄与する事業					
					● 4 住民サービス向上事業					
					5 防災関連事業					
					6 総合戦略対象事業					
					7 その他（ ）					
留意事項	令和2年度については、業者選定期間が必要なため、委託実施時期は10月以降。 令和3年度以降については、社会保障経費									
期待する効果	保育サービスの向上及び労務管理のアウトソーシングに伴う業務改善				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
			12箇所		13箇所					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
			12箇所の運営業務委託（10月開始）		13箇所の運営業務委託（継続）		令和2年度10月より、12箇所を民間に委託することにより、より良い保育サービスを提供し、アウトソーシングにより業務改善をはかることを目的としております。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		13,914		30,000		0		
	県	0		13,914		30,000		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		18,863		41,288		0		
	一般財源	0		33,109		68,452		0		
	合計	0		79,800		169,740		0		
予算費目	会計	一般		会計	民生		費			
補助金	あり	⇒	名称	子ども・子育て支援交付金 放課後児童健全育成事業補助金	対象事業費	41,744 千円	補助率(%)	各1/3	補助予定額	27,829 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3238	事業名	基幹相談支援センター運営費(1)			新規・既存の別	既存			
課名	地域福祉課		係名	障がい者支援係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度	
	施策項目	4. 障がい者福祉の充実			根拠法令等	障害者総合支援法、障害者虐待防止法				
事業概要	精神保健福祉手帳や療育手帳等の増加に伴い、財産管理や消費者被害、虐待など障がい者の権利侵害の問題が深刻化しております。後見人が必要な方を対象に、成年後見制度を利用するための経費支援を行うことを目的としています。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	令和2年度より、成年後見制度利用促進の中核機関が設置されることから、成年後見申し立て件数の増加に対応するため、後見市長申し立てに必要な書類作成等を法人に委託することにより事務の簡素化を目指す				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()					
					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
留意事項										
期待する効果	支援体制の充実することにより、障がい者の権利擁護を図る。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と日指し内容の説明を記載のこと		数値化困難							
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	役務費 通信運搬費、手数料 126千円 負担金、補助及び交付金 後見人等の報酬助成 168千円	旅費 虐待防止対応チーム費用弁償 25千円 役務費 通信運搬費、手数料 193千円 委託料 虐待防止対応業務委託料 99千円 後見市長申立委託料 330千円 負担金、補助及び交付金 後見人等の報酬助成 888千円 扶助費 緊急一時保護事業 156千円	旅費 虐待防止対応チーム費用弁償 25千円 役務費 通信運搬費、手数料 193千円 委託料 虐待防止対応業務委託料 99千円 後見市長申立委託料 330千円 負担金、補助及び交付金 後見人等の報酬助成 888千円 扶助費 緊急一時保護事業 156千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	96	423	423	942					
	県	48	212	212	472					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	150	1,056	1,056	2,262					
合計	294	1,691	1,691	3,676						
予算費目	会計	会計	費目名	事業	費					
補助金	あり	⇒	名称	地域生活支援事業費等補助金	対象事業費	1,691 千円	補助率(%)	45.0%	補助予定額	635 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2992	事業名	就労意欲喚起等支援事業			新規・既存の別	既存			
課名	生活支援課		係名	保護係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	25	年度	～	令和	年度
	施策項目	7. 低所得者の自立支援			根拠法令等	生活保護法, 生活困窮者自立支援法				
事業概要	長期にわたる失職, 就労経験不足, 生活習慣の改善, 社会参加に必要な能力の形成など、生活保護受給者が就労に関して抱えている課題は一概ではないため、キャリアコンサルタントや産業カウンセラー等の有資格者が、個々の状況を踏まえたきめ細かな支援を行うとともに、本人の主体性を引き出しながら、就労意欲の喚起や就労に向けた準備を計画的かつ一貫して実施する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	留意事項	期待する効果	対象者の就労開始率	平成30年度より、被保護者数にかかる国庫補助基準額変更 11,000,000 円（基準額）× 2/3 ≒ 7,333,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
					令和元年度					
					令和2年度					
					令和3年度					
					最終目標					
					63 %					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		対象者の就労開始率						
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	就労意欲喚起等支援事業 16,311千円(委託料)		被保護者就労準備支援事業 295千円(旅費) 16,276千円(委託料)		被保護者就労準備支援事業 295千円(旅費) 16,276千円(委託料)		生活困窮者自立支援法に基づく就労準備支援事業に相当する事業として、被保護者就労準備支援事業(就労意欲喚起等支援事業)を実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	7,333		7,480		7,480		22,293		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	8,978		9,091		9,091		27,160		
	合計	16,311		16,571		16,571		49,453		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費		
補助金	あり	⇒	名称	被保護者 就労準備支援事業 補助金	対象事業費	16,311 千円	補助率(%)	45.0%	補助予定額	7,333 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

ひとを育むまち

【基本施策4】

心とからだ育成プロジェクト

事業番号	3397	事業名	Q-U調査事業			新規・既存の別	既存		
課名	教育総務課指導室		係名	指導係					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等				
事業概要	Q-U調査は、「学級満足度」や「学校生活意欲」の視点から関連的に編成されており、調査結果を分析し、表やグラフで示されることにより、一目で児童生徒の本音の部分の考えや心情、学級集団への適応度、学級全体の状況等が把握することができる調査である。 Q-U調査を年2回（6月と11月実施予定）することにより、1回目の結果を踏まえ、児童・生徒理解や学級集団づくりの充実を図ることができる。				事業の性質（複数選択可） <input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
達成のめやす	調査結果分析し、当該年度の学級経営、児童・生徒の指導に反映させる。								
留意事項	Q-U調査を活用するに当たって、調査に対する教職員理解が必要となる。								
期待する効果	児童生徒の悩みや不安を早期に発見し、適切な対応が可能となる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	100%	100%	100%	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと 市内小4～中3の児童生徒に対して、年2回のQ-U調査を実施する。					
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	（この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	2,356	2,432	2,464	0				
	合計	2,356	2,432	2,464	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名				プログラミング教材整備事業	新規・既存の別	新規		
課名	教育総務課指導室		係名	ICT・英語教育推進係					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	年度	～ 平成 年度		
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等				
事業概要	2020年度からの小学校プログラミング教育の実施に向けて、プログラミング教材を整備する。なお、教材は教育委員会で一定数を購入し、必要に応じて各学校に貸し出しを行う。					事業の性質 (複数選択可)			
						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業		
達成のめやす	全小学校において、総合的な学習の時間等のカリキュラムにプログラミング学習を位置づけ、効果的な教材の活用方法を明らかにする。					<input type="checkbox"/>	7 その他 ()		
留意事項	準備、組み立て等が容易で扱いやすい物。また、分かりやすく、低学年から高学年まで幅広く活用できる物を選ぶ必要がある。								
期待する効果	教材を活用することで、生徒が楽しく学べ、先生にとっても教えやすいプログラミング教育を実現することができる。					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
		100%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		教材の整備率						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	297	0	0				
	合計	0	297	0	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金		⇒	名称	対象事業費	0.00 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0.00 千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0.00 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0.00 千円

事業番号	事業名				新規・既存の別	既存					
課名	学校管理課		係名	学校管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	26	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画					
事業概要	老朽化した小中学校施設の屋上防水及び外壁改修を計画的に行い、快適・衛生的・安全・安心な教育環境整備を推進する事業。 これまでの屋上防水改修事業と外壁改修事業を合体したもの。(足場代の経費節減、効率的な設計・発注等のため)				事業の性質 (複数選択可)						
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()						
	留意事項	児童、生徒の安全確保、及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。									
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	60.00%		80.00%		100.00%		100.00%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位: 整備率 (%) 事業の進捗率100%を目標とする。(防水改修25件、外壁改修15件)								
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	○防水実施設計: 中京中校舎、今元中校舎 ○外壁実施設計: 長峽中校舎(管理棟) ○外壁アスベスト調査分析委託: 小5校、中3校 ○防水改修工事: 榑市小校舎、長峽中校舎(管理棟以外)、今元中体育館 ○外壁改修工事: 榑市小、長峽中(管理棟以外)、泉中		○防水実施設計: 稗田小校舎体育館、仲津小校舎(管理棟) ○外壁立面図作成委託: 今川小、今元小、今元中(管理棟)、中京中 ○防水改修工事: 中京中校舎、今元中校舎、長峽中校舎(管理棟) ○外壁改修工事: 北小、行中、中京中、今元中(管理棟)、長峽中校舎(管理棟)		○実施設計: なし ○防水改修工事: 稗田小校舎・体育館、仲津小校舎(管理棟)、泉中体育館 ○外壁改修工事: 今川小、今元小、仲津小、延永小(管理棟)		・公立学校施設整備総合計画の内、優先度の高い事業と位置づけて行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位: 千円)											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	40,880	86,211	64,573	241,490						
	県	0	0	0	0						
	地方債	145,000	267,400	214,000	916,400						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	60,162	38,094	0	201,803						
	一般財源	0	0	107,050	115,095						
合計	246,042	391,705	385,623	1,474,788							
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	あり	⇒	名称	学校施設環境改善交付金(防災機能強化)	対象事業費	256,082 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	86,211 千円	
地方債	あり	⇒	名称	学校教育施設等整備事業債 学校施設単独事業債	対象事業費	267,400 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	267,400 千円 (学校管理課) - (防水及び外壁改修事業)	

事業番号	2805	事業名	小中学校放送設備改修事業				新規・既存の別	既存				
課名	学校管理課		係名	学校管理係								
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	元	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等	公立学校施設整備総合計画					
事業概要	老朽化した小中学校の放送設備を改修する事業 工事概要：デスク型放送設備交換、リモートマイク交換等						事業の性質（複数選択可）					
							<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
達成のめやす	チャイムが鳴らない、マイク放送が途切れる等の不具合を改善し、安定的な学校運営を確保する。						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	7 その他（老朽化による）					
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
						1						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標						
	27.00%	55.00%		82.00%		100.00%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ						
	行橋北小、今元小、仲津小	椿市小、稗田小、今元中		行橋南小、菘島小、今川小		老朽化した小中学校の放送設備を改修し、安定的な学校運営を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）												
		令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費					
財源内訳	国	0	3,780		0		3,780					
	県	0	0		0		0					
	地方債	0	0		0		0					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	3,600	420		4,200		11,020					
	合計	3,600	4,200		4,200		14,800					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	3,780 千円	補助率（%）	100.0%	補助予定額	100 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	事業名 今元中学校バックネット設置事業				新規・既存の別	新規				
課名	学校管理課		係名	学校管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 2 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	学校教育法				
事業概要	今元中学校のバックネットを、現在とは反対側の体育館側に設置する事業。 平成4年の体育館建替え時頃から現在の場所（10号線側）にバックネットを設置しているが、野球のボールが道路に飛び出す、近隣住民の家に当たる等が発生している。防球ネット等の対策はしているものの、道路等への飛び出しを防ぎきることはできず、事故に繋がる恐れがあるため。 工事概要：バックネット設置、外野防球ネット増設、テニスコート横防球ネット設置				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	防球ネットを設置することにより、事故に繋がる恐れがある危険な状態を回避し、安定的な学校運営を確保する。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。									
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	0.00%	100.00%	100.00%	100.00%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		今元中学校グラウンド バックネット設置及び外野防球ネット増設 （3,740千円） テニスコート横防球ネット設置（3,784千円）		防球ネットを設置することにより、事故に繋がる恐れがある危険な状態を回避し、安定的な学校運営を確保する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	国	0	6,771	0	全体事業費					
	県	0	0	0	6,771					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	753	0	753					
	合計	0	7,524	0	7,524					
	予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	6,771 千円	補助率（%）	100.0%	補助予定額	6,771 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 長峡中学校体育館ステージ改修事業				新規・既存の別	新規				
課名	学校管理課	係名	学校管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度				
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	学校教育法				
事業概要	長峡中学校体育館の手動スライディング方式のステージを改修する事業。 当該ステージは、昭和61年の体育館建設時から33年が経過しており、近年は可動部分等に度々故障が発生しており、入学式、卒業式、始業式、終業式等において、体育館フロアに展開、壁に収納等の作業に支障をきたしているため、事故が発生する前に撤去・新設を行うもの。 工事概要：手動式スライディングステージ撤去・新設等				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	体育館ステージを改修することにより、事故に繋がる恐れがある危険な状態を回避し、安定的な学校運営を確保する。				<input type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	0.00%	100.00%	100.00%	100.00%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		長峡中学校体育館ステージ 手動式スライディングステージ撤去・新設等		体育館ステージを改修することにより、事故に繋がる恐れがある危険な状態を回避し、安定的な学校運営を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	国	0	17,374	0	17,374					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	2,085	0	2,085					
	合計	0	19,459	0	19,459					
	予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	17,374 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	17,374 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3437	事業名	小中学校プール改修事業			新規・既存の別	既存				
課名	学校管理課		係名	学校管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	30	年度	~	令和	5	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画					
事業概要	老朽化した小中学校のプールを計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を推進する事業。 工事概要:プール槽塗装、プールサイドシート張替等 令和2年度から老朽化したプール更衣室やプールろ過機等の改修にも取り組む。					事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
							3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。						4 住民サービス向上事業				
							5 防災関連事業				
留意事項							6 総合戦略対象事業				
							7 その他 ()				
期待する効果						優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
						1					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標					
	31.00%	52.00%		71.00%		100.00%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ					
	樺市小(S48) 稗田小(S48)(再編) 延永小(S49)(再編) 泉小(S62)(再編) 仲津小(S61)(再編)	南小(S63) 北小(S62) 今元小更衣室及び屋外トイレ改修(S50) 今元小ろ過機改修(S50)		葦島小(S54) 行中(S63) 泉中(H1) 稗田小ろ過機改修(S48)		老朽化した小中学校のプールを計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	国	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
		24,298		0		0		24,298			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		24,100		28,300		102,500			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	16,646		0		0		20,846			
	一般財源	0		8,094		9,662		30,716			
	合計	40,944		32,194		37,962		178,360			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	あり	⇒	名称	学校施設単独事業債		32,194千円	充当率(%)	75.0%	充当予定額	24,100千円	

事業番号	3442	事業名	小中学校体育館床改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	学校管理課		係名	学校管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 30 年度	～	平成 35 年度		
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等	公立学校施設整備総合計画			
事業概要	老朽化した小中学校体育館の床を計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を推進する事業。 工事概要:床研磨、ポリウレタン塗り、ライン引替え等。 (※参考) 平成30年度実施校:行中(S59)、泉中(H10)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。 市内小中学校は災害時における避難所となっている。					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。 市内小中学校は災害時における避難所となっている。					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	7 その他(老朽化による)			
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	18.00%		36.00%		55.00%		100.00%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。							
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	なし		長峡中(S61) 仲津中(H1)		中京中(H2) 今元中(H4)		老朽化した小中学校体育館の床を計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	8,800	8,100	30,500					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	9,913					
	一般財源	0	3,058	2,851	10,768					
	合計	0	11,858	10,951	51,181					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	学校施設単独事業債	11,858千円	充当率(%)	75.0%	充当予定額	8,800千円	

事業番号	事業名 教室不足解消事業				新規・既存の別	新規			
課名	学校管理課	係名	学校管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 8 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	学校教育法			
事業概要	普通教室が不足している行橋小学校及び今川小学校に校舎を建設する事業 行橋小学校：軽量鉄骨2階建て4教室（トイレ有）、5年リース、駐車場に設置 今川小学校：軽量鉄骨2階建て4教室（トイレ有）、5年リース、既存遊具撤去後、体育館前に設置				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	普通教室不足を解消し、安定的な学校運営を確保する。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。					4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	0.00%	100.00%	100.00%	100.00%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
					3				
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		行橋小学校：軽量鉄骨2階建て4教室（トイレ有）、給排水・電気等工事、リース1年目（3ヶ月分） 今川小学校：軽量鉄骨2階建て4教室（トイレ有）、給排水・電気・遊具設置等工事、リース1年目（3ヶ月分）	リース2年目（12ヶ月分）	普通教室不足を解消し、安定的な学校運営を確保する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	18,042	42,531	246,997				
合計	0	18,042	42,531	246,997					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 学校樹木管理事業				新規・既存の別	新規			
課名	学校管理課	係名	学校管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	学校教育法			
事業概要	管理できていない学校の樹木が敷地内から飛び出しており、近隣住民から苦情が多い。また、学校の落ち葉が水路や側溝に溜まっており、農業者や区長等から改善の要望が寄せられている。校内の樹木が児童生徒の歩行の邪魔になったり、外来者の車に当たったりと支障をきたしている。伸びた枝が校内の電線を切断する恐れもある。 このため、学校樹木管理委託として事業者と年間契約を行い、1校につき年2回、剪定・伐採を行う事業。 現行予算は高木伐採費として特殊な伐採へと移行する。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	管理できていない学校の樹木を伐採し、安定的な学校運営を確保する。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。				<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。				<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input checked="" type="radio"/>	7 その他（苦情等による）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	0.00%	20.00%	40.00%	100.00%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		学校樹木管理委託費 17校（年間契約）		管理できていない学校の樹木を伐採し、安定的な学校運営を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	3,500	3,500	0				
	合計	0	3,500	3,500	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 蒸気発生装置修繕事業				新規・既存の別	既存			
課名	防災食育センター	係名	給食管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 29 年度	～ 平成 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等				
事業概要	蒸気発生装置の修繕 （純水フィルターについては3年に1回の交換：次期2022年度）				事業の性質（複数選択可）				
					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
留意事項					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる								
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	100.00	100.00	100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		%（各年度中に改修工事を完了させる）						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	○故障したヒーターの修繕 1,374千円 ○純水フィルターの交換 5,686千円	○故障したヒーターの修繕 1,400千円 ○フランジパッキン・ノルトロック交換 1,702千円	○故障したヒーターの修繕 1,400千円 ○フランジパッキン・ノルトロック交換 1,702千円	（この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	7,060	3,102	3,102	0				
	合計	7,060	3,102	3,102	0				
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育費	費			
補助金		⇒ 名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 残菜処理機修繕事業				新規・既存の別	既存				
課名	防災食育センター		係名	給食管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	2	年度	～	平成	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等					
事業概要	達成のめやす 残菜処理機が正常に作動する状態 (2年に1回程度の交換が必要) ※平成28年度、平成30年度に交換している。				事業の性質（複数選択可）					
					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
留意事項					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）				
期待する効果	残菜処理を効率的に比較的安価に行なうことができる。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
		100.00								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		% (令和2年中に残菜処理機を修繕する)							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		残菜処理機の修繕 (パンチング板の交換)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	382	0	0					
	合計	0	382	0	0					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育費	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	事業名 図書館等複合施設維持管理・運営アドバイザー業務				新規・既存の別	新規			
課名	生涯学習課	係名	生涯学習係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 元 年度	～ 令和 年度			
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	令和2年4月を開館予定として、現在図書館等複合施設の整備が進められています。施設の維持管理・運営が要求水準書等に沿って行われているかをモニタリングしていく必要がありますが、PFI方式による施設運営は行橋市にとって初の試みであるため、効果的なモニタリングを実施するために助言及び支援を求めるものです。				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	効果的なモニタリング体制を確立する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()				
留意事項									
期待する効果	効果的なモニタリングを実施し、要求水準書等に沿って運営をすることで、利用者の満足に資する施設となることが期待できます。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	開館準備に係るアドバイザー業務(令和2年1月～令和2年3月)	施設維持管理・運営に係るアドバイザー業務(令和2年4月～令和3年3月)	施設維持管理・運営に係るアドバイザー業務(令和3年4月～令和4年3月)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	4,561	9,157	9,157	0				
	合計	4,561	9,157	9,157	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	02765	事業名	学習等供用施設改修工事				新規・既存の別	既存				
課名	生涯学習課		係名	管理係								
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成	20	年度	~	令和	4	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等						
事業概要	【元年度】稲童第4(改修工事)、畠田西(実施設計) 【3年度】草場(改修工事)、平島(実施設計)				【2年度】畠田西(改修工事)、草場(実施設計) 【4年度】平島(改修工事)		事業の性質(複数選択可)					
							<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
達成のめやす	老朽化した学供施設の大規模改修を実施する。						●					
留意事項												
期待する効果	利用者の安心・快適な利用促進を図る。						優先順位マトリックス(ハード事業のみ) 5					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ					
	稲童第4改修工事 20,434,000円 畠田西実施設計 1,649,000円 事務費 140,000円		畠田西改修工事 24,988,700円 草場実施設計 1,699,500円 事務費 53,000円		草場改修工事 23,500,000円 平島実施設計 1,670,000円 事務費 140,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
財源内訳	国	21,000		23,463		25,210		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	1,223		3,279		100		0				
	合計	22,223		26,742		25,310		0				
予算費目	会計	一般			会計	費目名	教育		費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	26,742 千円	補助率(%)	87.7%	補助予定額	23,463 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	02514	事業名	今元、泉、稗田公民館における空調及び機械設備更新工事				新規・既存の別	新規	
課名	生涯学習課		係名	管理係					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和 元 年度	～ 令和 3 年度		
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等			
事業概要	今元公民館、泉公民館及び稗田公民館の水冷式の空調機器は老朽化しており、いつまで稼働できるか分からない状態です。現在の空調機器はほとんどが空冷式になっており、故障した場合には、メーカーからの部品供給がないため、部品交換もままなりません。そのため、現行の水冷式空調機器を空冷式空調機器に更新する工事を行います。					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	公民館の水冷式空調機器を空冷式空調機器に更新する。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	利用者の安心・快適な利用促進を図る。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業		
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		今元・泉公民館における空調設備更新工事。 合計 12,153千円	稗田公民館における空調設備更新工事。 合計 5,600千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	12,000	0	12,000				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	153	5,600	5,753				
	合計	0	12,153	5,600	17,753				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	あり	⇒	名称	公民館整備事業債	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	12,000千円

事業番号	02765	事業名	学習等供用施設浄化槽更新工事				新規・既存の別	既存			
課名	生涯学習課		係名	管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	元	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等					
事業概要	【元年度】稲童第三、畠田東 【2年度】松原、稲童第一 【3年度】東新田原、道場寺中央 【4年度】道場寺本区、長井					事業の性質 (複数選択可)					
						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	老朽化した学供施設の浄化槽を取り替え、浄化槽の破損を未然に防止する。					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
留意事項						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
期待する効果	利用者の安心・快適な利用促進を図る。					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
						5					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	稲童第三 3,202,000円 畠田東 2,777,000円		松原 3,350,600円 稲童第一 3,271,400円 事務費 53,000円		東新田原 3,000,000円 道場寺中央 3,000,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	5,500		5,400		6,000		245,500			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	479		1,275		0		479			
	合計	5,979		6,675		6,000		245,979			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	教育		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	6,675 千円	補助率(%)	80.9%	補助予定額	5,400 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	事業名 校区公民館トイレ改修工事				新規・既存の別	新規							
課名	生涯学習課	係名	管理係										
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）								
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 3 年度							
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等								
事業概要	利用者が安心・快適に公民館を利用していただくために、老朽化が進んでいる校区公民館から順次、トイレ改修工事を行って いくものです。 経年劣化により、壁面のタイルが剥がれ落ちている状況です。そのため、見栄えが非常に悪く、タイル落下による怪我の危険 性もあることから、壁面の全面改修工事を行うものです。				事業の性質（複数選択可）								
					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業	<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業	<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業	<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業	<input type="checkbox"/>
達成のめやす	壁面改修工事を実施し、トイレの環境を整える。												
留意事項													
期待する効果	利用者の安心・快適な利用促進を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）								
数値目標 （事業の目的及び活 動内容の達成度を 測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標									
	0.00	100.00	100.00	100.00									
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明 を記載のこと		事業進捗率：%										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ									
		男女仕切り改修工事（菟島公民館） ・工事費 6,093千円 ・事務費 27千円	壁面改修工事 ・中央公民館 1,000千円 ・稗田公民館 1,000千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)									
事業計画（事業費、単位：千円）													
財源内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費								
	国	0	5,400	2,000	7,400								
	県	0	0	0	0								
	地方債	0	0	0	0								
	負担金	0	0	0	0								
	その他	0	0	0	0								
	一般財源	0	720	0	720								
	合計	0	6,120	2,000	8,120								
予算費目	会 計	一 般	会 計	費 目 名	教 育	費							
補助金	あり	⇒	名称	防衛省再編交付金	対象事業費	5,400 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,400 千円			
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円			

事業番号	事業名				校区公民館駐車場舗装整備及び区画線設置整備	新規・既存の別	新規		
課名	生涯学習課		係名	管理係					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	2	年度 ~ 令和		
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	行橋南・延永における駐車場の舗装及び区画線設置工事。 現在、行橋南公民館の駐車場の区画線が剥がれてきており、ほぼ見えなくなっています。そのため、利用者が駐車する際に大変停めにくい状況です。舗装がかなり傷んでいるため、区画線だけを引き直してもすぐにまた剥がれる可能性が高いので、舗装を含めた対応が必要です。 また、延永公民館駐車場の大部分は未舗装であり、雨天時には水溜りができたり地面がぬかるんだりするので、利用者から舗装の要望が多く出ています。また、隣接地に使用しなくなった水路があり、土盛りして埋めている状況ですので、この部分も含めて駐車場を拡幅して舗装するものです。この件に関しましては、過去に区からも要望書が提出され、対応を検討している経緯があり、今年度にも改めて要望が出されています。					事業の性質（複数選択可）			
						1 継続性のある事業			
						2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	駐車場の舗装及び区画線設置を行う。					●	4 住民サービス向上事業		
留意事項							5 防災関連事業		
							6 総合戦略対象事業		
期待する効果	利用者の安心・快適な利用促進を図る。						7 その他（ ）		
						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標		
			100.00				100.00		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		工事の進捗率						
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ		
			駐車場舗装及び区画線設置工事 行橋南公民館 3,960,000円、		駐車場舗装工事 延永公民館 アスファルト舗装: 752㎡ 5,973,895円 U型側溝設置: 19.4m 346,705円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	0		3,960		6,321		0	
	合計	0		3,960		6,321		0	
予算費目	会 計	一般		会 計	教育		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 旧椿市公民館解体工事				新規・既存の別	新規					
課名	生涯学習課		係名	管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等						
事業概要	椿市地域交流センター建設に伴い、用途廃止された旧椿市公民館を解体するものです。施設の老朽化が進んでおり耐震基準も満たしていないため、地震等災害発生時には倒壊の恐れがあるので、早期の解体が必要です。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）						
留意事項											
期待する効果	必要のなくなった施設を解体し、市有地の有効活用を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標							
		0.00	100.00	100.00							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				工事進捗率：%						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ							
		実施設計	解体工事	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	0	1,535	16,584	18,119						
	合計	0	1,535	16,584	18,119						
	予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	事業名 図書館等複合施設オープニングイベント事業				新規・既存の別	新規			
課名	生涯学習課	係名	生涯学習係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度			
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	令和2年4月を開館予定として、現在図書館等複合施設の整備が進められています。本施設の開館を記念し、盛り上がるイベントを実施することで、市民をはじめ市外の方々にも幅広く知っていただくとともに本施設の活性化を図るものです。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	図書館等複合施設を来館者で賑わう施設にする。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	施設利用者の満足度の高い施設とし、多くの来館者で賑わうことで中心市街地の活性化にも寄与する。				<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	イベント準備	イベント実施 ・文化著名人による講演会 ・児童を対象とした段ボールワークショップ		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	663	0	0				
	一般財源	0	2,651	0	0				
	合計	0	3,314	0	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 図書館等複合施設駐車場管理事業				新規・既存の別	新規			
課名	生涯学習課	係名	生涯学習係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 年度			
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	令和2年4月を開館予定として、現在図書館等複合施設の整備が進められています。本施設の維持管理・運営は指定管理者がすることを予定していますが、駐車場については指定管理業務に含まれていません。そのため、駐車場を適切に管理するための経費を計上するものです。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	駐車場の適正管理を行う。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項									
期待する効果	施設利用者の満足度の高い施設とし、多くの来館者で賑わうことで中心市街地の活性化にも寄与する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		業務委託料 2,376,000円 消耗品費 ・駐車券 442,200円 ・インクリボン等 90,000円 修繕料 300,000円 電気代 300,000円	業務委託料 2,376,000円 消耗品費 ・駐車券 442,200円 ・インクリボン等 90,000円 修繕料 300,000円 電気代 300,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）									
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	60	60	0				
	一般財源	0	3,449	3,449	0				
	合計	0	3,509	3,509	0				
予算費目	会 計	一 般	会 計	費 目 名	教 育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 行橋市民体育館大型改修事業				新規・既存の別	新規
課名	スポーツ振興課	係名	スポーツ振興係			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）	
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	年度 ~ 令和
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等	
事業概要	市民体育館長寿命化に伴う実施設計業務委託である。 (令和3年度:照明設備・天井補強・床・浄化槽改修工事予定) (令和4年度:外壁・屋根改修工事予定)				事業の性質（複数選択可）	
達成のめやす					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業
留意事項	体育館閉館を伴う工事は同年度に行うことで、閉館期間を最小限に抑える				<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業
期待する効果	市民に安全に使用してもらい、避難所としても適切な利用ができる状態となる また、長期スパンで体育館の運営ができる				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		1.00	1.00			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		工事の進捗率			
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ		
		実施設計業務委託	照明設備・天井補強・床・浄化槽改修工事	設計委託 15,608,700円(令和2年) 屋内改修工事 269,913,300円(令和3年) 屋外改修工事 162,420,200円(令和4年)		
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費		
	国	0	11,707	202,436	335,957	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	3,902	67,478	111,986	
	合計	0	15,609	269,914	447,943	
予算費目	会計	会計	費目名	費		
補助金	あり	⇒	名称 民生安定施設整備助成事業	対象事業費 447,943 千円	補助率(%) 75.0%	補助予定額 335,659 千円
地方債		⇒	名称	対象事業費 0 千円	充当率(%) 0.0%	充当予定額 0 千円

事業番号	3157	事業名	ゆくはしシーサイドハーフマラソン事業			新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	本大会は、日本陸上競技連盟公認大会であり、行橋の観光資源である海岸線の景観を活かし、長寿大橋を渡るなど特色あるコースとなっている。また、会場本部やコース上のエイドステーションにおいてカキ汁や黒糖饅頭など地元特産品の提供を含め、地元企業や住民ボランティアとの協力を得て行うことにより、市全体で行橋の魅力を市内外に発信し一層のイメージアップを図る。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	全国各地からのランナー参加・満足度の向上				● 1 継続性のある事業					
					● 2 緊急性の高い事業					
留意事項					● 3 人口増加に寄与する事業					
					● 4 住民サービス向上事業					
期待する効果	全国各地から参加するランナーによる行橋市のPR				● 5 防災関連事業					
					● 6 総合戦略対象事業					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				ビーチスポーツの活性化					
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	マラソン大会補助金		マラソン大会補助金		マラソン大会補助金		ゆくはしシーサイドハーフマラソン実施開催 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	2,600	4,612	2,600	9,812	9,812	9,812	9,812	9,812	
	一般財源	2,229	213	2,229	4,671	4,671	4,671	4,671	4,671	
合計	4,829	4,825	4,829	14,483	14,483	14,483	14,483	14,483		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	あり	⇒	名称	日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	対象事業費	4,825 千円	補助率(%)	77.9%	補助予定額	3,760 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3157	事業名	ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル事業				新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等					
事業概要	行橋市における海岸地域の観光資源を活用し、長井浜において全国大会に繋がる高校生福岡県予選大会を実施し、ビーチバレーボール愛好者による一般大会の長井浜カップを同時開催することにより、ビーチバレーボールの普及を図る。また、中学生大会を新規に開催しビーチバレーボールの若い世代の育成を図り、行橋市からビーチバレーボールを発信する。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	留意事項	市内外からプレイヤーを募りリピーターとなるよう満足度を向上させ、ビーチバレーボールを利用した行橋市の新しい観光拠点の形成を図る。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
							<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
							<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
							<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
							<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
							<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
							<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
期待する効果	ビーチスポーツの普及に伴う観光資源の拡充及び行橋の魅力発信に伴う観光客流入促進					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					ビーチスポーツの活性化					
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ							
	ビーチバレーボール大会補助金	ビーチバレーボール大会補助金	ビーチバレーボール大会補助金	ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル実施開催 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費							
	国	0	0	0							
	県	0	0	0							
	地方債	0	0	0							
	負担金	0	0	0							
	その他	1,420	1,300	1,300	4,020						
	一般財源	4,698	3,318	3,318	11,334						
合計	6,118	4,618	4,618	15,354							
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費					
補助金	あり	⇒	名称	日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	対象事業費	6,840 千円	補助率(%)	20.8%	補助予定額	1,420 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	事業名 行橋市武道館大型改修事業				新規・既存の別	新規
課名	スポーツ振興課	係名	スポーツ振興係			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）	
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 3 年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等	
事業概要	武道館長寿命化に伴う実施設計業務委託である。				事業の性質（複数選択可）	
達成のめやす					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業
					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業
留意事項	令和2年度中に水銀灯の販売・製造が禁止となる				<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業
期待する効果	市民に安全に使用してもらい、避難所としても適切な利用ができる状態となる また、長期スパンで体育館の運営ができる				<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）	
					7	
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		1.00	1.00			
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ		
		アリーナ照明設備改修工事 2,496,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画（事業費、単位：千円）						
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	2,496	0	2,496	
	合計	0	2,496	0	2,496	
予算費目	会計	会計	費目名	費		
補助金	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額 千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0% 充当予定額 0千円

事業番号	3518	事業名	市民体育館建築物定期検査委託事業			新規・既存の別	既存								
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツ振興係											
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）										
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	元	年度	～	令和	年度					
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等	建築基準法第12条									
事業概要	市民体育館の建築物定期検査業務(毎年・3年毎・10年毎法点検) (建築基準法第12条)					事業の性質（複数選択可）									
						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
達成のめやす	定期検査の完了					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業				<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
留意事項						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）								
期待する効果	体育館の安全・適切な使用					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標									
		1.00													
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと														
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ											
	建築設備調査(毎年)(非常灯・空気の喚起等) 消防設備検査(毎年)(防火扉・避難経路) 特殊建築物調査(3年)(外壁タイル目視) 外壁全面打診調査(10年)(直接打診・赤外線カメラ等)	建築設備調査(毎年)(非常灯・空気の喚起等) 消防設備検査(毎年)(防火扉・避難経路)	建築設備調査(毎年)(非常灯・空気の喚起等) 消防設備検査(毎年)(防火扉・避難経路)	(令和元年度実施) 特殊建築物調査(3年)(外壁タイル目視) 外壁全面打診調査(10年)(直接打診・赤外線カメラ等) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)											
事業計画(事業費、単位:千円)															
	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費									
財源内訳	国	0	0		0		0								
	県	0	0		0		0								
	地方債	0	0		0		0								
	負担金	0	0		0		0								
	その他	0	0		0		0								
	一般財源	1,206	406		406		406								
	合計	1,206	406		406		406								
予算費目	会計	会計	費目名	費											
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)		補助予定額	千円						
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円						

事業番号	事業名 市民体育館内備品購入事業				新規・既存の別	新規
課名	スポーツ振興課	係名	スポーツ振興係			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）	
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			令和	年度
事業概要	市民体育館内施設の備品(トレーニングマシン等)の老朽化に伴う買い替えをするものです				事業の性質（複数選択可）	
					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業
達成のめやす	施設の充実・安全利用				<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業
留意事項	スポーツ振興くじ(補助率4/5×評価率4/5)				<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業
期待する効果	市民体育館の利用頻度拡大・設備の充実、及び市民の健康増進				<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		1.00	1.00			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		工事の進捗率		
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ		
		トレーニングマシン ・ニューステップ(1台) 1,517,285円 ・コードレスバイク(3台) 1,373,900円	バドミントン支柱 2,404,600円(10台) (特定防衛調整交付金)	老朽化等に伴う備品の買い替え等 (令和4年度以降) 卓球台 2,530,000円(10台)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費	
財源内訳	国	0	1,236	2,405	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	819	0	0	
	一般財源	0	837	0	0	
	合計	0	2,892	2,405	0	
予算費目	会計	会計	費目名	費		
補助金	あり	⇒	名称 特定防衛施設調整交付金	対象事業費 1,373 千円	補助率(%) 90.0%	補助予定額 1,236 千円
地方債		⇒	名称	対象事業費 0 千円	充当率(%) 0.0%	充当予定額 0 千円

事業番号	3356	事業名	ゆくはしオープンウォータースイムレース事業			新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	現在国際水泳連盟公認の種目で、オリンピックでは2008年より、国体においては2016年より正式競技として実施されているオープンウォータースイミング大会を行橋の海岸資源を活用した特設コースで行い、海岸線振興事業の普及と併せ、市内外へ行橋の魅力のPRを図る。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	ビーチスポーツの普及	●		1 継続性のある事業						
		●		2 緊急性の高い事業						
		●		3 人口増加に寄与する事業						
		●		4 住民サービス向上事業						
		●		5 防災関連事業						
		●		6 総合戦略対象事業						
		●		7 その他（ ）						
期待する効果	ビーチスポーツの普及に伴う観光資源の拡充及び行橋市の魅力発信に伴う観光客流入促進				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					ビーチスポーツの活性化				
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	日本国際オープンウォータースイミング協会開催地負担金	日本国際オープンウォータースイミング協会開催地負担金	日本国際オープンウォータースイミング協会開催地負担金	ゆくはしオープンウォータースイムレース実施開催		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,198	1,208	1,208	3,614					
	合計	1,198	1,208	1,208	3,614					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3297	事業名	市民体育館バスケットゴール購入事業			新規・既存の別	新規		
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツ振興係					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	30年前に購入したバスケットゴールの老朽化により移動式バスケットゴールを2基1対購入					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
留意事項	現在の規格にあっておらず、正式な試合を行うことができない。また、部品についても生産されていないためメンテナンスが難しい状況になっている					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	バスケットボール大会等の誘致及び市民体育館の利用向上					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標		
			1.00						
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと			工事の進捗率				
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ		
			移動式バスケットゴール一式 8,438,650円				バスケットゴール一式 8,438,650円		
		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）									
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		7,780		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	0		827		0		0	
	合計	0		8,607		0		0	
予算費目	会計	会計		費目名		費			
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	8,645 千円	補助率(%)	90.0%	補助予定額 7,780 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0 千円

(スポーツ振興課) - (バスケットゴール購入)

事業番号	2993	事業名	市民プール解体事業			新規・既存の別	新規			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツ振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	老朽化し閉鎖されている市民プールは、行橋南小学校に隣接しており、衛生面・景観面・安全面のうえから早急に解体する必要がある (南大橋2丁目1186-4 5,004㎡) (南大橋2丁目1188-1 3,394㎡)				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	市民プールの解体				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	衛生面、景観面、安全面の向上				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
			1.00		1.00					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				工事の進捗率				
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
			解体工事実施設計 2,582千円		解体工事 116,094千円 事前調査 2,109千円 事後調査 3,262千円(交渉有)					
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		2,614		121,465		0		
	合計	0		2,614		121,465		0		
予算費目	会計	会計		費目名		費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 行橋まちなか文化芸術week事業				新規・既存の別	新規			
課名	生涯学習課	係名	生涯学習係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度			
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	「行橋まちなか文化芸術week」と題し、まちなかを舞台に芸術・音楽・歴史をメインにした、市民が創造的で文化的な時間を過ごせるような複数のイベントを開催し、今後の市民のまちなかでの文化芸術活動へとつないでいく事業を実施する。そのうち、「佐渡裕氏指揮、育徳館中・高生オーケストラ演奏、市民合唱団によるベートーベン第九演奏会」にかかる部分について生涯学習課で予算計上を行う。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	多くの人々がイベントに参加し、芸術や歴史文化に触れることができる。イベントを広く周知することで、シティプロモーションや市のイメージアップに貢献する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項									
期待する効果	施設利用者の満足度の高い施設とし、多くの来館者で賑わうことで中心市街地の活性化にも寄与する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	イベント準備	行橋まちなか文化芸術week補助金 32,640,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画（事業費、単位：千円）									
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	16,320	0	0				
	一般財源	0	16,320	0	0				
	合計	0	32,640	0	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3576	事業名	行橋まちなか文化芸術week事業(市民公募企画イベント)			新規・既存の別	新規		
課名	秘書課		係名	企画政策係					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 1 年度	～	令和 2 年度		
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等				
事業概要	「行橋まちなか文化芸術week」と題し、まちなかを舞台に芸術・音楽・歴史をメインにした、市民が創造的で文化的な時間を過ごせるような、複数のイベントを開催し、今後の市民のまちなかでの文化芸術活動へとつないでいくような事業を実施する。そのうち、公募市民によるワークショップにて、市民企画、市民参画のイベントを決定し、week期間中に実施する。1事業につき500,000円。2事業実施するため、全体事業費として1,000,000円を秘書課で計上。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	多くの人々がイベントに参加し、芸術や歴史文化にふれる。イベントを広く周知することで、シティプロモーションや市のイメージアップに貢献する。本事業は、市民が事業を構築していくワークショップを通じて、「市民の声」が形になる環境構築及び地域市民コミュニティの形成が促進され、主体性をもった市民が増加する。				●	1 継続性のある事業			
留意事項	債務負担行為事業				●	2 緊急性の高い事業			
					●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	まちなかでのにぎわい創出の取り組みの一環として、文化・芸術、また歴史の分野でもその輪を広げていくことで持続可能都市の形成が期待される。また、本コンテンツの実施によって、市民が主体となった共創協働まちづくりが促進される。				●	4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標		
	72人		8,600人						
	ワークショップ参加累計者数		各市民企画イベント集客数						
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ		
	行橋まちなか文化芸術week補助金(ワークショップ2回実施企画イベント2案決定及び準備)		行橋まちなか文化芸術week補助金企画イベント4事業 ・スイーツフェスタ ・多文化共生イベント ・段ボールヴァイオリンワークショップ ・スタンプラリー				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	400	600	0	0	0	1,000		
合計	400	600	0	0	0	1,000			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3027	事業名	ゆくはしビエンナーレ			新規・既存の別	既存				
課名	文化課		係名	文化振興係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	26	年度	～	令和	6	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	国内外を対象に彫刻作品の公募展を開催して文化振興を図るとともに、市のPRを通じて交流人口の増加に取り組む。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	彫刻作品を広く公募し、優れた美術品を集める。また、審査の過程で市民との協働による関連イベントを開催するなどして多くの参加を呼びかける。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業					
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
留意事項	1年目を周知・募集期間、2年目を公募展の開催とし、2年をひとつのサイクルとする。				<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業					
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	優れた作品が集まることで、市民が芸術に親しむ。公募活動を通じて市の特徴や魅力を広く発信する。				<input type="radio"/>	5 防災関連事業					
					<input checked="" type="radio"/>	6 総合戦略対象事業					
					<input type="radio"/>	7 その他（ ）					
					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標							
	2,115	4,139	2,356	-							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				(人)イベント参加者数						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ							
	検討委員会報酬 40千円 旅費145千円 ゆくはしビエンナーレ2021補助金 9,890千円	時間外手当89千円 ゆくはしビエンナーレ2021補助金 21,675千円	検討委員会報酬 40千円 時間外手当 218千円 旅費145千円 ゆくはしビエンナーレ2023補助金 9,890千円	公募を通じて優れた彫刻作品を市内に展示し、芸術文化による地域の活性化を促進する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費							
	国	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	10,129	20,000	0	30,129						
	一般財源	0	1,764	10,194	11,958						
	合計	10,129	21,764	10,194	42,087						
予算費目	会計	会計	費目名	費							
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円			
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円			

事業番号	3520	事業名	図書館及び視聴覚センター跡地活用事業			新規・既存の別	既存				
課名	文化課		係名	文化振興係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	1	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	令和2年4月に図書館等複合施設が開館することにより、コスメイト行橋内の行橋市図書館及び視聴覚センター移転後の跡地活用として、1階部分（行橋市図書館）は旧急患センター内の機能移転及び市民の利用できる貸館スペース等を設ける。また、2階部分（視聴覚センター）については、歴史資料館拡充を視野に入れ、文化財整理作業室を移転する。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	行橋市図書館及び視聴覚センター跡地について、全面改修が終了する。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	新たな図書館等複合施設に図書館等が移転することに伴い、その跡地に移転する旧急患センターの関係施設や機能を適切な規模で最も効果的・効率的にし、また市民の利便性を高めることができる。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
						3					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
							100.00				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	実施設計	13,824千円	改修工事	188,754千円			コスメイト行橋内の行橋市図書館及び視聴覚センターの建物及び設備の改修工事を実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		94,497		0		94,497			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		75,406		0		75,406			
	一般財源	12,993		18,851		0		31,844			
	合計	12,993		188,754		0		201,747			
予算費目	会計	会計			費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2532	事業名	複合文化施設整備事業			新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	20	年度	~	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	平成2年に建設された複合文化施設コスメイト行橋の経年による老朽化に対し、建物及び設備の改修や交換を実施して利用者の安全性と利便性を図る。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	延床面積6,699㎡について、全体的に劣化・故障箇所の改修が終了する。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()					
					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
留意事項					3					
期待する効果	市民が安心して施設を利用することができるようになるとともに、新しい設備を導入することで文化事業の充実につながり、コスメイト行橋の利用者数が増加する。				3					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
							100.00			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	コスメイト行橋雨漏り改修工事 1,299千円		エレベーターリニューアル(来客用)14,817千円 正面玄関建具取替工事 2,800千円 3階屋上防水シート張替工事 7,105千円 文化ホールモニター改修 1,185千円 排煙設備改修工事 2,694千円		エレベーターリニューアル(荷物用)10,723千円		複合文化施設コスメイト行橋の建物及び設備の改修工事を実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		25,740		0		25,740		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	2,885		2,861		10,723		16,469		
	合計	2,885		28,601		10,723		42,209		
予算費目	会計	会計		費目名		費				
補助金		⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2542	事業名	御所ヶ谷史跡自然公園整備事業(第1期)			新規・既存の別	既存				
課名	文化課		係名	文化財保護係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	5	年度	～	令和	6	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	国指定史跡である御所ヶ谷神籠石とその周辺の自然を活かし、豊かな自然環境の中で歴史を体感できる公園を整備する。これに伴う用地購入、遊歩道・サイン等整備、史跡の修復等を行う。					事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	留意事項	期待する効果	歴史教育、自然学習、市民との協働活動を行う場として活用できる。	<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()							
				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)							
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	86.21		90.03		93.14		100.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		単位: % 第1期整備が終了するまでの予定事業費を100%とする。							
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	発掘・測量調査	3,096千円	発掘調査	2,000千円	発掘調査	3,500千円	周辺の水と緑をあわせて、文化遺産として大切に未来に伝えると共に、自然環境とロマンあふれる遺跡を活かした、人々が集い、学び、憩う空間を創出し、行橋市の歴史と文化を象徴する「史跡自然公園」として整備する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
東石塁修理に伴う工事道路設計		作業道設置・石塁解体工事	16,000千円	東石塁復元工事	12,000千円						
・監理業務委託	5,580千円	工事監理	1,200千円	工事監理	1,200千円						
整備指導委員会等	387千円	測量及び石材カルテ作成委託	2,500千円	実施設計	3,000千円						
		実施設計	2,700千円	整備指導委員会等	500千円						
		整備指導委員会	400千円								
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	6,300		16,450		12,500		35,250			
	県	1,080		2,820		1,725		5,625			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	1,819		5,591		5,975		13,385			
	合計	9,199		24,861		20,200		54,260			
予算費目	会計	会計			費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	史跡等保存整備補助金(災害復旧)	対象事業費	24,300千円	補助率(%)	国:70 県:12	補助予定額	19,926千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3446	事業名	福原長者原官衙遺跡保存活用事業			新規・既存の別	既存				
課名	文化課		係名	文化財保護係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	30	年度	~	令和	8	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	国史跡福原長者原官衙遺跡を開発から保護するため、用地購入を行う。また史跡広場として整備し、遺構表示や説明板の設置、AR・VR技術などを利用し市民や観光客が遺跡について学べるようにする。					事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	福原長者原官衙遺跡保存管理計画を策定し、史跡見学に効果的なガイダンス設備を設置する。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()					
留意事項											
期待する効果	市民が行橋という土地に誇りや愛着をもてるようになるほか、地域の広場として人が集まる場としても活用できる。					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	8.80		22.32		32.85		100.00				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					単位: % 1期整備が終了するまでの予定事業費を100%とする。					
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	用地購入(I期)	15,409千円	用地購入(II期)	30,247千円	整備基本計画策定	2,920千円	史跡用地を購入する。保存活用計画を策定し、それに基づいてガイダンス設備を整備する。必要に応じて発掘調査を行う。				
	追加指定	133千円			発掘調査	3,227千円					
					用地購入	17,089千円					
					追加指定	153千円					
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)											
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	12,308		13,684		10,434		36,426			
	県	0		0		1,260		1,260			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	3,234		3,459		11,695		18,388			
	合計	15,542		17,143		23,389		56,074			
予算費目	会計	一般			会計	教育		費			
補助金	あり	⇒	名称	史跡等購入費国庫補助 史跡等購入費県費補助	対象事業費	23,015 15,000 千円	補助率(%)	80% 8%	補助予定額	18,412 1,200 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	3073	事業名	稲童古墳群出土品整理事業			新規・既存の別	既存				
課名	文化課		係名	文化財保護係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	国重要文化財「福岡県稲童古墳群出土品」の保存処理、修復、展示台作成などの整理やシンポジウム、展示会を行い、市民をはじめとした地域住民に広く公開・活用を図る。					事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	保存処理等の整理作業が完了し、展示を通じて広く公開が開始される。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
留意事項						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	「福岡県稲童古墳群出土品」を広く公開することにより、市民の文化財保護の意識が高まるとともに、生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	90.39		100.00				100.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		単位: % 保存処理等の整理作業(I期)が完了するまでの予定事業費を100%とする。							
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	稲童21号墳横板板留短甲の保管台作成 同 方格規矩鏡の保存修理 稲童8号墳甲冑の保存修理		稲童8号墳甲冑の保管台作成 稲童21号墳方格規矩鏡の保管台・箱作成 同 勾玉の保管台・箱作成 同 管玉の保管台・箱作成				行橋市を代表する歴史資料の「福岡県稲童古墳群出土品」の保存修理、整理を行い、市民をはじめとする見学者への文化財の公開、活用を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	2,500		1,125		0		3,625			
	県	300		300		0		600			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	2,000		0		0		2,000			
	一般財源	203		827		0		1,030			
	合計	5,003		2,252		0		7,255			
予算費目	会計	会計		費目名		費					
補助金	あり	⇒	名称	国宝重要文化財等保存整備費補助金	対象事業費	2,250 2,000 千円	補助率(%)	国:50 県:15	補助予定額	1,425 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	3539	事業名	美術館特別展事業			新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	平成29年度寄贈により市立美術館として運営を開始した行橋市増田美術館において、特別展を開催し、普段目にする機会のない作品を展示することで、市民に良質な芸術に触れる機会を提供する。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	芸術に親しむ機会を提供し、豊かな市民生活を送ることができる。					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	職員手当 84千円 旅費 33千円 通信運搬費 21千円 特別展（浮世絵展） 6,411千円	R2年度 末松謙澄展 2,213千円 R3年度 川喜田半泥子展 調査費用 328千円		R3年度 川喜田半泥子展 千円		優れた美術品を展示し、市民生活を豊かにする。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	4,095	250	0	0	4,345				
	一般財源	2,431	2,291	0	0	4,722				
	合計	6,526	2,541	0	0	9,067				
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	3591	事業名	大型看板撤去			新規・既存の別	新規		
課名	文化課		係名	文化振興係					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等				
事業概要	第3回ゆくはし国際公募彫刻展の大賞作品を設置するために、行橋駅西口に設置している大型看板を撤去する。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす					1 継続性のある事業				
留意事項					2 緊急性の高い事業				
期待する効果	行橋市及び近隣美術作家の作品発表の場と、市民に鑑賞の機会を提供することで、芸術文化の普及振興を目的とする。				3 人口増加に寄与する事業				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ		
			看板撤去工事費 404,800円				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	405	0	0	0	405	405	
	合計	0	405	0	0	0	405	405	
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費		0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	⇒	名称	対象事業費		0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3087	事業名	地域に開かれた音楽鑑賞事業			新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	行橋にゆかりがあり、国内外で活動している音楽家の演奏を通じ、市民に身近な芸術鑑賞の機会を提供する。市からは、その開催に伴う補助金を支出する。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	留意事項	3年間で1サイクルとし、検討作業を実施する。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
						最終目標				
						期待する効果				
						プロレベルで活動する音楽家の優れた演奏を提供することで、市民が芸術に親しむ。				
						令和元年度				
						令和2年度				
令和3年度										
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 200千円		地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 600千円		地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 600千円		地域出身のプロ音楽家の演奏を通じて、音楽を身近に鑑賞できる機会を提供する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		140		0		140		
	一般財源	200		60		600		860		
	合計	200		200		600		1,000		
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3567	事業名	行橋まちなか文化芸術week事業			新規・既存の別	新規				
課名	文化課		係名	文化振興係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	1	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	「行橋まちなか文化芸術week」と題し、まちなかを舞台に芸術・音楽・歴史をメインにした、市民が創造的で文化的な時間を過ごせるような、複数のイベントを開催し、今後の市民のまちなかでの文化芸術活動へとつないでいくような事業を実施する。そのうち、献花、シンポジウム、光のデジタルアート及び事務局にかかる部分について、文化課で予算計上する。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	多くの人々がイベントに参加し、芸術や歴史文化にふれる。イベントを広く周知することで、シティプロモーションや市のイメージアップに貢献する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）						
留意事項	※令和2年度実施事業										
期待する効果	まちなかでのにぎわい創出の取り組みの一環として、文化・芸術、また歴史の分野でもその輪を広げていくことで持続可能都市の形成が期待される。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
			100.00				100.00				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	行橋まちなか文化芸術week補助金 1,626,000円		行橋まちなか文化芸術week補助金 7,457,000円				令和2年度実施事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		5,966		0		0			
	一般財源	1,626		1,491				0			
	合計	1,626		7,457		0		0			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費						
補助金		⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債		⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	3568	事業名	郷土出身作家美術展			新規・既存の別	新規			
課名	文化課		係名	文化振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	行橋市出身で、現在はスペインを中心に国際的に活躍する画家九十九伸一氏の渡欧40周年を記念し、郷土での特別展を開催し、氏の画家としての活動を広く紹介する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	郷土出身の画家である九十九伸一氏の業績を広く紹介し、多くの方々が来場する。				1 継続性のある事業					
					● 3 人口増加に寄与する事業					
留意事項					4 住民サービス向上事業					
					5 防災関連事業					
期待する効果	郷土の芸術家の活動を紹介することで、広く市民に作品鑑賞の機会を提供するとともに、芸術文化に対する意識を高めることができる。				6 総合戦略対象事業					
					7 その他（ ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
		100.00		100.00						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		実行委員会補助金 1,006,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	704	0	0					
	一般財源	0	302	0	0					
	合計	0	1,006	0	0					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3561	事業名	多言語対応型アプリ開発事業			新規・既存の別	既存				
課名	総合政策課		係名	政策推進係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	1	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	6. 多文化共生・国際交流の推進			根拠法令等						
事業概要	近年の全国的な人口減少による生産年齢人口の減少は本市においても避けがたい課題の一つであり、継続的な行政運営と持続的な地域活性のために、労働者及び生活者としての外国人を受け入れる施策を推進していく。その一つとして、今後更なる増加が想定される外国籍市民が本市にスムーズに溶け込むことができるよう、また、安心して地域で共生することが出来るように、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・日本語等に対応したアプリを開発、運用することで支援する。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	令和元年度にベースとなるアプリの構築を行い、令和2年度以降はアプリの機能強化及び必要な調査等を行う。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
留意事項	将来的に庁内の窓口での外国人対応を想定した場合、関係部署との情報共有及び連携が不可欠である。					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	外国人の、行橋市での生活における困りごとの解消による満足度の向上。					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
							本市在住外国人の満足度の向上				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	委員報酬	200千円	職員手当	274千円	職員手当	274千円	多言語対応型アプリを開発し、増加傾向にある外国籍市民の利便性を向上させる。				
	旅費	5千円	旅費	66千円	旅費	117千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
	需要費	8千円	委託料	15,000千円	委託料	13,000千円					
	委託料	7,854千円	備品購入費	792千円							
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	0	3,500	6,500	10,000						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	8,067	12,632	6,774	27,473						
	合計	8,067	16,132	13,274	37,473						
予算費目	会 計	会 計		費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	地方創生推進交付金	対象事業費	7,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	3,500 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

ひとをつなぐまち

【基本施策5】

地域コミュニティプロジェクト

事業番号	事業名 騒音測定機器購入事業				新規・既存の別	既存					
課名	総合政策課 基地対策室		係名	基地対策係							
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成	30	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	1. 地域コミュニティ活動の充実			根拠法令等						
事業概要	現在保有している騒音測定器機器(本体3台、マイクロホン3台、PC1台)について購入からおよそ10年経過し、平成31年に耐用年数を超過するため、測定の精度を維持するため機器を購入する。また、騒音測定ソフトについて、より詳細な測定を行うために入れ替えを行う。				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	騒音測定用機器の購入、運用。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
	留意事項	令和元年度に実施予定であった、騒音測定器用PCの購入、騒音測定ソフトの入れ替えについては、平成30年度に実施済。									
期待する効果	住民へ航空機の騒音状況を周知することで、生活の安定を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
			騒音測定器本体、マイクロホンの購入		騒音測定器本体、マイクロホンの購入		騒音測定器機器の購入、運用。				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
			騒音測定器本体、マイクロホン各1台の購入		騒音測定器本体、マイクロホン各1台の購入		令和2年度から令和4年度までに騒音測定機器等を購入し、運用していく。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		4,900		4,900		14,700			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		100		100		300			
	合計	0		5,000		5,000		15,000			
予算費目	会計	会計		費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	4,900 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	4,900 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	事業名 地すべり警報配信装置設置事業				新規・既存の別	新規		
課名	防災危機管理室	係名	防災係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	なし		
事業概要	平成30年7月豪雨により須佐神社の山が地すべりをおこしたことに伴い、近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	住民の安全・安心な生活に役立つ。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
		平成30年7月豪雨により須佐神社の山が地すべりをおこしたことに伴い、近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	1,715	0	0			
	合計	0	1,715	0	0			
	予算費目	会計	会計	費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 防災備蓄品整備事業				新規・既存の別	新規		
課名	防災危機管理室	係名	防災係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	災害対策基本法		
事業概要	平成30年7月豪雨避難勧告発令後の避難状況をふまえて、行橋市が指定している避難所以外に市内集会所必要最低限の備蓄品を配布するもの。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	令和2年度中に要望のあった集会所等に備蓄品の配布を行う。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
留意事項					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
期待する効果	住民の安全・安心な生活に役立つ。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
		令和2年度中に集会所等に備蓄品の配布を行う。		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	3,419	0	0			
	合計	0	3,419	0	0			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 防災マップ見直し事業				新規・既存の別	新規				
課名	防災危機管理室		係名	防災係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 2 年度	～	令和 2 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	災害対策基本法				
事業概要	平成29年度に水防法の改正に伴い、河川浸水想定の変更、令和元年度に福岡県が高潮浸水想定区域の設定に伴う公表により防災マップの見直しを行うもの。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和2年度中に防災マップの見直しを行う。				1 継続性のある事業					
					<input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業					
					3 人口増加に寄与する事業					
					4 住民サービス向上事業					
					<input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業					
					6 総合戦略対象事業					
					7 その他()					
留意事項										
期待する効果	市民の防災意識の周知に役立つ。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
		平成29年度に水防法の改正に伴い、河川浸水想定の変更、令和元年度に福岡県が高潮浸水想定区域の設定に伴う公表により防災マップの見直しを行うもの。		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	13,585	0	0					
	合計	0	13,585	0	0					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	事業名 一次避難所wi-fi設置事業				新規・既存の別	新規		
課名	防災危機管理室	係名	防災係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 2 年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	災害対策基本法		
事業概要	一次避難所である施設にwi-fi環境を設置し、常時にも制限付きで使用可能、災害時にはフリーwi-fiに切り替る				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	令和2年度中に設置し災害時に備える。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
留意事項					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	市民の防災意識の周知に役立つ。				<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
		一次避難所である施設にwi-fi環境を設置し、常時にも制限付きで使用可能、災害時にはフリー wi-fiに切り替る		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	2,900	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	529	0	0			
	合計	0	3,429	0	0			
	予算費目	会計	会計	費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2429	事業名	消防庁舎等整備事業(寝室・ロッカー室増設)			新規・既存の別	既存		
課名	消防本部 総務課		係名	管理係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等		消防組織法		
事業概要	昭和60年に竣工した消防庁舎は、各所で老朽化が顕在化しており、円滑な消防業務を行うために消防庁舎としての機能維持を目的とする。				事業の性質(複数選択可)				
					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
達成のめやす	署員60名体制に対応した寝台数の確保及びロッカー室の増設				<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
留意事項	室内の動線確保及び環境・衛生面の配慮が必要				<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
期待する効果	出勤体制の拡充及び職場環境の改善				<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="checkbox"/>	7 その他()			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
		寝室(4床×2班)の設置 ロッカー室(約20台収容)の設置		人員増に対応した庁舎機能の確保					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		現有寝台数26床×2班(52名分)を30床×2班(60名分)に増設する						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		休憩室(寝室)改修工事 待機室(ロッカー室)改修工事		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	3,040	0	5,000				
	合計	0	3,040	0	5,000				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2429	事業名	消防庁舎等整備事業(車庫改修)			新規・既存の別	既存		
課名	消防本部 総務課		係名	管理係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等		消防組織法		
事業概要	昭和60年に竣工した消防庁舎は、各所で老朽化が顕在化しており、加えて消防業務及び職員数の増加に伴い消防庁舎としての機能維持を目的とする。				事業の性質(複数選択可)				
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
達成のめやす	消防庁舎及び公共施設としての機能維持				<input checked="" type="radio"/>	7 その他()			
留意事項	出勤体制に支障が及ばない対策								
期待する効果	出勤体制の拡充及び職場環境の改善				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
		車庫を約80㎡増築し出勤準備室を設置	当務職員の寝台(6床×2班)及びロッカー室確保	人員増に対応した庁舎機能の確保					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		実施設計委託(3,824,700円)及び車庫改修工事(24,117,400円)	庁舎内改修工事	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	28,034	0	28,034				
	合計	0	28,034	0	28,034				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2435	事業名	消防団車両更新事業			新規・既存の別	既存		
課名	消防本部 総務課		係名	消防団係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	消防法組織法など			
事業概要	配備後20年以上を経過し、経年劣化により活動上の信頼性の低下した消防団車両(消防ポンプ自動車・小型動力付き積載車)を計画的に更新する。				事業の性質(複数選択可)				
					●	1 継続性のある事業			
						2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	消防団全車両30台を計画的に更新する必要がある。				●	4 住民サービス向上事業			
					●	5 防災関連事業			
留意事項	各車両の状態や地域の実情を考慮する。					6 総合戦略対象事業			
						7 その他()			
期待する効果	消防団の機動力及び災害現場での対応能力が向上し、地域の防災力を向上するとともに、消防団組織全体の士気が高揚する。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
					7				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標		
	消防団車両 1台更新		消防団車両 1台更新		消防団車両 1台更新		全30台ある消防団車両の計画的な更新		
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ		
	小型動力ポンプ付き積載車購入(第10分団2部)		小型動力ポンプ付き積載車購入(第7分団2部)		小型動力ポンプ付き積載車購入(第6分団1部)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	8,000		8,000		8,000		24,000	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	776		923		923		2,622	
	合計	8,776		8,923		8,923		26,622	
予算費目	会計	会計		費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	あり	⇒	名称	緊急防災減災事業債	8,000千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	8,000千円

事業番号	2989	事業名	救急救命士養成事業			新規・既存の別	既存		
課名	警防課		係名	救急救助係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成	年度	~	平成	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等		救急救命士法		
事業概要	救急隊1隊増隊時を想定し、救急救命九州研修所へ職員を派遣し救急救命士の資格取得を行い、現場実働救命士を18名程度をめどに養成し、全救急出場に救命士を搭乗させる体制を目指す。(4隊×2名×2班=16名+研修等2名)				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	全救急出場に最低1名以上の救急救命士の搭乗を目指す。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項	派遣する職員の適正等を考慮する必要がある。								
期待する効果	救急救命九州研修所の入所枠によっては、変動がありうる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
	1名派遣	1名派遣予定	1名派遣予定	実働救急救命士18名を維持					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	救急救命士養成	救急救命士養成	救急救命士養成	救急救命士研修所へ職員を派遣し、国家資格得るために必要な知識を習得させ、救急体制充実を図る (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	2,336	2,381	2,380	7,097				
	合計	2,336	2,381	2,380	7,097				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 Net119緊急通報システム整備事業				新規・既存の別	新規
課名	警防課	係名	警防係			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)	
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成	年度 ~ 令和 年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	消防組織法
事業概要	音声通話が困難な聴覚・発語障害者等でMID端末を利用している利用者が、国内の外出先等の場所においても、アプリを登録し利用することによって発信端末の位置情報や状況を直近の消防指令センターにIP網を利用して119通報できるシステム。				事業の性質(複数選択可)	
達成のめやす	市内に在住、または滞在するアプリ利用者が、当市指令室のNet119システムに直接通報ができること。				●	1 継続性のある事業
留意事項	国から東京オリンピックまでに整備するよう要請されているが利用者が少なく、また現時点では導入している消防指令センターも僅かである。				●	2 緊急性の高い事業
						3 人口増加に寄与する事業
期待する効果	音声通話が困難な聴覚・発語障害者等からの緊急通報を可能にする。また、今後新たな緊急通報の手段となる可能性がある。				●	4 住民サービス向上事業
						5 防災関連事業
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標	優先順位マトリックス(ハード事業のみ)	
		普及率100%	普及率100%	普及率100%	9	
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				市内に居住している聴覚・発語障害者等へ登録要請し100%の普及率を目指す。	
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ	音声による緊急通報困難者の解消 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)						
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費		
	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	881	1,188	2,069	
	合計	0	881	1,188	2,069	
予算費目	会計	会計	費目名	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%) 0.0%
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%) 0.0%
						補助予定額 0千円
						充当予定額 0千円

事業番号	2434	事業名	防火水槽整備事業			新規・既存の別	既存		
課名	警防課		係名	警防係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成	年度	～	平成	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	消防組織法			
事業概要	消防水利の十分でない地域に消防水利を確保することにより、火災発生時の被害の軽減を図り、地域住民の不安を解消する。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	消防水利が十分でない地域の解消。				●	1 継続性のある事業			
留意事項	用地取得における、地元の協力及び調整が不可欠である。				●	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	火災発生時の被害の軽減を図り、地域住民の不安を解消できる。				●	4 住民サービス向上事業			
					●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標		
	防火水槽用地約175㎡の取得 防火水槽の新設		防火水槽の新設		防火水槽用地約 ㎡の取得		消防水利が十分でない地域の解消		
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		消防水利の整備を行い、被害の軽減および地域住民の不安を解消							
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ		
	・東徳永地区防火水槽用地取得 測量・登記委託 用地購入 ・大谷地区防火水槽設置工事		・東徳永地区防火水槽設置工事		・測量、登記委託 ・防火水槽用地購入(場所未定) ・防火水槽新設工事(場所未定)		消防水利整備事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	10,000		8,500		10,000		28,500	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	63		38		63		164	
	合計	10,063		8,538		10,063		28,664	
予算費目	会計	会計		費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	あり	⇒	名称	緊急防災減災事業債	8,500 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	8,500 千円

事業番号	2918	事業名	高速道路対応消防資機材整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	消防署		係名	装備係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等				
事業概要	東九州自動車道の開通に伴い発生が予想される大規模かつ特殊な災害に備え、必要な資機材を整備し、消防救急活動体制を充実させる。					事業の性質(複数選択可)				
						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
達成のめやす	高速道路上で発生する事案に対する有効な資機材を整備する。					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
留意事項	他本部と、スムーズに連携した消防・救急活動を行う。					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
期待する効果	必要資機材を整備することにより、高速道路上での災害に適切に対応できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
						5				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標				
	資機材整備	資機材整備		資機材整備		高速道路対応消防資機材整備				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	消火泡原液等、救急資機材	消火泡原液等、救急資機材		消火泡原液等、救急資機材		高速道路対応消防資機材整備事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0	0		0		0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	3,226	3,125		4,000		10,351			
	一般財源	209	210		0		419			
	合計	3,435	3,335		4,000		10,770			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	高速道路救急支弁金	対象事業費	3,125 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	3,125 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2745	事業名	消防車両等整備事業(支援車両等)			新規・既存の別	既存			
課名	消防署		係名	装備係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成	年度	～	令和	年度	
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等					
事業概要	平成7年3月登録の人員搬送車両(マイクロバス)及び平成14年3月登録の資機材搬送車の更新を行う。人員搬送車は、多数傷病者発生事案(高速道路、国道等での大型バスなどの事故、各種イベント及び学校等における集団事故、熱中症、食中毒など)に対応。資機材搬送車は、水難事故、大規模災害、緊急消防援助隊の後方支援などの際の機材、物資の搬送及び水害時の土のう、災害対応資機材等の搬送を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	老朽化した消防車両を更新する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項	高速道路の開通、各種イベントの増加に伴う多数傷病者発生事案が危惧される。									
期待する効果	各種出動体制を充実させ市民が安心・安全して暮らせるまちづくり。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標						
	車両更新計画		計画的な車両更新							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		経年による老朽化のための更新配備を行うもので、消防力の充実強化を図る。								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ						
	資機材搬送車1台購入		消防車両等の更新配備事業			(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	5,448	0	5,448					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	2,585	0	2,585					
	合計	0	8,033	0	8,033					
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	石油貯蔵施設立地対策等交付金	対象事業費	5,448 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	5,448 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2037	事業名	防犯灯整備事業			新規・既存の別	既存				
課名	総合窓口課市民相談室		係名	市民相談係							
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	2	年度	～	令和	11	年度
	施策項目	4. 防犯・交通安全対策の充実			根拠法令等						
事業概要	防犯灯の計画的整備を行い、生活道路の夜間照度を確保することにより、安全安心のまちづくりを推進する。平成23年度～平成33年度の計画で、新設及び取替についてLED化を実施しているが、現在の状況では市内の防犯灯が全LED化になるのは約30年先であり、改めて、今回、LED防犯灯への取替え件数を見直し、令和2年度～令和11年度までの10年計画で市内における全防犯灯をLED化する。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和元年度6月末の防犯灯設置箇所数は8,577箇所(うちLED防犯灯2,643箇所、蛍光灯5,934箇所)で、現在、平均で年間50件前後をLED防犯灯で新設、150件前後の蛍光灯をLED防犯灯に取替えしているが、今後は、LED防犯灯への取替え件数を見直し年間平均500灯前後の蛍光灯をLED防犯灯に取替える。					● 1 継続性のある事業					
						2 緊急性の高い事業					
留意事項	蛍光灯の球切れによる修繕経費が、LED照明型防犯灯の設置や取替により、今後、全体に占める割合が増えれば修繕経費の抑制が期待できる。					3 人口増加に寄与する事業					
						4 住民サービス向上事業					
期待する効果	夜間における犯罪の未然防止と通行の安全確保が期待される。					5 防災関連事業					
						6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	新設50灯・LED取替150灯		新設50灯・LED取替500灯		新設50灯・LED取替500灯		危険な夜道を減少させる				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	新設 50灯 LED取替 150灯		新設 50灯 LED取替 400灯		新設 50灯 LED取替 500灯		新設 500灯 LED取替 4900灯 (令和2年度～令和11年度) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	6,500	13,000	13,000	130,000						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	800	1,600	3,800	35,800						
	合計	7,300	14,600	16,800	165,800						
予算費目	会計	会計		費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	13,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	13,000 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円	

ひとをつなぐまち

【基本施策 6】

行政経営プロジェクト

事業番号	3526	事業名	電算基幹システム更改造業			新規・既存の別	既存				
課名	情報政策課		係名	情報政策係							
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	元	年度	～	令和	6	年度
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等						
事業概要	電算基幹システム及び内部情報システムで利用しているハード及びミドルウェアのサポートが終了するため、新たな機器等に対応したシステムの導入を行う。				事業の性質 (複数選択可)						
達成のめやす	電算基幹システム及び内部情報システムの継続した安定稼動。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()						
	留意事項										
期待する効果	システムを更新することにより、セキュリティ対策などが継続して受けられる。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		システムの障害発生件数を少なくする。								
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	導入委託:62,110千円 運用管理支援費:1,876千円 保守業務委託:661千円 機器賃借料:3,198千円 使用料:10,146千円		運用管理支援費:22,512千円 保守業務委託:7,932千円 機器賃借料:38,376千円 使用料:65,982千円		運用管理支援費:22,512千円 保守業務委託:7,932千円 機器賃借料:38,376千円 使用料:65,982千円		導入委託:62,110千円 運用管理支援費:112,560千円 保守業務委託:39,660千円 機器賃借料:191,880千円 使用料:329,910千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	77,991		134,802		134,802		736,120			
	合計	77,991		134,802		134,802		736,120			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	総務		費		
補助金	なし	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3452	事業名	パソコン更改造業			新規・既存の別	既存				
課名	情報政策課		係名	情報政策係							
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	元	年度	～	令和	6	年度
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等						
事業概要	庁舎等で職員が使用しているパソコンが、補修性能部品保有期限を迎えたため更改造を行う。					事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	パソコン、ウィルス対策サーバ等の更改造。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="checkbox"/>	7 その他 ()				
留意事項											
期待する効果	パソコンを利用した業務の安定運用。					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		障害発生回数を少なくし、復旧までの時間を短くする。								
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ					
	更新作業委託: 7,007千円 ライセンス使用料: 9,504千円		ライセンス使用料: 13,068千円		ライセンス使用料: 13,068千円		更新作業委託: 7,007千円 ライセンス使用料: 65,340千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	16,511	13,068	13,068	13,068	13,068	72,347	72,347	72,347	72,347	
	合計	16,511	13,068	13,068	13,068	13,068	72,347	72,347	72,347	72,347	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	事業名 住民参加型まちづくりワークショップ事業				新規・既存の別	新規				
課名	秘書課		係名	企画政策係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 市民参加の推進			根拠法令等					
事業概要	政策や方針が形になる前段階から、市民のまちづくりに対する様々な考え方や想いを、市民同士が議論するワークショップを通じて醸成し、政策を創る際の貴重な「市民の声」として収集していく。また、その情報を広く公開していくことにより、市民がまちづくりに早い段階から参画しやすい環境を相乗的に構築する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	様々な地域課題に対して、市民同士で議論するワークショップを通じて、「市民の声」が収集できる環境構築の促進。また主体性をもった市民の増加。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	人口減少局面における地域課題に、市民と行政が同じテーブルの上で向き合うことにより、共創・協働の意義が深まり、双方が信頼関係をもって、まちづくりに取り組むことができる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
			105人		210人					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
			ワークショップ3回実施		ワークショップ3回実施		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		1,065		1,065		2,130		
	合計	0		1,065		1,065		2,130		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 郵便発送事務事業				新規・既存の別	新規		
課名	総務課	係名	総務係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 年度		
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等			
事業概要	行橋市役所において、郵便料金計器を導入し、郵便発送事務の効率化等を図る。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	郵便料金計器の導入				<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
期待する効果	郵便発送業務の事務効率化が図れる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
		100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
		郵便料金計器の導入	保守委託料	総務係及び所管課において行っている郵便発送事務量が、年々増加していることなどに対応するためのもの。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）								
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	4,086	435	4,445			
	合計	0	4,086	435	4,445			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 書庫新設事業				新規・既存の別	新規					
課名	総務課		係名	総務係							
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等						
事業概要	書庫を新設するとともに、既存の文書棚等を移設する。				事業の性質（複数選択可）						
						1 継続性のある事業					
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業					
						3 人口増加に寄与する事業					
達成のめやす	書庫新設及び文書棚等を移設する。					4 住民サービス向上事業					
						5 防災関連事業					
留意事項						6 総合戦略対象事業					
						7 その他（ ）					
期待する効果	書庫を市役所近隣に新設することにより、事務の効率化が図れる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
					5						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
			100.00								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
			書庫新設工事実施設計業務委託 地質調査業務委託 文書棚及び文書箱移設業務委託 書庫新設工事 その他（確認申請、完了検査手数料） 時間外勤務手当				旧給食センター跡地を売却するにあたり、書庫を市役所近隣に新設するもの。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		101,172		0		101,172			
	合計	0		101,172		0		101,172			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費						
補助金		⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債		⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	事業名 文書電子化事業				新規・既存の別	新規				
課名	総務課		係名	総務係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	既存文書の電子化を推進することで、文書量の削減及び事務の効率化を図る。				事業の性質（複数選択可）					
					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
達成のめやす	計画的に永年文書を電子化する。									
留意事項										
期待する効果	永年文書を電子化することにより、文書量の削減及び事務の効率化を図れる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
			2.50		2.50					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
			永年文書の電子化（総務課保管分） ※25箱分予定		永年文書の電子化 ※25箱分予定		永年文書を電子化するにあたり、文書量の削減及び事務の効率化を図るもの。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		3,420		3,420		6,840		
	合計	0		3,420		3,420		6,840		
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名	出会い応援事業			新規・既存の別	既存		
課名	総合政策課	係名	政策推進係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			平成 28 年度	～ 平成 年度		
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等			
事業概要	少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化に対する取組として、独身者に出会いの機会を提供し結婚のきっかけづくりを行うとともに、行政が行うイベントならではの企画や趣旨を考え、住んでもらう街としてのPRを行い、人口増加に繋げる。				事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	出会いイベントの目標参加人数の達成。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	出会いイベントの実施による移住・定住の効果を計る手法の検討を行う必要がある。				<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	出会いイベントを通しての移住・定住による人口の増加。				<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年	令和3年	最終目標				
	100人	100人	100人	累計500人				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		イベント参加人数						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年	令和3年	全体事業の位置づけ				
	職員手当 31千円 負担金、補助金 300千円	職員手当 33千円 (@1,624円×4H×5日) 負担金、補助金 400千円	職員手当 35千円 (@1,721円×4H×5日) 負担金、補助金 400千円	本市の未婚の方の多くが結婚を望んでいるが、出会いが少なく、かなえられていない。企業・団体との連携も視野に入れた出会いの場を創出し、結婚に繋がる環境を構築する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和元年度	令和2年	令和3年	全体事業費				
	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	331	433	435	1,199			
	合計	331	433	435	1,199			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3376	事業名	ふるさと応援事業(実施計画)			新規・既存の別	既存			
課名	総合政策課		係名	政策推進係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			平成	30	年度	~	平成	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	地方間格差や過疎などによる税収の減少に悩む自治体に対しての格差是正を推進するための新構想として、2008年に創設された制度であり、行橋市においても取組みを行っているが、返礼品等に関する様々な問題も生じており、今後永年続く制度かどうかの可能性も考えられる。そんな中、行橋市においても財源を確保する為、緊急性をもった取組みを行い寄附額の大幅な増加を図る。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	寄附額の増加。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()					
留意事項	総務省の示す、返礼品に係る基準を厳守しつつ事業を行う必要がある									
期待する効果	住民サービスの向上。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	1億円		1億円		1億円					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		ふるさと応援寄付金額							
年度の事業内訳	令和元年		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	旅費	294千円	旅費	172千円 (東京2名、2泊3日) 委託料 1,000千円	旅費	180千円 (東京2名、2泊3日) 委託料 1,000千円	ふるさと寄附金は、地方自治体の貴重な自主財源であるため、寄附額を増額するための、施策を行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	294	1,172	1,180	13,058					
	一般財源	0	0	0	0					
	合計	294	1,172	1,180	13,058					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3373	事業名	行橋市PR事業			新規・既存の別	既存			
課名	総合政策課		係名	政策推進係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			平成	29	年度	～	平成	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	少子高齢化・人口減少といった課題に対し、行橋市において、地域の特徴を活かしたPRを広域的に行い、人口増加に向けた活動を行う。 また、北九州市東京事務所派遣の職員と連携し、首都圏でのPR活動を行う。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	首都圏や福岡市等で開催される、移住・定住フェアの参加。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	人口の増加。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	累計12件		累計15件		累計20件		累計20件			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		移住に対する相談件数。								
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	職員手当 74千円 旅費 235千円 （1泊2日×2人、2泊3日×1人） 需用費 826千円（手提げ袋等） 通信運搬費 10千円（運送代） 委託料 638千円（連携中枢都市圏PR業務）	職員手当 80千円（@1,768円×15H×3月） 旅費 172千円（東京2人×1回）2泊3日 需用費 145千円（試食用買取） 通信運搬費 11千円（運送代） 委託料 638千円（連携中枢都市圏PR業務）	職員手当 78千円（@1,721円×15H×3月） 旅費 180千円（東京2人×1回）2泊3日 需用費 145千円（試食用買取） 通信運搬費 10千円（運送代） 委託料 638千円（連携中枢都市圏PR業務）	現在、本市の人口は微増しているが、人口減少に転じると予測されている。それを防ぐ方法として、首都圏を含めた、都市近郊で、移住、定住者にPRする。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,783	1,046	1,051	3,880					
	合計	1,783	1,046	1,051	3,880					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3274	事業名	公用車リース事業			新規・既存の別	既存			
課名	財政課		係名	管財係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			平成	28	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	本庁用公用車として保有している車両のうち、購入から年数が経過している車両があり、故障や修理のリスクが高くなっている。購入からの経過年数が長く、かつ走行距離の長い公用車について、リースで更新しようとするもの。車検及び定期点検に係る経費・重量税・自賠責やタイヤ交換費等の維持管理費等の削減に努め、運転する職員の安全を確保するもの。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	公用車の故障や不具合による修理費等が発生するリスクを軽減するとともに、安全かつ効率的に運転・運用できる状態にする。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	公用車の維持管理の効率化及び維持管理経費等の削減				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	5.00		5.00		5.00		46.00			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	購入からの経過年数が長く、走行距離の長い公用車5台についてリースで更新		購入からの経過年数が長く、走行距離の長い公用車5台についてリースで更新		購入からの経過年数が長く、走行距離の長い公用車5台についてリースで更新		公用車の維持管理の効率化と維持管理経費等の削減を図る (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	3,709		4,274		5,883		13,866		
	合計	3,709		4,274		5,883		13,866		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	事業名				新規・既存の別	新規				
課名	財政課		係名	管財係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	市庁舎空調用ヒートポンプは、設置より30年以上が経過しており、装置の老朽化、腐食等により冷媒漏や故障等修繕も増加してきている。また現在使用している冷媒についても2019年12月に生産中止が決定しており、ヒートポンプの更新をおこない、安定して空調運転を行う。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	老朽化による故障や不具合によるリスク軽減とともに、安定して空調運転をおこなえるようにする。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	更新による装置の効率向上				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
			1.00		1.00		市庁舎空調用ヒートポンプ更新			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
			<ul style="list-style-type: none"> 生産中止冷媒の確保 市庁舎空調設備更新工事 				（この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		149,494		0		149,494		
	合計	0		149,494		0		149,494		
予算費目	会計	会計		費目名		費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名				ドライブレコーダー設置事業		新規・既存の別	新規				
課名	財政課		係名	管財係								
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				令和	2	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営				根拠法令等						
事業概要	交通事故の発生状況の確認、並びに事故の分析や原因究明が可能となり、事故の再発防止に活用し、同時に運転する職員が運転状況を記録されていることを意識することで、運転マナーの向上を図るため、ドライブレコーダーの設置をおこなう。					事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	事故の原因究明をおこない、事故の再発防止を図る。運転する職員の運転マナーの意識向上を図る。					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）						
留意事項												
期待する効果	交通事故件数の減少及び危険運転や交通事故予防					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標								
	0.00	27.00	27.00	全公用車に設置する。								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ								
		購入からの経過年数の新しい公用車より設置を行う	購入からの経過年数の新しい公用車より設置を行う	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画（事業費、単位：千円）												
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費								
財源内訳	国	0	0	0	0							
	県	0	0	0	0							
	地方債	0	0	0	0							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	0	675	675	1,350							
	合計	0	675	675	1,350							
予算費目	会計	会計	費目名	費								
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円			
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円			

事業番号	事業名 旧魚市場解体事業				新規・既存の別	新規
課名	財政課	係名	管財係			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）	
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等	
事業概要	旧魚市場の建物は、劣化が進み破損や落下している部分がある。また、経年劣化により建物の景観も悪く、破損した屋根が落下し周囲に飛散する恐れもあるため、建物の解体をおこない安全性を高める。				事業の性質（複数選択可）	
達成のめやす	建物及びブロック塀の解体を行う。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業
留意事項					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業
期待する効果	景観及び安全性の向上				<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		1.00			
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ		
		建物及びブロック塀の解体工事		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画（事業費、単位：千円）						
財源内訳	国	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	34,239	0	34,239	
	合計	0	34,239	0	34,239	
	予算費目	会計	会計	費目名	費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%) 0.0% 補助予定額 0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%) 0.0% 充当予定額 0千円

事業番号	3116	事業名	市長車更新事業			新規・既存の別	既存				
課名	財政課		係名	管財係							
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			平成	2	年度	～	令和	2	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等						
事業概要	老朽化した現市長車を廃車し、市長車の維持管理費や修繕費の削減を行うため、市長車を新たに1台購入するもの				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	市長用公用車1台購入				1		継続性のある事業				
					2		緊急性の高い事業				
					3		人口増加に寄与する事業				
					4		住民サービス向上事業				
					5		防災関連事業				
					6		総合戦略対象事業				
留意事項					7		● その他（ ）				
期待する効果	維持管理費及び修繕費の削減				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
			1.00				1.00				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
			市長用公用車1台購入				市長用公用車を購入し修繕費等の削減 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		4,033		0		0			
	合計	0		4,033		0		0			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	総務		費		
補助金	なし	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3457	事業名	課税システム連携用土地・家屋登記データベース構築業務委託			新規・既存の別	既存			
課名	税務課		係名	固定資産税係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			平成	31	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	現行の登記異動情報は紙媒体であるが、法務局の登記情報が電子化されており電子データでの異動情報の取得、固定資産課税台帳への連携をシステム化するもの。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
	留意事項									
期待する効果	紙媒体による異動情報を入力表へ整理しなおし、課税台帳への更新を行っており、通常2ヶ月程度の時間がかかるが、システムの構築により異動の情報が即座に反映する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
	システム構築 データベース構築		課税情報への反映、運用		課税情報への反映、運用		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	16,775		2,231		4,462		20,079		
	合計	16,775		2,231		4,462		20,079		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費		0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費		0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	事業名 新田原いこいの家及び行橋市高齢者自立支援センター改修工事（一部存続）				新規・既存の別	新規	
課名	介護保険課		係名	介護保険係	主管課長名	シート作成者名	
事業区分	1 ソフト事業		3 経常的事務事業		5 補助金・負担金・支援		部内の優先順位
	2 ハード事業		4 施設の維持管理		6 内部管理事務・その他		
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）		
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等		
事業概要	この建物はS48年12月より新田原保育所として供用開始され、S62.1月に新田原老人いこいの家として再オープンし、平成12年～平成13年にかけて増築工事を施し、増築部分については現在行橋市高齢者自立支援センターとなっています。近年、老朽化により「いこいの家」部分の雨漏り・シロアリ発生、天井のたわみ等の施設の不良箇所が確認されております。特に利用頻度の高かった畳敷きの集会室は、天井が抜け落ちる危険性が高いため、やむを得ずその使用を休止しております。毎年の管理費として年間300万円程度の費用も発生している状況です。所管課としては、利用に際しての安全面や今後ますます補修費の増大が見込まれるなど、施設の解体も検討していました。しかし地元区との協議を進めたところ、現状での全部存続ではなく自立支援センター部分の一部存続を希望し、これまで通り行橋市が管理してほしいとの内容でした。そのため、比較的新しい自立支援センター部分のスペースは残して、トイレなどの水周りを新たに整備することで地元区との協議が整ったため、その一部解体・改修工事にかかる費用を今回事業費として要望するものです。				事業の性質（複数選択可）		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）		
達成のめやす	新田原いこいの家及び行橋市高齢者自立支援センター改修工事の実施						
留意事項	地元区としては高齢者のみならず、区民が広く利用できるように第2公民館としての整備を要望している。施設の所管代えを検討してほしい、						
期待する効果	老朽化部分の解体による危険性の除去				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標
	利用者数の維持 400人／月		工事期間は休館		利用者数の維持 400人／月		利用者数の維持 400人／月
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ
			改修工事費 26,034千円 実施設計費 2,000千円				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)
事業計画（事業費、単位：千円）							
		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
財源内訳			令和元年度		令和2年度		全体事業費
	国	0	6,976		0		6,976
	県	0	0		0		0
	地方債	0	0		0		0
	負担金	0	0		0		0
	その他	0	0		0		0
	一般財源	0	21,058		0		21,058
合計	0	28,034		0		28,034	
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費		
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%
補助予定額 0千円							
充当予定額 0千円							

事業番号	事業名 行橋市学校規模適正化推進事業				新規・既存の別	既存					
課名	教育総務課		係名	教育政策係							
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	元	年度	～	令和	14	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等						
事業概要	令和元年度に策定した「行橋市学校規模適正化基本計画策定にあたっての基本的な考え方」に基づいて、市内小中学校の学校規模適正化について令和元年度・2年度の2ヶ年度で行橋市学校規模適正化基本計画（10年計画）を策定する。基本計画策定後は、優先順位の高い学校から具体的な適正化の手法や時期について方針を定めた実施計画を策定し、学校規模適正化を進めていく。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	児童数・生徒数の推移や社会ニーズ・市民ニーズを踏まえ、将来を見据えた適正な学校規模の計画策定を図る。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）						
留意事項	学校は防災、地域の交流の場等、各地域のコミュニティの核としての性格を有しているため計画策定の際に、地域住民に対する丁寧な説明が必要である。また、学校規模適正化を図る際は通学距離が遠くなる児童・生徒の通学支援や学習環境や生活環境、教職員との関係等が大きく変化するため、児童・生徒の精神的負担を軽減する必要がある。										
期待する効果	子どもたちが義務教育の中で、勉学だけではなく、集団生活を通じて切磋琢磨したり、コミュニケーション能力を身に付けたりし、児童・生徒のより良い教育環境を整える。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度		令和2年度		令和3年度		最終目標				
	10%		20%		30%		100.00%				
	目標：基本計画策定 数値：計画策定作業の進捗率		目標：基本計画策定 数値：計画策定作業の進捗率		目標：実施計画策定 数値：計画策定作業の進捗率						
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	児童・生徒数の推計から市内の全小中学校を対象に学校規模適正化を図り、基本計画を策定する。		児童・生徒数の推計から市内の全小中学校を対象に学校規模適正化を図り、基本計画を策定する。		基本計画内で学校規模適正化の対象となった小中学校について実施計画を策定する。		ある程度の集団規模を維持できる小中学校へ学校規模適正化を図り、子どもがより良い教育を受けられる環境を整える。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	495	3,340	1,000	4,835						
	合計	495	3,340	1,000	4,835						
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	事業名 行橋市教育・文化施設個別施設計画策定事業				新規・既存の別	新規			
課名	教育総務課	係名	教育政策係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 元 年度	～ 令和 2 年度			
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等				
事業概要	平成29年3月策定の行橋市公共施設等総合管理計画に基づき、教育委員会が所管する学校・社会教育施設・文化施設等の個別施設計画を策定する。 令和元年度に全施設についての情報収集及び施設ごとの老朽化状況の実態把握及び分析を行い、令和2年度に更新・修繕・維持管理の方針を含めた個別施設計画を策定する。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	教育施設全般のハード（施設状況）及びソフト（利用状況、収支等）の現状を把握し、行橋市公共施設等総合管理計画の目標達成に向け、中長期的な更新・修繕・維持管理の方針を明確化する。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	施設ごとの方針決定の際には、地域住民に対する丁寧な説明が必要である。 施設の維持管理費等と需要・利用状況、住民ニーズのバランスを十分に精査した上で方針を決定する必要がある。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	中長期的な計画を明確化することで、短期的な視点にとらわれず、財源を有効活用することができる。 施設の利用状況等を把握することで他の施設との統合も検討し、効率的な施設運営を図る。					4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
		100.00%		100.00%					
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
	教育委員会内における課題共有及び施設情報の抽出等	・全施設についての情報収集及び施設ごとの老朽化状況の実態把握及び分析 ・更新・修繕・維持管理の方針を含めた個別施設計画の策定作業		教育・文化施設の中長期的な更新・修繕・維持管理方針を明確化し、施設を適切に削減する （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	24,703	0	24,703				
	合計	0	24,703	0	24,703				
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 行橋市学校運営協議会設置事業				新規・既存の別	新規			
課名	教育総務課	係名	教育政策係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 7 年度			
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等	行橋市学校運営協議会規則			
事業概要	行橋市学校運営協議会規則に基づいて、市内の2中学校区を対象に令和2年度から4年度の3ヶ年度で学校運営協議会を設置し、モデル事業とした後に他校区へ事業を展開する。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	学校及び保護者、地域住民等が一体となって協働し学校運営の改善及び子どもたちの健全育成に努めるとともに、地域の創意工夫を生かした特色ある学校づくりに取り組む学校運営協議会を設置する。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項	学校の抱える問題は学校ごとに異なるため、学校の状況を十分に把握し、学校と地域が情報を共有できるように努める。				<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	学校と地域が一体となって地域の子供たちを育てていくことは、子供の豊かな育ちを確保するとともに、そこに携わる大人たちの成長も促し、地域の絆を強め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながる。				<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
					<input checked="" type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標					
		20%	40%	100.00%					
		目標：学校運営協議会の設置 数値：協議会設置作業の進捗率	目標：学校運営協議会の設置 数値：協議会設置作業の進捗率						
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ					
		各学校ごとの実情に合わせ、学校運営協議会を設置する。	学校運営協議会を設置した後に、協議会が自立できるように支援する。	各中学校区で学校運営協議会を設置し、学校と地域の結びつきを強め、新しいコミュニティの形成を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	774	774	1,548				
	合計	0	774	774	1,548				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 本会議場改修整備事業				新規・既存の別	新規		
課名	議会事務局	係名	庶務係					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 2 年度	～ 令和 年度		
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等			
事業概要	議会運営の効率化を図るため、本会議場の照明をLED化し適正な照度を確保するとともに、議員定数削減に伴う一般質問席の改修等を行うものである。また、車椅子用可搬型スロープの導入を行い、身体の不自由な方でも参加しやすい、より開かれた議会運営を目指す。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	照明のLED化や一般質問席の改修により議会運営が効率化された場合、また、議場に車椅子用可搬型スロープを導入することで、身体の不自由な方でも参加しやすい状態となった場合に達成となる。				●	1 継続性のある事業		
留意事項						2 緊急性の高い事業		
						3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	明るく事務作業効率のよい議場。より多くの方が参加できる議会運営。				●	4 住民サービス向上事業		
						5 防災関連事業		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全体事業の位置づけ				
		<ul style="list-style-type: none"> 本会議場照明LED化 本会議場一般質問席改修工事 本会議場車椅子用可搬型スロープ購入 		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）								
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	2,796	0	0			
	合計	0	2,796	0	0			
	予算費目	会計	会計	費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号		事業名	委員会見える化整備事業			新規・既存の別	新規			
課名	議会事務局		係名	庶務係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	委員会の録画収録を行うことで、より開かれた議会運営を推進するものである。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	録画収録により、委員会の可視化、透明性の確保が可能となった場合に達成となる。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	委員会の可視化、透明性の確保。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度		令和2年度		令和3年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						最終目標			
年度の事業内訳	令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ			
			・委員会録画収録機器購入				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和元年度		令和2年度		令和3年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		227		0		0		
	合計	0		227		0		0		
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	2591	事業名	国保一般管理費			新規・既存の別	新規			
1	国保年金課		係名	管理係						
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律				
事業概要	保険医療機関等で療養の給付等を受ける場合の被保険者資格の確認について、個人番号カード等によるオンライン資格確認を導入するため、システム改修を行う。(補助率100%予定)				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	保険医療機関等で療養の給付等を受ける場合の被保険者資格の確認について、個人番号カード等によるオンライン資格確認を導入する。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
留意事項	基幹システム改修のため、情報政策課と情報の共有を図り、システムの更新・稼動をスムーズに行う。				<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	国、保険者、保険医療機関等の関係者は、個人カード等によるオンライン資格確認等の手続きの電子化により、医療保険事務が円滑に実施される。				<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他 ()				
期待する効果	国、保険者、保険医療機関等の関係者は、個人カード等によるオンライン資格確認等の手続きの電子化により、医療保険事務が円滑に実施される。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和元年度	令和2年度		令和3年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業の位置づけ				
	国保オンライン資格確認対応に伴うシステム改修 5,680,000円×1.1=6,248,000円	国保オンライン資格確認対応に伴うシステム改修 2,110,000円×1.1=2,321,000円		運営費は、加入者割負担あり(厚労省方針)の予定。※金額は未定。		医療保険事務が円滑に実施されるために、個人カード等によるオンライン資格確認等の手続きの電子化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和元年度	令和2年度		令和3年度		全体事業費				
	国	6,248	2,321	0	8,569					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	0	0	0					
	合計	6,248	2,321	0	8,569					
予算費目	会計	国民健康保険特別			会計	費目名	総務			費
補助金	あり	⇒	名称	未定	対象事業費	8,569 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	8,569 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円